

農林水産物マーケティング データブック 2017

平成29年8月

岩手県農林水産部流通課

————— 農林水産物マーケティングデータブック 2017 について —————

「農林水産物マーケティングデータブック 2017」は、各品目の出荷動向や消費動向、県における取り組みなどを盛り込み、県産農林水産物の戦略的なマーケティングに資することを目的として作成しているもの。

目 次

I 農林水産物の出荷動向について	
1 米	1
2 小麦・大豆	4
3 野菜	7
4 果実	11
5 花き	16
6 畜産物	19
7 水産物	25
8 林産物	30
II 多様な流通チャネルの展開	
1 産地直売所の動向について	34
III データ編	
1 農林水産物産地別データ	37
2 東京都中央卸売市場の産地別取扱量・金額・平均単価の推移(H28)	45
IV 資料編	
1 農林水産物の消費動向(全国・盛岡市)	57
2 国内外の市場の開拓について	
(1)6次産業化の取組み等による国内市場の開拓について	67
(2)農林水産物の輸出促進について	69
3 地産地消・食育	
(1)いわて地産地消推進運動の取組状況について	71
(2)給食事業における県産農林水産物等の利用状況	79
(3)食育の推進について	81
4 食の安全・安心	
(1)食品のトレーサビリティについて	83
(2)特別栽培農産物及び有機農産物について	86
5 コンクール結果	
(1)岩手県ふるさと食品コンクール	87
6 その他	
(1)岩手県ふるさと食品認証状況について	88
(2)県内卸売市場について	89
(3)地域団体商標の取得状況について	90

I 農林水産物の出荷動向について

1 米（27年産）

(1) 米の出荷動向（全国）

－平成27年産米の全国作況指数は100－

平成27年は全国の作況指数が100となり、全国総生産量は799万トン、うち民間流通米の数量は774万トンと推計されます（表I-1-1）。

表I-1-1 全国の米の生産・出荷の推移

単位：万トン

生産年	23年産	24年産	25年産	26年産	27年産
作況指数	101	102	102	101	100
総生産量	840	852	860	844	799
民間流通米	833	844	842	819	774
うち加工米	18	21	27	21	25
政府備蓄米	7	8	18	25	25
農家消費	-	-	-	-	-

資料：作物統計、加工用米生産量、生産者の米穀現在高等調査結果、米をめぐる関係資料（農林水産省）

－全国の作付面積の第1位は、コシヒカリ－

平成27年産うるち米の品種別作付面積は、第1位が「コシヒカリ」で全体の36.1%を占めています。第2位は「ひとめぼれ」（9.7%）、第3位は「ヒノヒカリ」（9.0%）となっています。（表I-1-2）

表I-1-2 水稲うるち米の品種別作付面積上位10品種

単位：作付面積割合%

	23年産	24年産	25年産	26年産	27年産
第1位	コシヒカリ (37.4)	コシヒカリ (37.5)	コシヒカリ (36.7)	コシヒカリ (36.4)	コシヒカリ (36.1)
第2位	ヒノヒカリ (9.9)	ひとめぼれ (9.8)	ひとめぼれ (9.6)	ひとめぼれ (9.7)	ひとめぼれ (9.7)
第3位	ひとめぼれ (9.4)	ヒノヒカリ (9.5)	ヒノヒカリ (9.5)	ヒノヒカリ (9.2)	ヒノヒカリ (9.0)
第4位	あきたこまち (7.7)	あきたこまち (7.3)	あきたこまち (7.5)	あきたこまち (7.2)	あきたこまち (7.2)
第5位	キヌヒカリ (3.2)	キヌヒカリ (3.1)	ななつぼし (3.0)	ななつぼし (3.1)	ななつぼし (3.4)
第6位	ななつぼし (2.8)	ななつぼし (3.0)	キヌヒカリ (2.9)	はえぬき (2.9)	はえぬき (2.8)
第7位	はえぬき (2.7)	はえぬき (2.7)	はえぬき (2.7)	キヌヒカリ (2.7)	キヌヒカリ (2.7)
第8位	きらら397 (2.0)	まっしぐら (1.8)	まっしぐら (1.9)	まっしぐら (2.0)	まっしぐら (1.9)
第9位	まっしぐら (1.6)	きらら397 (1.8)	あさひの夢 (1.5)	あさひの夢 (1.6)	あさひの夢 (1.6)
第10位	つがるロマン (1.4)	あさひの夢 (1.4)	きらら397 (1.5)	こしいぶき (1.5)	こしいぶき (1.5)

資料：米穀機構「水稲の品種別作付動向について」

－平成27年産米の相対取引価格は上昇－

平成27年産米の相対取引価格（全銘柄平均価格（運賃、包装代、消費税相当額を含む））は、米の需給が引き締まったことから、前年を上回りました。（表I-1-3）。

表 I-1-3 米の相対取引価格（出荷業者・通年平均） 主食用1等、単位：円/60kg

	23年産	24年産	25年産	26年産	27年産
全銘柄平均価格	15,215	16,501	14,341	11,967	13,175
前年産比較（%）	120	108	87	83	110

※相対取引価格は、全国出荷団体等と卸売業者等の主食用相対取引における1等米の数量及び価格により加重平均したもの。なお、全銘柄平均価格は、産地銘柄ごとの前年産検査数量ウェイトで加重平均した価格。

価格には、運賃、包装代、消費税相当額が含まれている。

資料：農林水産省

一米の消費量は、長期的に減少しているー

米の1人当たり消費量は、昭和37年度の年間118.3kgをピークに、その後、減少しています。

平成20年度には1人当たりの年間消費量は60kgを切り、平成27年度は、54.6kgの消費量となっています（表I-1-4）。

表 I-1-4 全国における米の一人あたり年間消費量 単位：kg/年

	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
年間消費量	57.8	56.3	56.9	55.2	54.6

資料：食料需給表（農林水産省）

(2) 岩手県産米の出荷動向

ー平成27年岩手県作況指数は105ー

岩手県の平成27年産米の作況指数は105となり、収穫量は288千トンとなりました。このうち、農産物検査を受検した数量は215千トンとなっていることから、農家保有数量は73千トンと推計されます（表I-1-5、図I-1-1）。

平成27年産うるち玄米の農産物検査で最も数量が多いのは、ひとめぼれで78.2%、次いであきたこまち15.5%、いわてっこ2.7%となっています（表I-1-6）。特に、ひとめぼれは、平成5年以降岩手県で最も出荷数量の多い品種となっています。

表 I-1-5 本県における出荷数量の推移 単位：千トン

年産	23年産	24年産	25年産	26年産	27年産
作況指数	102	105	102	105	105
収穫量	298	305	300	309	288
民間流通米 （うち加工用米）	292 (6)	300 (5)	292 (4)	301 (9)	280 (7)
政府備蓄米	5.7	5.1	7.6	8.0	8.0

資料：作物統計、加工用米生産量、生産者の米穀現在高等調査結果、米をめぐる関係資料（農林水産省）

表 I-1-6 農産物検査受検民間流通米（うるち米）の品種別数量及び割合 単位：トン、%

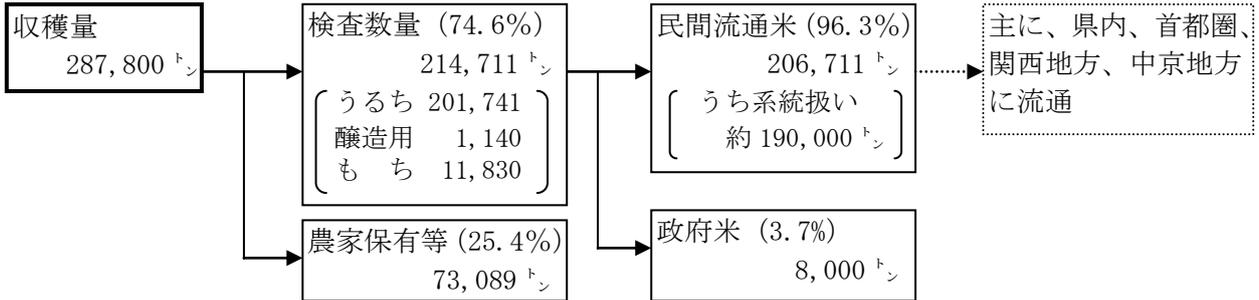
	23年産	24年産	25年産	26年産	27年産
ひとめぼれ	149,211(76.2)	153,739(76.4)	144,224(75.7)	155,783(75.5)	157,821(78.2)
あきたこまち	31,668(16.2)	33,579(16.7)	32,449(17.0)	34,250(16.6)	31,347(15.5)
いわてっこ	6,818(3.5)	7,026(3.5)	7,091(3.7)	7,872(3.8)	5,611(2.7)
どんびしゃり	4,617(2.4)	4,303(2.1)	4,323(2.3)	5,627(2.7)	4,434(2.2)
かけはし	800(0.4)	669(0.3)	608(0.3)	598(0.3)	417(0.2)
合計	195,831	201,136	190,400	206,304	201,741

注. 1：() は、うるち米検査数量合計に占める割合。

注. 2：検査数量は、政府米数量も含む

資料：農林水産省、東北農政局

図 I-1-1 県産米の流通状況（平成 27 年産）



資料：県産米戦略室業務資料、農林水産省統計資料 検査数量は H28.10 公表値

—平成 27 年産県産米の相対取引価格は上昇—

平成 27 年産県産米の相対取引価格は、米の需給が引き締まったことから、ひとめぼれが 60kg 当たり 12,930 円、あきたこまちが 12,422 円と前年を上回りました（表 I-1-7）。

表 I-1-7 県産米の相対取引価格（出荷業者・通年平均） 主食用 1 等、単位：円/60kg

	23年産	24年産	25年産	26年産	27年産
ひとめぼれ	14,323	15,919	14,059	11,324	12,930
あきたこまち	14,351	15,938	14,006	10,911	12,422
(参考) 全銘柄平均価格	15,215	16,501	14,341	11,967	13,175

※相対取引価格は、全国出荷団体等と卸売業者等の主食用相対取引における 1 等米の数量及び価格により加重平均したもの。なお、全銘柄平均価格は、産地銘柄ごとの前年産検査数量ウェイトで加重平均した価格。

価格には、運賃、包装代、消費税相当額が含まれている。 資料：農林水産省

表 I-1-8 銘柄別産地別相対取引価格の推移 単位：円/60 kg

品種銘柄 (産地)	23年産	24年産	25年産	26年産	27年産
ひとめぼれ (岩手)	14,323	15,919	14,059	11,324	12,930
(宮城)	14,689	16,278	14,278	11,564	12,827
(福島)	13,746	15,414	12,793	9,860	11,146
あきたこまち (岩手)	14,351	15,938	14,006	10,911	12,422
(秋田)	15,315	16,874	14,034	11,620	12,845
コシヒカリ (新潟/魚沼)	23,432	23,559	21,125	19,480	20,442
コシヒカリ (新潟/一般)	18,399	18,302	16,697	15,451	16,186
コシヒカリ (福島/会津)	15,966	16,526	14,792	12,612	13,424
はえぬき (山形)	14,427	16,061	13,587	10,859	12,445
つや姫 (山形)	-	-	16,997	16,758	17,953
つがるロマン (青森)	13,690	15,468	13,045	9,777	11,787
きらら397 (北海道)	14,106	15,393	14,211	11,400	12,508
ゆめぴりか (北海道)	-	-	17,512	15,870	16,209

2 小麦・大豆

(1) 小麦

－水田への作付けが50%以上－

平成27年産小麦の作付面積は、213千ha（前年度213千ha）で、そのうち水田への作付けが115千haであり、50%以上となっています。（表I-2-1）

表I-2-1 小麦の作付動向（全国）

単位：千ha

年次	21年産	22年産	23年産	24年産	25年産	26年産	27年産
作付面積	208	207	212	209	210	213	213
うち水田	114	114	116	113	112	114	115
うち畑	94	93	96	96	98	99	98

資料：農林水産省 作物統計

平成27年産小麦の全国の収穫量は、1,004千トン（前年比117.8%）、作況指数は127となっています。

地域別の収穫量をみると、北海道が731千トンで、全体の7割以上を占め、以下、九州・沖縄、関東・東山の順となっています（表I-2-2）。

表I-2-2 地域別小麦の作付面積と収穫量

	23年産		24年産		25年産		26年産		27年産	
	作付面積	収穫量								
	(千ha)	(千トン)								
北海道	119.2	499.9	119.2	586.1	122.0	531.9	123.4	551.4	122.6	731.0
東北	8.1	14.3	7.5	14.3	7.3	15.3	7.1	13.3	7.0	16.3
関東・東山	21.7	65.8	21.5	74.4	21.1	78.9	21.0	76.6	20.8	79.6
北陸	—	—	0.2	0.3	0.2	0.3	0.3	0.4	0.2	0.3
東海	15.0	40.8	14.8	44.3	14.7	49.4	15.3	56.2	15.9	47.8
近畿	9.4	19.7	9.1	24.1	8.8	22.6	9.0	26.3	9.4	21.9
中国	1.5	3.7	1.6	3.6	1.6	4.4	1.8	5.2	2.0	5.1
四国	1.9	5.8	1.8	5.0	1.7	6.3	1.7	5.4	1.9	5.5
九州・沖縄	34.6	96.2	33.7	105.9	32.7	102.7	33.0	117.7	33.3	96.7
全国	211.5	746.3	209.2	857.8	210.2	811.7	212.6	852.4	213.1	1,004.2

資料：農林水産省 作物統計 注）東山は、山梨県と長野県

－全国の需要量は、年々増加－

小麦の総需要量（国内消費仕向量）は、年々増加しています。

平成27年度の総需要量は6,581千トンで、総供給量は6,664千トン（国内生産量1,004千トン、輸入量5,660千トン）でした（在庫83千トン）。

平成27年度の国内での小麦の流通は、外麦買入及び民間流通により、5,384千トンが食料用として、704千トンが飼料用として流通しています。

国内産麦は、主食用として小麦粉などに加工されています。

資料：農林水産省 食料需給表（平成27年度）

ー県産小麦の生産量は前年比 114%ー

平成 27 年県産小麦は、作付面積が前年とほぼ同じ、3,900ha（前年対比 101.0%）となりました。

10a 当たり収量は、187kg/10a と前年産を上回り、生産量は 7,290 トン（前年比 114.4%）となりました。

平成 27 年産の作付面積の最も大きい品種は、「ナンブコムギ」で 2,219ha（56.9%）、続いて「ゆきちから」が 1,342ha（34.4%）、「ネバリゴシ」が 167ha（4.3%）、「銀河のちから」が 141ha（3.6%）、「その他」31ha（0.8%）となっており、近年、ゆきちからの作付面積が増加傾向にあります。

また、平成 27 年産小麦の集荷量（全農岩手県本部）は 6,797 トン（前年比 111.4%）となり、集荷量は 697 トン増加し、25 年産では下限を下回った「アローワンス」の範囲内となりました。

資料：農林水産省 作物統計 農産園芸課からの聴き取り

※ アローワンス

小麦の収穫量は天候の影響を受け変動するため、生産者と実需者との間の契約数量に一定の幅（アローワンス）が設けられ、アローワンスの範囲であれば、実需者は価格などその他条件については当初契約どおりのまま麦を引きとることとされています。小麦の播種前契約の場合、本県では契約数量の±15%としています。

【参考】 麦の民間流通について

(1) 麦の民間流通をめぐる事情

ア 国は、需要に即した良品質麦の生産を推進するため、国内産麦について、民間流通に委ね、生産者と実需者が品質評価を反映した取引を行う仕組みを平成 12 年産麦から導入しました。本県では平成 13 年産麦から導入しています。

(2) 民間流通の内容

ア 通常契約は、入札（上場）と相対の 2 通りとし、契約の締結は播種前に行います。ただし、作柄等により必要が生じた場合は、出来秋に「追加契約」を行います。

イ 産地別銘柄別販売予定数量が 3 千トン以上の銘柄は義務上場となります（当該年産の 4 年前から 2 年前までの 3 ヶ年の平均流通量の 80%以上が県内流通している銘柄は除く）。

ウ 麦は作柄変動が大きいいため、契約数量に一定の幅（小麦の場合±15%）を設け、この幅内であれば通常契約とします。

エ 追加契約は買い手と売り手で契約条件を協議のうえ、締結します。

オ 条件の整った産地では品質取引を導入することにより、容積重やでん粉粘度などの一定条件を満たした高品質麦にプレミアムを加算することができます。

(2) 大豆

—平成 27 年産大豆の作柄は良好—

平成 27 年産大豆の作付面積（全国）は 142,000ha で、前年産に比べ 10,400ha（前年産対比 7.9%）増加し、収穫量も、243,100 t で、前年産に比べ 11,300 t（同 4.9%）増加しました。

また、10a 当たり収量は、172kg/10a となり、前年を下回りました（同 97.7%）（表 I-2-3）。

表 I-2-3 全国の大豆の生産・集荷の推移

	22 年産	23 年産	24 年産	25 年産	26 年産	27 年産
作付面積(ha)	137,700	136,700	131,100	128,800	131,600	142,000
収穫量(トン)	222,500	218,800	235,900	199,900	231,800	243,100
単収(kg/10a)	162	160	180	155	176	172
販売価格(円/60kg)	6,829	8,299	8,145	14,168	13,380	10,305

注 1. 単収は、10a 当たりの収量である。

2. 販売価格は、入札取引における落札価格（消費税込）

資料：農林水産省 作物統計 （公財）日本特産農産物協会

—平成 27 年産岩手県産大豆は、前年を上回る単収—

平成 27 年産の県産大豆の作付面積は 4,260ha で、前年産に比べ 240ha 増加しました。

収穫量は 6,520 t で、前年より 1,050 t 増加し、単収は 153kg/10a と前年を上回っていますが（表 I-2-4）、10a 当たり平均収量*（121kg/10a）は、全国を下回っています。

表 I-2-4 県産大豆の生産・集荷の推移

	22 年産	23 年産	24 年産	25 年産	26 年産	27 年産
作付面積(ha)	4,420	4,370	4,150	4,000	4,020	4,260
収穫量(t)	4,550	5,290	5,020	3,920	5,470	6,520
単収(kg/10a)	103	121	121	98	136	153
(単収全国比)	63.6	75.6	67.2	63.2	77.3	89.0

資料：農林水産省 作物統計

*10a 当たり平均収量：過去 7 カ年のうち、最高及び最低を除いた 5 か年の平均値

3 野菜

(1) 出荷動向

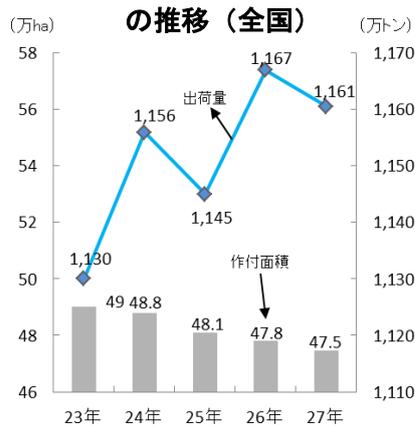
ア 全国

一 国産野菜の作付面積、及び出荷量はやや減少一

平成 27 年産国産野菜(41 品目)の作付面積は、47 万 4,700ha(前年産対比 99.4%)と、前年より 3,100ha 減少し、出荷量は、1,161 万トン(前年産対比 99.5%)と、前年より 6 万 4,000 トン減少しています(図 I-3-1)。

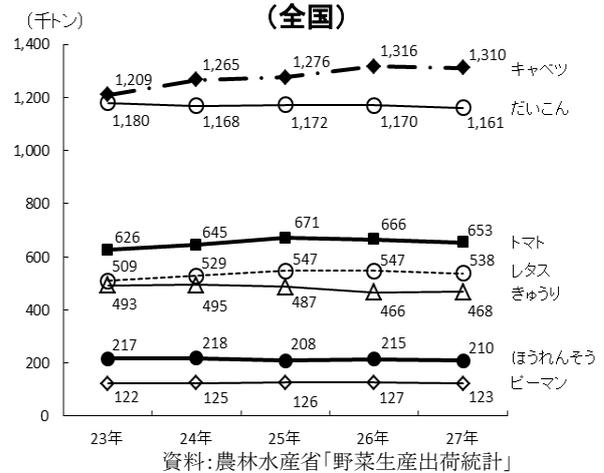
主な品目の出荷量は、キャベツ 131 万トン(前年産対比 99.5%)、だいこん 116 万 1,000 トン(前年産対比 99.2%)、トマト 65 万 3,400 トン(前年産対比 98.2%)、レタス 53 万 7,700 トン(前年産対比 98.4%)、きゅうり 46 万 8,400 トン(前年産対比 100.6%)、となっています。(図 I-3-2)

図 I-3-1 野菜の作付面積及び出荷量の推移(全国)



資料:農林水産省「野菜生産出荷統計」

図 I-3-2 主要野菜の出荷量の推移(全国)



資料:農林水産省「野菜生産出荷統計」

イ 県内

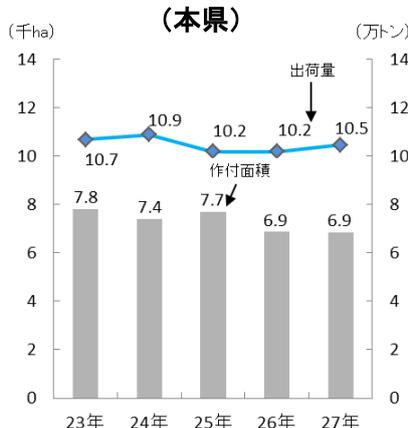
一 県産野菜の作付面積はやや減少、出荷量は増加一

平成 27 年産県産野菜(41 品目)の作付面積は、6,865ha* (前年産対比 99.5%)と前年より 35ha 減少し、出荷量は、10 万 4,727 トン(前年産対比 102.3%)と前年より 2,312 トン増加しています(図 I-3-3)。

※ 平成 27 年産においては、平成 26 年度に引き続き、かぶ・こまつな・ちんげんさい・ふき・みつば・みずな・セルリー・カリフラワー・にら・たまねぎ・かぼちゃ・さやいんげん・しょうが・いちご・メロン・すいかのデータなし(平成 25 年産ではデータあり)。

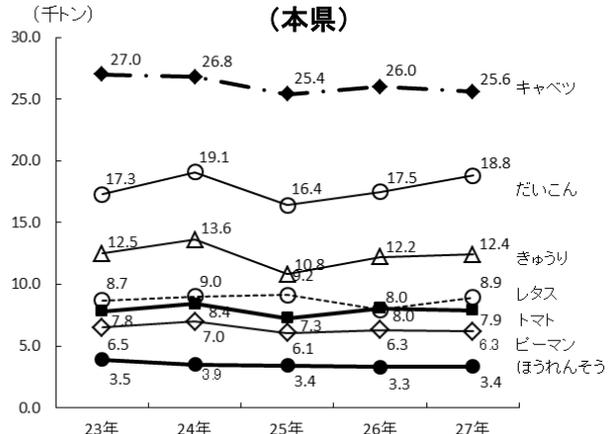
主な品目の出荷量は、キャベツ 2 万 5,600 トン(前年産対比 98.5%)、だいこん 1 万 8,800 トン(前年産対比 107.4%)、きゅうり 1 万 2,400 トン(前年産対比 101.6%)となっています(図 I-3-4)。

図 I-3-3 野菜の作付面積及び出荷量(本県)



資料:農林水産省「野菜生産出荷統計」

図 I-3-4 主要野菜の出荷量の推移(本県)



資料:農林水産省「野菜生産出荷統計」

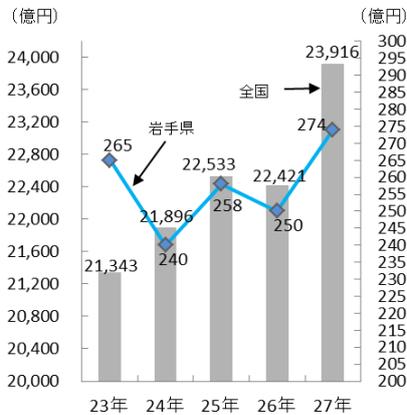
(2) 野菜の生産額

ー野菜産出額は全国、本県ともに増加ー

平成 27 年の全国の野菜産出額は、2兆 3,916 億円(前年産対比 106.7%)と前年より 1,495 億円増加しています。うち、本県は 274 億円(前年産対比 109.6%)と前年より 24 億円増加しています(図 I-3-5)。

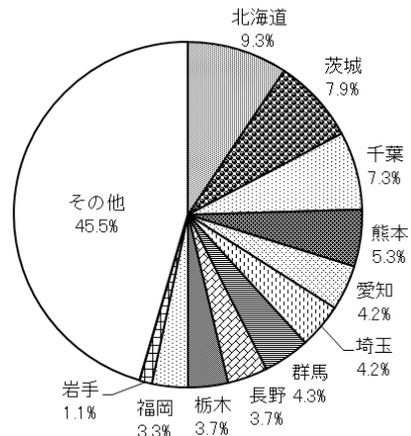
都道府県別の産出額割合をみると、本県は 1.1%となっています(図 I-3-6)。

図 I-3-5 野菜産出額の推移



資料:農林水産省「生産農業所得統計」

図 I-3-6 野菜産出額の構成割合 (平成 27 年度)



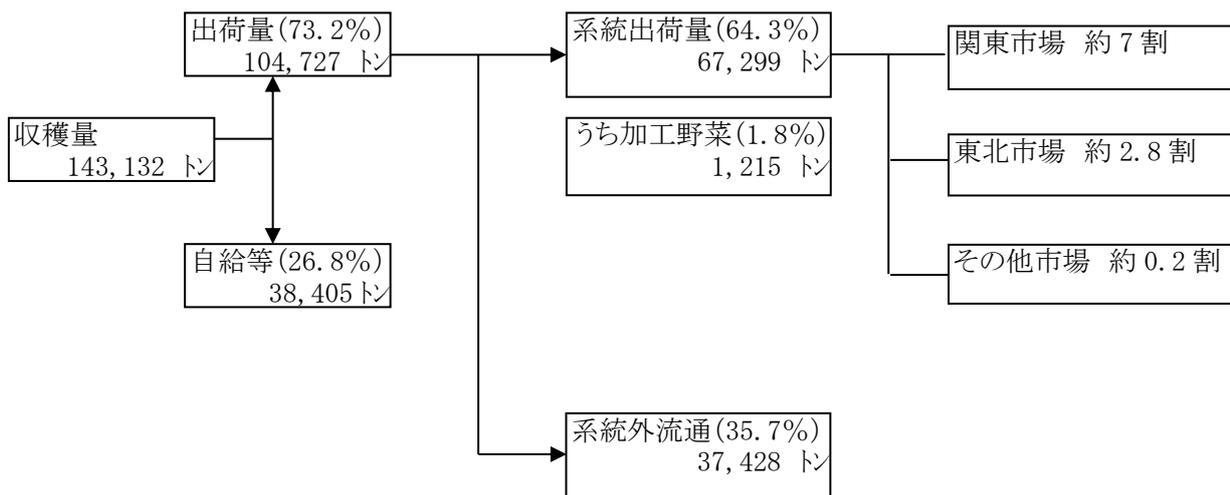
資料:農林水産省「生産農業所得統計」

(3) 本県野菜の流通状況

ー野菜出荷量の約 7 割が系統出荷ー

平成 27 年産野菜の流通状況をみると、県内で生産された野菜のうち 73.2%(10 万 4,727 トン)が出荷されており、そのうち 64.3%が系統出荷となっています。(図 I-3-7)

図 I-3-7 県産野菜の流通状況 (平成 27 年度)



資料:農林水産省「野菜生産出荷統計」、JA 全農いわて聞き取り

(4) 東京都中央卸売市場における本県主要野菜の取扱状況

ア 入荷動向

東京都中央卸売市場における野菜の取扱数量をみると、平成28年産の主要野菜計は152万6,415トン(前年産対比98.8%)で、ほぼ前年並となっています。

全国に占める本県産の割合をみると、品目ごとに割合は異なっていますが、ピーマンでは12.8%、ほうれんそうでは5.0%となっています(表I-3-1)。

表I-3-1 東京都中央卸売市場における主要野菜の取扱数量

単位:トン

	24年		25年		26年		27年		28年	
	全国	県産								
だいこん	136,043	2,361 (1.7%)	139,010	1,848 (1.3%)	143,614	1,380 (1.0%)	139,034	1,355 (1.0%)	131,282	1,035 (0.8%)
キャベツ	187,849	8,523 (4.5%)	182,897	8,536 (4.7%)	187,115	7,970 (4.3%)	190,781	8,236 (4.3%)	190,604	25,471 (13.4%)
レタス	95,837	882 (0.9%)	98,347	877 (0.9%)	96,451	821 (0.9%)	95,189	1,054 (1.1%)	99,963	845 (0.8%)
ほうれんそう	16,166	882 (5.5%)	15,260	844 (5.5%)	16,515	881 (5.3%)	15,846	858 (5.4%)	15,236	757 (5.0%)
ねぎ	56,629	1,037 (1.8%)	57,667	1,198 (2.1%)	57,586	1,080 (1.9%)	55,440	1,206 (2.2%)	53,217	958 (1.8%)
きゅうり	80,444	4,180 (5.2%)	76,312	3,520 (4.6%)	74,237	4,033 (5.4%)	77,308	4,373 (5.7%)	78,592	3,862 (4.9%)
トマト	85,833	2,311 (2.7%)	87,065	1,995 (2.3%)	86,706	2,301 (2.7%)	84,719	2,462 (2.9%)	86,034	2,560 (3.0%)
ピーマン	23,198	2,777 (12.0%)	22,969	2,458 (10.7%)	23,106	2,729 (11.8%)	22,493	2,699 (12.0%)	24,120	3,096 (12.8%)
スイートコーン	15,381	397 (2.6%)	15,220	289 (1.9%)	15,656	341 (2.2%)	15,040	309 (2.1%)	14,160	313 (2.2%)
主要野菜計	1,572,557	27,862 (1.8%)	1,572,707	25,147 (1.6%)	1,568,074	25,146 (1.6%)	1,544,379	26,608 (1.7%)	1,526,415	25,471 (1.7%)

資料:東京都中央卸売市場統計情報

イ 28年産品目別の状況

① ほうれんそう

東京都中央卸売市場における本県の出荷量は、757トンと全国第6位で、出荷割合は5.0%となっています。最も出荷量の多い月は5月の139トンで、本県の年間出荷量の18.4%を占めています。

また、単価をみると、市場平均価格よりも高く取引されています(表I-3-2)。

表I-3-2 ほうれんそうの出荷量及び単価

単位:トン

	県名	年計			5月		6月		7月		8月		9月	
		数量	割合	単価	数量	単価	数量	単価	数量	単価	数量	単価	数量	単価
1位	群馬	4,968	32.6%	539	485	448	382	457	247	625	244	651	239	926
2位	茨城	4,001	26.3%	495	439	449	377	416	212	501	130	563	126	833
3位	栃木	1,597	10.5%	634	53	552	214	525	203	662	199	683	167	971
4位	埼玉	1,472	9.7%	490	117	451	57	454	21	574	10	673	16	827
6位	岩手	757	5.0%	681	139	535	138	523	117	670	86	726	78	954
	市場計	15,236	100.0%	537	1,376	474	1,316	478	923	618	788	659	749	917

注:単価はkg当たりの卸売平均価格 資料:東京都中央卸売市場統計情報

② ピーマン

東京都中央卸売市場における本県の出荷量は、3,096トンと全国第3位で、出荷割合は12.8%となっています。最も出荷量の多い月は8月の1,181トンで、本県の年間出荷量の34.7%を占めています。

また、単価をみると、6~7月は市場平均価格よりも高く取引されているものの、8月以降は9月を除き、市場平均価格を下回っています(表I-3-3)。

表I-3-3 ピーマンの出荷量及び単価

単位:トン

	県名	年計				6月		7月		8月		9月		10月	
		数量	割合	単価	数量	単価									
1位	茨城	11,483	47.6%	427	2,030	346	1,041	372	387	232	999	316	986	589	
2位	宮崎	3,974	16.5%	509	107	289	14	687	6	734	7	840	20	883	
3位	岩手	3,096	12.8%	332	97	446	451	486	1,181	227	874	312	444	454	
4位	高知	2,408	10.0%	496	127	320	28	554	27	527	20	475	78	758	
5位	鹿児島	1,439	6.0%	471	4	225	3	300	0	256	0	-	11	794	
	市場計	24,120	100.0%	431	2,421	347	1,805	416	2,179	229	2,319	309	1,820	543	

注:単価はkg当たりの卸売平均価格 資料:東京都中央卸売市場統計情報

③ キャベツ

東京都中央卸売市場における本県の出荷量は、7,936 トンと全国第6位で、出荷割合は 4.2%となっています。最も出荷量の多い月は8月の2,339トンで、本県の年間出荷量の29.5%を占めています。

また、単価をみると、6～9月は市場平均価格よりも高く取引されているものの、10月は市場平均価格を下回っています。(表I-3-4)。

表I-3-4 キャベツの出荷量及び単価

単位:トン

	年計				6月		7月		8月		9月		10月	
	県名	数量	割合	単価	数量	単価	数量	単価	数量	単価	数量	単価	数量	単価
1位	群馬	52,087	27.3%	95	2,941	109	11,726	73	12,959	69	13,397	93	9,981	151
2位	愛知	44,676	23.4%	120	498	78	15	98	2	84	1	127	190	264
3位	千葉	40,018	21.0%	120	6,039	92	284	51	14	75	121	90	1,497	209
4位	神奈川	21,598	11.3%	123	765	73	31	48	0	104	0	133	82	268
6位	岩手	7,936	4.2%	96	197	97	2,212	75	2,339	74	1,637	104	1,369	154
	市場計	190,604	100.0%	112	15,288	94	16,228	73	16,479	70	16,940	95	16,682	166

注:単価はkg当たりの卸売平均価格 資料:東京都中央卸売市場統計情報

④ きゅうり

東京都中央卸売市場における本県の出荷量は、3,862 トンと全国第8位で、出荷割合は4.9%となっています。最も出荷量の多い月は8月の1,915トンで、本県の年間出荷量の49.6%を占めています。

また、単価をみると、年間を通して市場平均価格を下回っています(表I-3-5)。

表I-3-5 きゅうりの出荷量及び単価

単位:トン

	年計				7月		8月		9月	
	県名	数量	割合	単価	数量	単価	数量	単価	数量	単価
1位	埼玉	12,996	16.5%	335	334	343	39	258	842	339
2位	群馬	12,284	15.6%	333	351	338	119	239	900	366
3位	福島	10,934	13.9%	294	2,591	335	3,856	218	2,153	321
4位	宮崎	8,528	10.9%	374	35	384	16	422	23	376
8位	岩手	3,862	4.9%	249	830	312	1,915	196	869	276
	市場計	78,592	100.0%	318	6,867	324	9,081	208	7,636	314

注:単価はkg当たりの卸売平均価格 資料:東京都中央卸売市場統計情報

4 果実

(1) 出荷動向（総論）

ア 全国

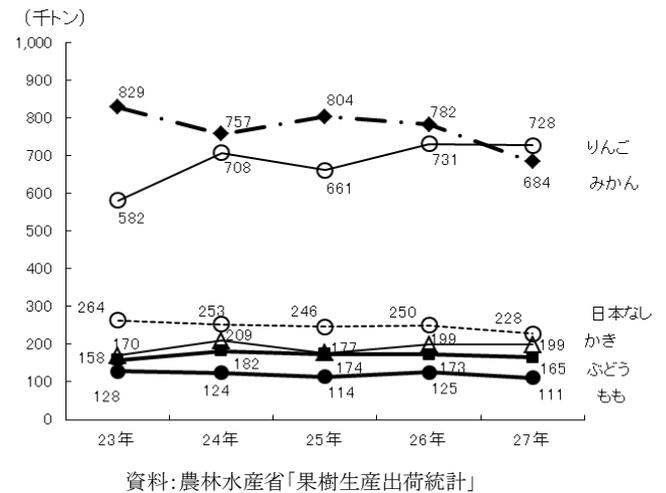
—国産果実の結果樹面積、総出荷数量はともに減少—

平成 27 年産国産果実の結果樹面積は、18 万 7500ha(前年産対比 98.5%)と、前年より 2,900ha 減少し、出荷量は、230 万 6,000トン(前年産対比 93.4%)と、前年より 16 万 3,000トン減少しています(図 I-4-1)。品目別の出荷量は図 I-4-2のとおりです。

図 I-4-1 果実の結果樹面積及び出荷量の推移（全国）



図 I-4-2 主要果実の出荷量の推移（全国）



イ 県内

—県産果実の結果樹面積、総出荷数量はともに減少—

平成 27 年産県産果実の結果樹面積は、2,735ha(前年産対比 80.4%)で、総出荷量は 4 万 4,690 トン(前年産対比 97.2%)と前年より 1,275 トン減少しています(図 I-4-3)。

※ 平成 27 年産においては、日本なし・西洋なし・かき・もも・すもも・おうとう・うめ・くり・キウイフルーツのデータなし(平成 26 年産ではデータあり)。

品目別の出荷量をみると、品目により増減が異なります。(図 I-4-4)。

図 I-4-3 果実の結果樹面積及び出荷量の推移（本県）

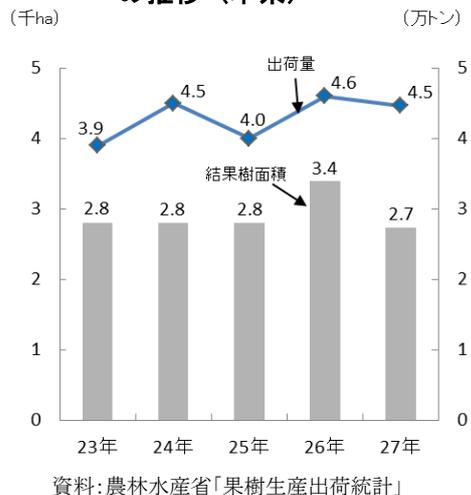
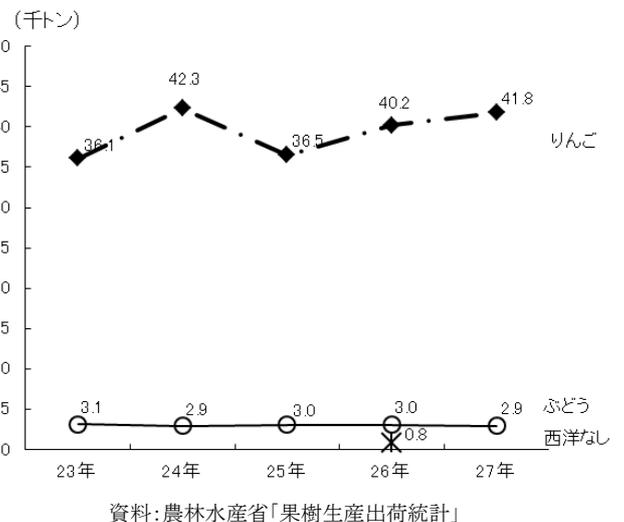


図 I-4-4 主要果実の出荷量の推移（本県）



※西洋なしは 26 年以外のデータなし

(2) りんごの出荷動向

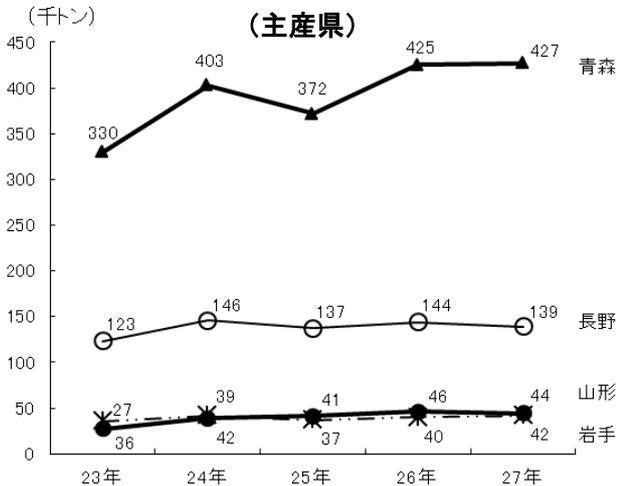
ア 出荷量の推移・県別出荷割合

一本県の出荷量は、全国で第4位一

平成27年産りんごにおいて、本県の出荷量は全国で第4位となっています(図I-4-5)。

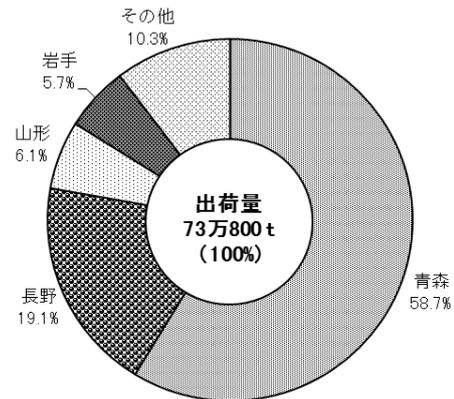
都道府県別の出荷割合をみると、5.7%(対前年値+0.2ポイント)を占めています(図I-4-6)。

図I-4-5 りんごの出荷量の推移
(主産県)



資料:農林水産省「果樹生産出荷統計」

図I-4-6 りんごの都道府県別出荷割合(平成27年産)



資料:農林水産省「果樹生産出荷統計」

イ 品種別出荷割合の推移

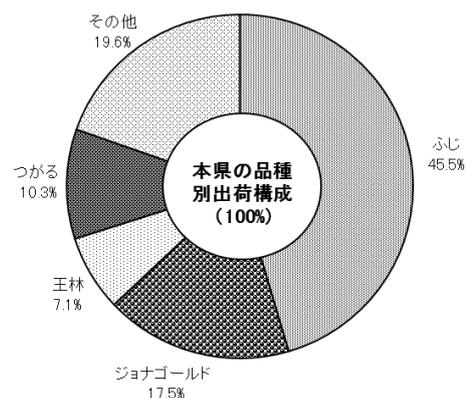
本県における品種別の出荷割合をみると、ふじの割合が高く、全国と比較すると、ジョナゴールドの割合が高いのが特徴となっています(表I-4-1、図I-4-7)。

表I-4-1 りんごの品種別出荷割合の推移

		H23	H24	H25	H26	H27
ふじ	全国	53.5	54.3	53.5	53.8	53.2
	岩手	42.9	46.1	48.5	46.5	45.5
ジョナゴールド	全国	7.7	7.4	7.1	7.1	7.0
	岩手	17.2	15.8	16.7	16.2	17.5
王林	全国	7.9	8.3	8.1	7.4	7.5
	岩手	7.6	8.1	7.3	7.3	7.1
つがる	全国	12.8	10.8	11.3	11.1	10.9
	岩手	11.5	10.2	11.2	11.6	10.3

資料:農林水産省「果樹生産出荷統計」

図I-4-7 本県の品種別出荷割合
(平成27年産)



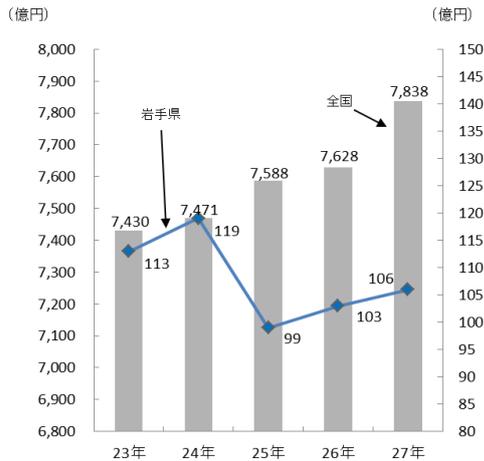
資料:農林水産省「果樹生産出荷統計」

(3) 果実の生産額

平成27年度の全国の果実産出額は、7,838億円(前年産対比102.8%)で、うち本県は106億円(前年産対比102.9%)となっています(図I-4-8)。

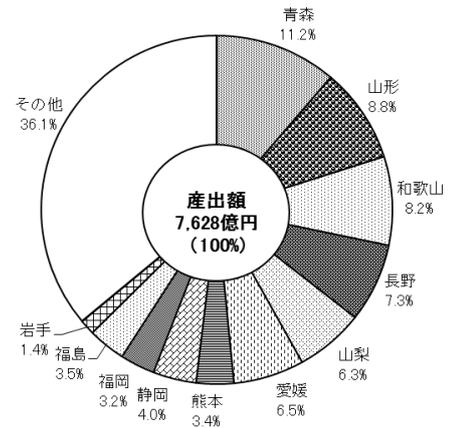
都道府県別の産出額割合をみると、本県は1.4%(対前年値±0ポイント)を占めています。(図I-4-9)。

図 I-4-8 果実産出額の推移



資料:農林水産省「生産農業所得統計」

図 I-4-9 果実産出額の構成割合 (平成 27 年度)



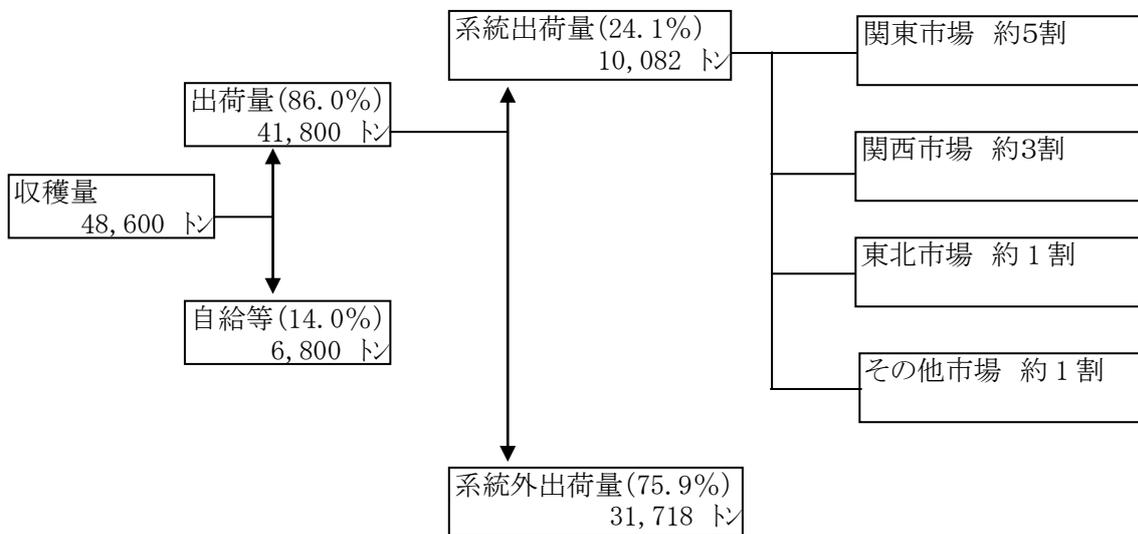
資料:農林水産省「生産農業所得統計」

(4) 県産りんごの流通状況

－出荷量の約3割が系統出荷－

平成 27 年度に県内で生産されたりんごのうち 86.0%の 41,800 トンが出荷されており、そのうち 24.1%が系統出荷となっています。(図 I-4-10)。

図 I-4-10 県産りんごの流通状況 (平成 27 年度)



資料:「果樹生産出荷統計」、JA 全農いわて聞き取り

(5) 東京都中央卸売市場におけるりんごの取扱状況

ア 入荷動向

東京都中央卸売市場における本県の平成 28 年産のりんごの取扱数量は、2,252 トン (前年産対比 99.9%) で、前年に比べて 1 トン増加しています。

全国に占める本県産の割合をみると、りんご類では 3.5%で、前年に比べて 0.1 ポイント上昇しています (表 I-4-2)。

表 I-4-2 東京都中央卸売市場における主要果実の取扱数量

単位：トン

	24年		25年		26年		27年		28年	
	全国	県産								
りんご類	59,204	2,176 (3.7%)	65,461	1,535 (2.3%)	70,113	1,577 (2.2%)	67,210	2,253 (3.4%)	64,870	2,252 (3.5%)
つがる	6,557	285 (4.3%)	6,577	226 (3.4%)	7,328	197 (2.7%)	6,650	255 (3.8%)	5,870	240 (4.1%)
ジョナゴールド	2,564	441 (17.2%)	2,587	340 (13.1%)	2,706	358 (13.2%)	2,693	413 (15.3%)	2,730	447 (16.4%)
ふじ	34,162	819 (2.4%)	39,005	547 (1.4%)	41,679	613 (1.5%)	40,098	1,002 (2.5%)	38,672	904 (2.3%)
王林	4,170	138 (3.3%)	4,824	51 (1.1%)	4,215	45 (1.1%)	3,987	96 (2.4%)	3,688	77 (2.1%)
ぶどう類	15,224	0 (0.00%)	14,498	4 (0.03%)	14,808	2 (0.01%)	14,837	1 (0.01%)	14,986	0 (0.00%)
西洋なし類	2,544	19 (0.7%)	3,236	30 (0.9%)	2,403	15 (0.6%)	3,356	15 (0.4%)	3,343	17 (0.5%)
主要果実計	467,409	2,211 (0.5%)	463,982	1,575 (0.3%)	465,162	1,604 (0.3%)	439,732	2,281 (0.5%)	441,962	2,276 (0.5%)

資料：東京都中央卸売市場統計情報

イ 28年産りんごの品種別状況

① りんご類

本県の出荷量は、2,252 トンと全国第4位で、出荷割合は3.5%となっています。
 最も出荷量の多い月は11月の542トンで、本県の年間出荷量の24.1%を占めています。
 また、平均単価をみると、12月を除き市場平均を下回っています(表I-4-3)。

表 I-4-3 りんご類の出荷量及び単価

単位：トン

	県名	年計			9月		10月		11月		12月	
		数量	割合	単価	数量	単価	数量	単価	数量	単価	数量	単価
1位	青森	49,614	76.5%	332	3,951	272	3,991	330	3,240	343	3,942	373
2位	長野	5,802	8.9%	346	813	333	1,824	347	1,327	378	711	337
3位	山形	5,250	8.1%	266	732	242	1,282	266	1,940	290	727	247
4位	岩手	2,252	3.5%	313	442	275	474	309	542	325	536	348
5位	福島	1,040	1.6%	206	46	203	156	227	415	225	346	178
	市場計	64,870	100.0%	325	6,022	276	7,840	319	7,578	327	6,447	339

注：単価はkg当たりの卸売平均価格 資料：東京都中央卸売市場統計情報

② つがる

本県の出荷量は、240 トンと全国第4位で、出荷割合は4.1%となっています。
 最も出荷量の多い月は9月の217トンで、本県の年間出荷量の90.4%を占めています。
 また、平均単価をみると、出荷の多い9月は全国市場平均を上回っています(表I-4-4)。

表 I-4-4 つがるの出荷量及び単価

単位：トン

	県名	年計			8月		9月		10月	
		数量	割合	単価	数量	単価	数量	単価	数量	単価
1位	青森	3,455	58.9%	272	70	288	2,995	275	382	246
2位	長野	1,275	21.7%	321	813	337	457	296	2	208
3位	山形	747	12.7%	219	380	247	367	190	0	-
4位	岩手	240	4.1%	278	0	-	217	284	23	227
5位	福島	65	1.1%	193	32	205	31	174	0	-
	市場計	5,870	100.0%	276	1,354	309	4,094	269	408	244

注：単価はkg当たりの卸売平均価格 資料：東京都中央卸売市場統計情報

③ ジョナゴールド

本県の出荷量は、447 トンと全国第2位で、出荷割合は16.4%となっています。
 最も出荷量の多い月は10月の312トンで、本県の年間出荷量の69.8%を占めています。
 また、平均単価をみると、出荷の多い10月は、全国市場平均を上回っています(表I-4-5)。

表 I-4-5 ジョナゴールドの出荷量及び単価

単位：トン

	県名	年計			9月		10月		11月		12月	
		数量	割合	単価	数量	単価	数量	単価	数量	単価	数量	単価
1位	青森	2,269	83.1%	359	2	376	18	250	227	358	250	363
2位	岩手	447	16.4%	315	0	248	312	320	134	304	1	214
3位	山形	8	0.3%	193	0	-	6	195	1	181	0	-
	市場計	2,730	100.0%	351	2	373	338	313	366	336	251	363

注：単価はkg当たりの卸売平均価格 資料：東京都中央卸売市場統計情報

④ ふじ

本県の出荷量は、904 トンと全国第4位で、出荷割合は2.3%となっています。

最も出荷量の多い月は12月の419トンで、本県の年間出荷量の46.3%を占めています。

また、平均単価をみると、11月から12月までは全国市場平均を上回っているものの、1月からは全国市場平均を下回っています。(表I-4-6)

表 I-4-6 ふじの出荷量及び単価

単位：トン

	年計				10月		11月		12月		1月		2月	
	県名	数量	割合	単価	数量	単価	数量	単価	数量	単価	数量	単価	数量	単価
1位	青森	31,730	82.0%	341	44	386	1,095	378	2,939	371	4,227	318	5,284	288
2位	山形	2,909	7.5%	278	232	290	1,815	293	716	247	83	218	32	164
3位	長野	1,821	4.7%	354	3	418	943	394	669	339	67	243	53	189
● 4位	岩手	904	2.3%	328	0	-	299	349	419	339	165	277	19	192
5位	福島	791	2.0%	202	5	306	402	224	345	178	25	175	10	184
	市場計	38,672	100.0%	333	285	307	4,614	331	5,246	332	4,714	311	5,505	284

注：単価は kg 当たりの卸売平均価格 資料：東京都中央卸売市場統計情報

5 花き

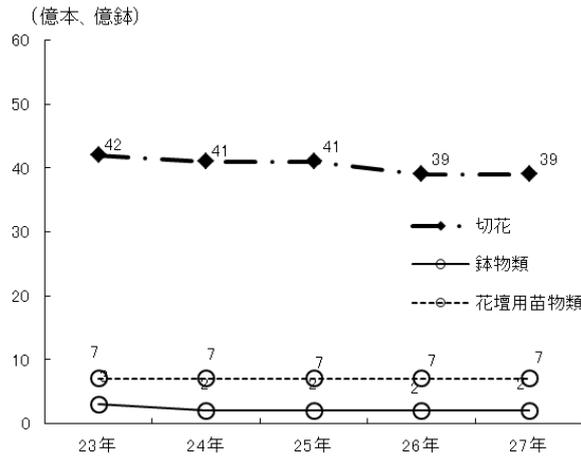
(1) 出荷動向（平成 27 年実績）

ア 全国

－出荷量は、減少傾向で推移－

平成 27 年産国産花きの出荷量は、切り花類 39 億 4,900 万本（前年産対比 97.1%）、鉢もの類 2 億 3,360 万鉢（前年産対比 95.7%）、花壇用苗もの類 6 億 9,240 万本（前年産対比 97.4%）で、生産者の高齢化に伴う規模縮小等により、近年、減少傾向で推移しています（図 I-5-1）。

図 I-5-1 全国の出荷量の推移(全国)

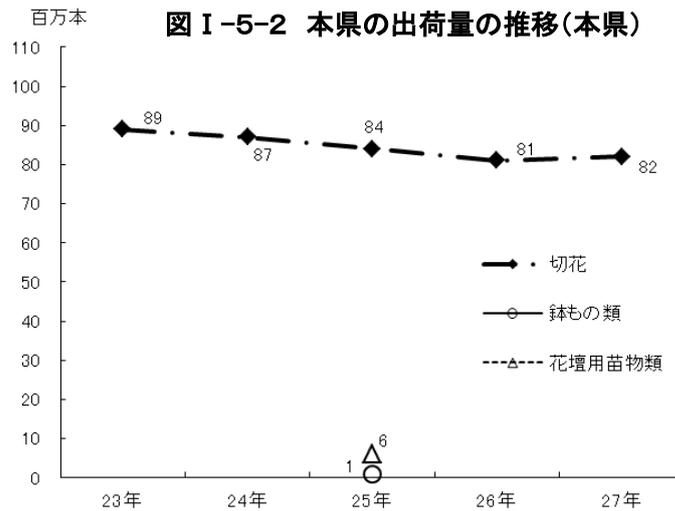


資料:農林水産省「花き生産出荷統計」

イ 県内

－切り花類の出荷量は、伸び悩みの傾向－

平成 27 年産県産花きの出荷量は、切り花類 8,190 万本（前年産対比 101.2%）で、近年、減少傾向で推移していますが、平成 27 年度はわずかに持ち直しています。（図 I-5-2）



資料:農林水産省「花き生産出荷統計」

※「花壇用苗物類」、「鉢もの類」は H23～24 及び H26～27 は本県調査対象外につきデータなし

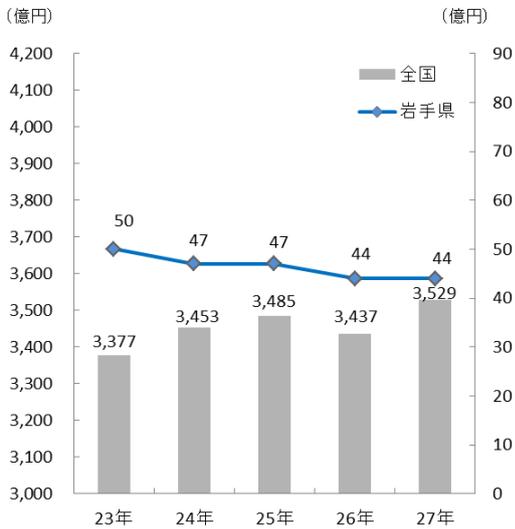
(2) 花き産出額

—花きの産出額は前年産並—

平成 27 年度の全国の花き産出額は、3,529 億円(前年産対比 102.7%)、うち本県は 44 億円(前年産対比 100%)となっています(図 I-5-3)。

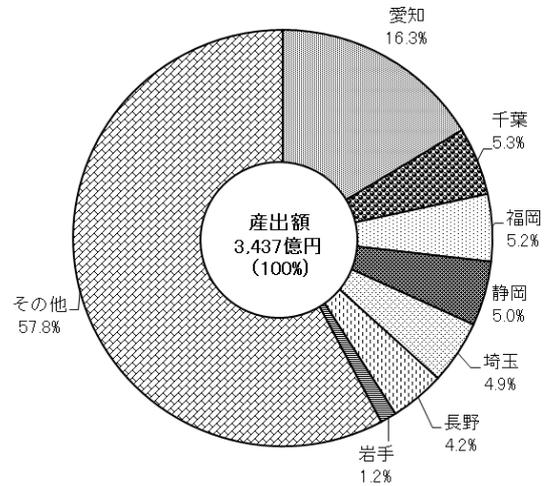
都道府県別の産出額をみると、本県は 1.2%を占めています(図 I-5-4)。

図 I-5-3 花き産出額の推移



資料:農林水産省「生産農業所得統計」

図 I-5-4 都道府県別の花き産出額の割合



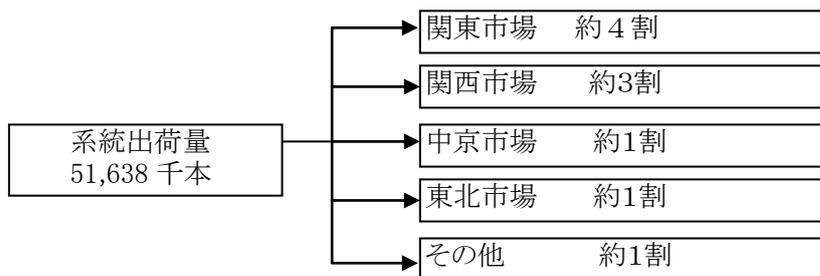
資料:農林水産省「生産農業所得統計」

(3) 県産りんどうの流通状況

—関東市場への出荷割合は約 4 割—

平成 27 年産りんどうの流通状況をみると、系統出荷量のうち関東市場に最も多い約4割、次いで関西市場(約3割)となっています(図 I-5-5)。

図 I-5-5 県産りんどうの流通状況(平成 27 年産)



資料:農林水産省「花き生産出荷統計」、JA全農いわて聞き取り

(4) 東京都中央卸売市場における取扱状況等

ア 入荷動向

—花きの出荷は、横ばい傾向で推移—

東京都中央卸売市場における花きの取扱数量をみると、全国的にやや減少傾向にあります。

全国に占める本県産花きの割合をみると、切り花は平成 24 年度以降、概ね増加傾向にあったものの、平成 28 年度は減少しています(表 I-5-1)。

表 I-5-1 東京都中央卸売市場における主要花きの取扱数量

単位:千本、千鉢、千箱

	24年		25年		26年		27年		28年	
	全国	県産								
■切り花計	936,932	23,112 (2.5%)	917,800	23,225 (2.5%)	907,385	24,040 (2.6%)	895,083	26,729 (3.0%)	886,201	24,612 (2.8%)
りんどう	22,154	15,181 (68.5%)	22,701	15,670 (69.0%)	23,756	16,116 (67.8%)	24,371	16,733 (68.7%)	24,281	16,124 (66.4%)
小ぎく	64,918	4,733 (7.3%)	69,474	4,532 (6.5%)	64,416	4,812 (7.5%)	66,354	6,606 (10.0%)	64,976	5,120 (7.9%)
ゆり類	31,570	428 (1.4%)	30,867	437 (1.4%)	28,892	388 (1.3%)	28,346	365 (1.3%)	27,919	338 (1.2%)
トルコキキョウ類	29,735	328 (1.1%)	28,590	212 (0.7%)	27,860	243 (0.9%)	27,205	210 (0.8%)	26,281	195 (0.7%)
スターチス類	29,459	118 (0.4%)	28,305	91 (0.3%)	28,728	163 (0.6%)	30,063	278 (0.9%)	29,154	223 (0.8%)
ストック類	11,766	24 (0.2%)	12,862	69 (0.5%)	12,643	65 (0.5%)	12,145	65 (0.5%)	9,473	68 (0.7%)
■鉢花類	20,326	237 (1.2%)	18,499	243 (1.3%)	18,250	235 (1.3%)	17,375	252 (1.5%)	16,633	246 (1.5%)
鉢ものりんどう	127	88 (69.3%)	126	83 (65.9%)	106	80 (75.5%)	120	82 (68.3%)	122	84 (68.8%)
■花壇苗類	3,085	9 (0.3%)	3,014	8 (0.3%)	3,002	8 (0.3%)	2,921	9 (0.3%)	2,799	11 (0.4%)
ハンジュー	548	1 (0.1%)	526	1 (0.2%)	492	2 (0.4%)	460	2 (0.4%)	415	3 (0.7%)

資料:東京都中央卸売市場統計情報

イ 28年産品目別の状況

① りんどう

本県の出荷量は、1,612万3,502本と全国第1位で、出荷割合は66.4%となっています。

最も出荷量の多い月は9月の574万1,708本で、8月から9月にかけて本県の年間出荷量の67.1%を占めています。

また、出荷割合が全体の約7割を占めることから、単価の面では本県がプライスリーダーになっていると考えられます(表 I-5-2)。

表 I-5-2 りんどうの出荷量及び単価

単位:千本(円/本)

	県名	年計			5月		6月		7月		8月		9月	
		数量	割合	単価	数量	単価	数量	単価	数量	単価	数量	単価	数量	単価
1位	岩手	16,124	66.4%	42	1	165	189	56	3,336	28	5,085	43	5,742	42
2位	秋田	3,418	14.1%	43	2	140	25	76	1,032	28	1,090	45	914	47
3位	山形	2,208	9.1%	46	5	103	12	61	329	29	816	42	710	47
4位	栃木	865	3.6%	55	33	76	462	62	338	44	14	43	6	66
5位	福島	761	3.1%	34	0	-	105	33	270	28	187	35	165	37
6位	東京	327	1.3%	49	0	227	1	169	3	68	141	49	174	47
	市場計	24,281	100.0%	43	41	85	843	57	5,454	29	7,486	43	7,881	44

資料:東京都中央卸売市場統計情報

② 小ぎく

本県の出荷量は、511万9,845本と全国第4位で、出荷割合は7.9%となっています。

最も出荷量の多い月は8月の217万3,995本で、8月から9月にかけて本県の年間出荷量の79.3%を占めています。

また、単価をみると、6月は市場平均価格を上回っていますが、年間では市場平均価格と同等となっています(表 I-5-3)。

表 I-5-3 小ぎくの出荷量及び単価

単位:千本(円/本)

	県名	年計			6月		7月		8月		9月		10月	
		数量	割合	単価	数量	単価	数量	単価	数量	単価	数量	単価	数量	単価
1位	沖縄	28,282	43.5%	38	311	28	15	28	9	16	34	26	26	46
2位	茨城	13,153	20.2%	39	1,941	33	2,312	36	3,330	38	3,210	38	1,388	51
3位	福島	6,277	9.7%	41	220	31	1,012	36	1,994	44	2,226	40	604	51
4位	岩手	5,120	7.9%	39	27	32	569	35	2,174	38	1,940	38	353	51
5位	秋田	2,823	4.3%	45	7	48	295	37	1,306	44	908	44	266	59
	市場計	64,976	100.0%	39	4,078	31	5,783	36	10,369	40	9,903	39	3,240	53

資料:東京都中央卸売市場統計情報

6 畜産物

(1) 肉用牛・牛肉

ア 肉用牛の飼養頭数

ー県内の肉用牛の飼養頭数は前年比 101.2%ー

平成 28 年の全国の肉用牛の飼養頭数は、2,479,000 頭で、前年比 99.6%となっています。
また、本県の飼養頭数は 89,600 頭で、前年比 101.2%の微増となりました（表 I-6-1）。

表 I-6-1 肉用牛の飼養動向

（単位：頭）

区 分		平成 24 年	平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年
全国	飼養頭数	2,723,000	2,642,000	2,567,000	2,489,000	2,479,000
	前年比	98.6%	97.0%	97.2%	97.0%	99.6%
岩手県	飼養頭数	106,000	97,100	91,600	88,500	89,600
	前年比	97.2%	91.6%	94.3%	96.6%	101.2%

資料：畜産統計（農林水産省）

イ 和牛の東京都中央卸売市場への出荷頭数

ー東京都中央卸売市場への県産和牛の出荷頭数は前年比 93.3%ー

平成 28 年度の東京都中央卸売市場への和牛（乳用種、交雑種を除く肉牛）の出荷頭数は、全体で 64,334 頭、前年比 92.0%となっています。

また、本県からの出荷頭数は 5,483 頭で、前年比 93.3%となっています（表 I-6-2）。

表 I-6-2 東京都中央卸売市場への和牛の出荷動向

（単位：頭）

区分		平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
市場合計	出荷頭数	71,103	74,227	76,666	69,919	64,334
	前年比	106.1%	104.4%	103.3%	91.2%	92.0%
岩手県	出荷頭数	8,702	6,438	6,672	5,879	5,483
	前年比	111.5%	77.4%	103.6%	88.1%	93.3%

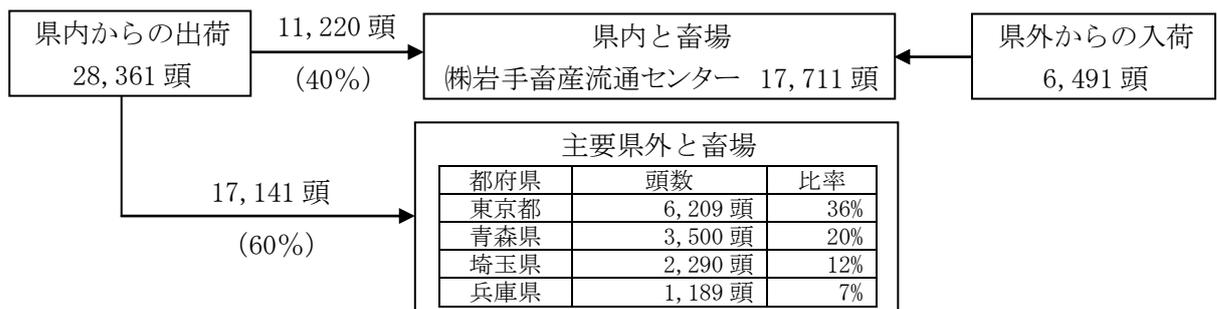
資料：東京都中央卸売市場市場統計情報

ウ 肉牛（和牛、乳用種、交雑種）の出荷・と畜頭数

ー県内と畜割合 40%、県外と畜割合 60%ー

平成 28 年度における本県の肉牛（和牛、乳用種、交雑種）の出荷・処理状況を見ると、県内から出荷された肉牛 28,361 頭のうち 11,220 頭(40%)と、県外から入荷した 6,491 頭の計 17,711 頭が、(株)岩手畜産流通センターで処理されています。また、県内から出荷された肉牛のうち、残りの 17,141 頭(60%)が県外のと畜場に運ばれ、処理されています（図 I-6-1）。

図 I-6-1 肉牛（黒毛、短角、乳用牛、交雑種等）の出荷・処理状況（平成 28 年度）



資料：流通課調べ

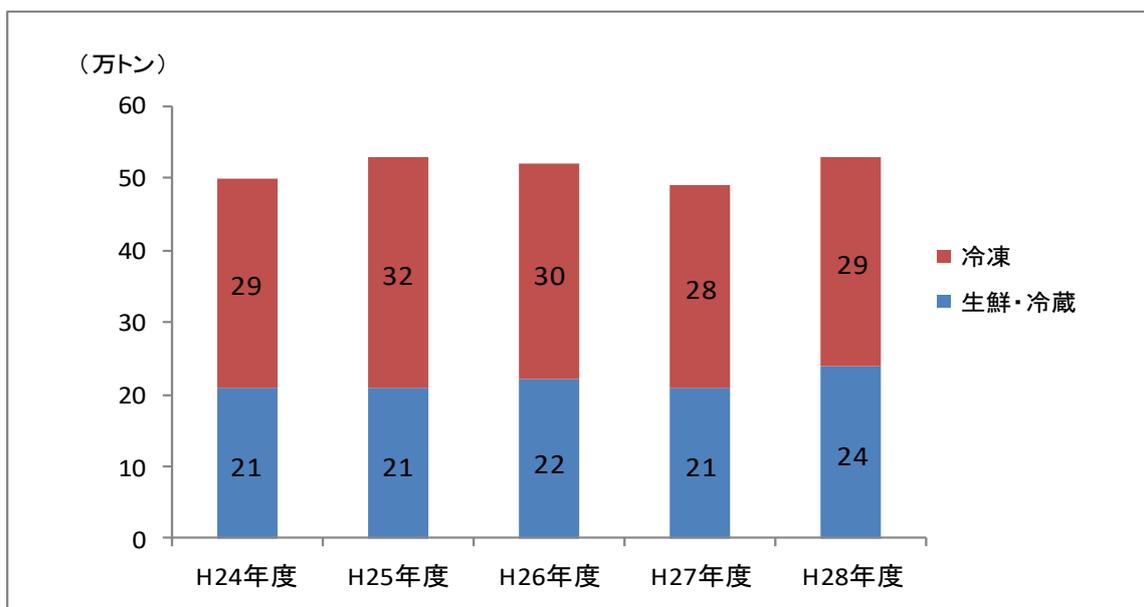
エ 牛肉の輸入量の推移

ー牛肉の輸入量は53万トン（H28年度）ー

25年度は、景気回復による外食需要の増大等を見込んだ輸入等により前年よりも増加しましたが26年度は、輸入牛肉価格の上昇等により、また27年度は米国の牛肉生産量減少等により減少しました。

28年度は、豪州産の輸入量が生産量の減少を背景に減少したものの、米国产の生産量回復により増加したこと等から、53万トン（前年度比108.2%）と増加しました（表I-6-3）。

表I-6-3 牛肉の輸入量の推移



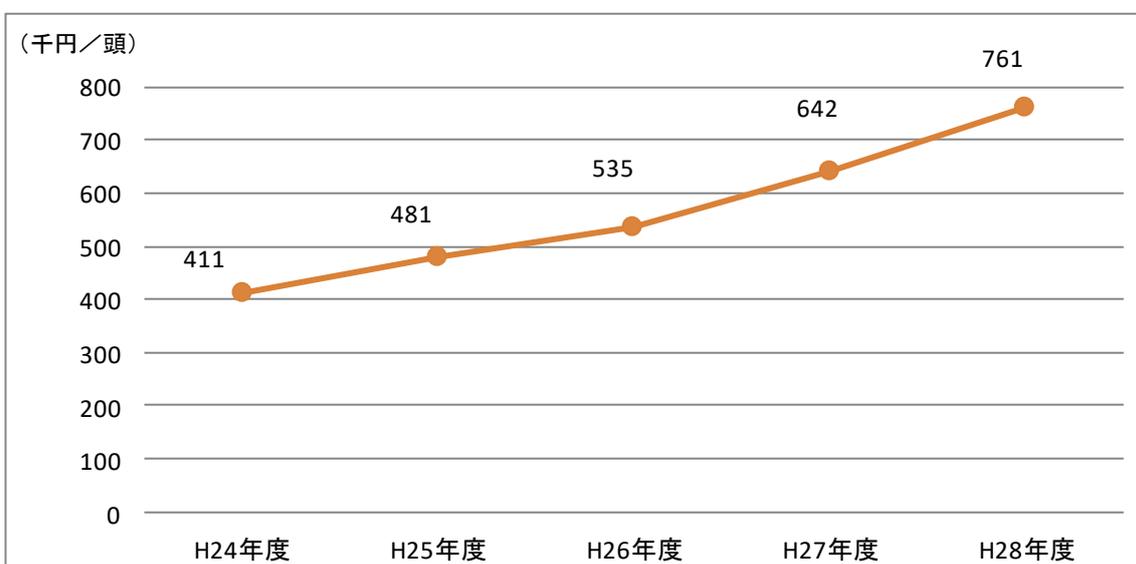
資料：貿易統計（財務省）（農畜産業振興機構）

エ 肉用子牛価格の推移

ー黒毛和種子牛平均価格は高値で推移ー

子牛の市場上場頭数の減少に伴い子牛価格が上昇しており、平成28年度の平均価格（税抜）は761千円で、前年度比118.5%の高値となりました（図I-6-2）。

図I-6-2 黒毛和種子牛価格（県内市場）の推移（税抜）

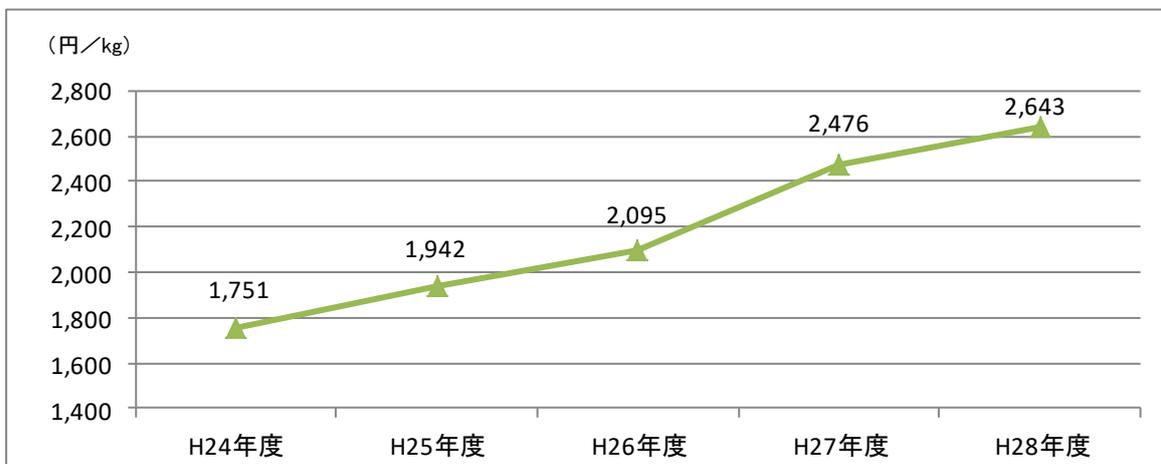


オ 牛枝肉価格の推移

－H25年度以降、生産量の減少等を背景に牛枝肉価格は上昇－

出荷制限などの放射性物質の影響により下落した相場は、平成24年度に平成22年度並みに回復し、平成25年度以降は生産量の減少等により、高値で推移しています。(図I-6-3)。

図I-6-3 牛枝肉価格(東京食肉市場黒毛和種去勢A4)の推移(税込)



資料：農畜産業振興機構

(2) 生乳生産量

ア 乳用牛の飼養頭数

－県内の乳用牛の飼養頭数は前年比98.4%－

平成28年の全国の乳用牛の飼養頭数は、1,345,000頭で、前年比98.1%となっています。また、本県の飼養頭数は43,600頭で、前年比98.4%となりました(表I-6-4)。

表I-6-4 乳用牛の飼養動向

(単位：頭)

区分		平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
全国	飼養頭数	1,449,000	1,423,000	1,395,000	1,371,000	1,345,000
	前年比	98.8%	98.2%	98.0%	98.3%	98.1%
岩手県	飼養頭数	45,800	45,500	44,600	44,300	43,600
	前年比	97.7%	99.3%	98.0%	99.3%	98.4%

資料：畜産統計(農林水産省)

イ 本県の生乳生産量

－本県の生乳生産量は、全国第6位(平成27年)－

平成27年の全国の生乳生産量は7,379,234トンで、前年比100.6%となっています。また、本県の生乳生産量は216,036トンで、前年比99.1%となっております(表I-6-5)。

表I-6-5 生乳生産量の推移

(単位：トン)

区分		平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年
全国	生産量	7,474,309	7,630,418	7,508,261	7,334,264	7,379,234
	前年比	96.8%	102.1%	98.4%	97.7%	100.6%
岩手県	生産量	209,076	224,761	223,525	217,928	216,036
	前年比	92.7%	107.5%	99.5%	97.5%	99.1%

資料：牛乳乳製品統計(農林水産省)

生乳生産の主要道県の状況を見ると、本県の生乳生産量は全国第6位となっております。

また、処理された生乳のうち乳製品向けは、北海道が2,964,403トンと最も多く、次いで熊本県の69,250トン、その次に岩手県の54,313トンとなっています（表I-6-6）。

表I-6-6 生乳生産の主要道県の状況（平成27年）（単位：トン）

区分	生産量	移出量	移入量	処理量	処理量の内訳	
					牛乳等向け	乳製品向け
北海道	3,871,319	320,497	1,226	3,552,048	560,405	2,964,403
栃木県	325,903	166,973	16,134	175,064	172,248	463
熊本県	252,647	106,137	28,550	175,060	105,037	69,250
群馬県	250,533	129,551	60,383	181,365	167,915	11,868
千葉県	217,289	112,085	68,391	173,595	170,439	928
岩手県	216,036	95,129	24,969	145,876	89,798	54,313
愛知県	183,401	46,130	85,780	223,051	210,520	11,498

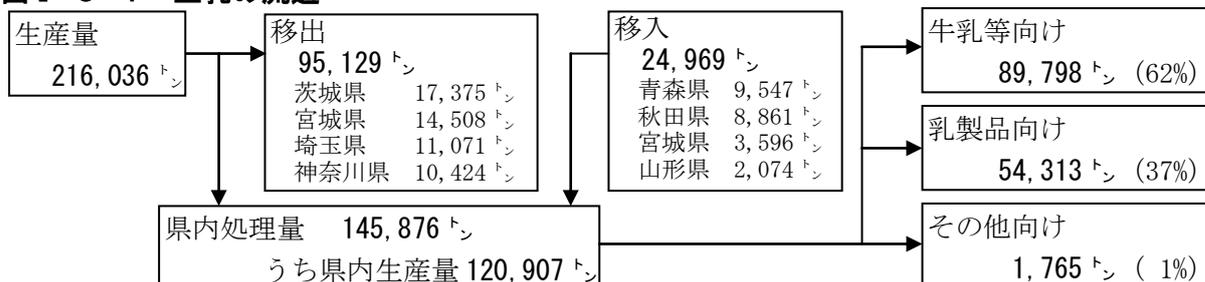
資料：牛乳乳製品統計（農林水産省）

ウ 生乳の流通

一 生乳の移出先は茨城県、移入先は青森県が最も多い

平成27年の県内生乳生産量216,036トンのうち、95,129トンが県外に移出されており、最も多い移出先は茨城県で17,375トン、一方移入元は青森県が最も多く、9,547トンとなっています（図I-6-4）。

図I-6-4 生乳の流通



資料：牛乳乳製品統計（農林水産省）

(3) 豚

ア 豚の飼養頭数

一 県内の豚の飼養頭数は平成26年比96.0%

平成28年の全国の豚の飼養頭数は、9,313,000頭で、平成26年比97.7%となっています。また、本県の飼養頭数は432,100頭で、平成26年比96.0%となりました（表I-6-7）。

表I-6-7 豚の飼養動向（単位：頭）

区分		平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
全国	飼養頭数	9,735,000	9,685,000	9,537,000	—※1	9,313,000
	前年比	99.7%	99.5%	98.5%	—※1	97.7%※2
岩手県	飼養頭数	484,000	471,700	450,200	—※1	432,100
	前年比	99.6%	97.5%	95.4%	—※1	96.0%※2

資料：畜産統計（農林水産省）

※1 センサス調査年のため、調査無し

※2 対平成26年比

イ 肉豚の出荷・と畜頭数

ー県内と畜割合 38%、県外と畜割合 62%ー

平成 28 年度における本県の肉豚の出荷・と畜状況を見ると、県内から出荷された肉豚 726,591 頭（推計値）のうち 278,127 頭（38%）と、県外から入荷した 24,097 頭の計 302,224 頭が、県内と畜場で処理されています。また、県内から出荷された肉豚のうち、残りの 448,464 頭（62%）が県外のと畜場に運ばれ、処理されています（図 I-6-5）。

図 I-6-5 肉豚の出荷・処理状況（平成 28 年度）



資料：流通課調べ

※ 県内からの出荷頭数は推計値

(4) 鶏肉・鶏卵

ア ブロイラーの飼養羽数

ー県内のブロイラーの飼養羽数は平成 26 年比 100.0%ー

平成 28 年の全国のブロイラーの飼養羽数は 134,395 千羽で、平成 26 年比 99.0%となっています。また、本県の飼養羽数は 21,792 千羽で、平成 26 年比 100.0%となっています（表 I-6-8）。

表 I-6-8 ブロイラーの飼養動向（単位：千羽）

区 分		平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年
全国	飼養羽数	131,624	135,747	—※1	134,395
	前年比	—	103.1%	—※1	99.0%※2
岩手県	飼養羽数	21,443	21,794	—※1	21,792
	前年比	—	101.6%	—※1	100.0%※2

資料：畜産統計（農林水産省）

※1 センサス調査年のため、調査無し

※2 対平成 26 年比

イ ブロイラーの出荷羽数

ー本県のブロイラーの出荷羽数は、全国第 3 位（平成 28 年）ー

平成 28 年の全国のブロイラーの出荷羽数は 667,438 千羽で、平成 26 年比 102.3%となっています。また、本県の出荷羽数は 107,594 千羽で、平成 26 年比 101.8%となっています（表 I-6-9）。

表 I-6-9 ブロイラーの出荷動向（単位：千羽）

区 分		平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年
全国	出荷羽数	649,778	652,441	—※1	667,438
	前年比	—	100.4%	—※1	102.3%※2
岩手県	出荷羽数	106,146	105,682	—※1	107,594
	前年比	—	99.6%	—※1	101.8%※2

資料：畜産統計（農林水産省）

※1 センサス調査年のため、調査無し

※2 対平成 26 年比

ブロイラーの都道府県別出荷羽数は、鹿児島県が全国の19.8%を占め、第1位となっています。本県は第3位で、全国の16.1%のシェアを占めています（表I-6-10）。

表 I-6-10 ブロイラーの出荷の主要道県の状況（平成28年）

区分	出荷羽数（千羽）	全国比率
鹿児島県	132,085	19.8%
宮崎県	131,501	19.7%
岩手県	107,594	16.1%
青森県	41,652	6.2%
北海道	34,903	5.2%
（全国）	667,438	100.0%

資料：畜産統計（農林水産省）

ウ 鶏卵の生産量

—本県の鶏卵生産量は、全国第12位（平成27年）—

平成27年の全国の鶏卵生産量は2,520,873トンで、前年比100.8%となっています。

平成27年の本県の鶏卵生産量は79,522トンで、前年比100.9%となっています（表I-6-11）。

表 I-6-11 鶏卵の生産動向

（単位：トン）

区 分		平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年
全国	生産量	2,482,628	2,506,768	2,521,974	2,501,921	2,520,873
	前年比	98.7%	101.0%	100.6%	99.2%	100.8%
岩手県	生産量	79,986	83,079	77,701	78,827	79,522
	前年比	108.3%	103.9%	93.5%	101.4%	100.9%

資料：畜産物流通統計（農林水産省）

鶏卵の都道府県別生産量では、茨城県が全国の8.0%を占め、第1位となっています。

第2位は千葉県で全国の6.9%を占め、本県は第12位で、全国の3.2%のシェアとなっています（表I-6-12）。

表 I-6-12 鶏卵生産の主要県の状況（平成27年）

区分	出荷量（トン）	全国比率
茨城県	202,204	8.0%
千葉県	174,197	6.9%
鹿児島県	167,707	6.7%
広島県	131,796	5.2%
岡山県	124,736	4.9%
岩手県	67,985	3.2%
（全国）	2,520,873	100.0%

資料：畜産物流通統計（農林水産省）

7 水産物

(1) 漁業生産量の推移

平成 27 年の全国の海面漁業及び海面養殖業は、総生産量が 4,619 千トン、総生産額が 1 兆 4,880 億円となっています。

遠洋漁業の撤退や後継者不足による漁獲能力の低下、さらには適正な資源管理等の取組等により生産量は減少傾向に推移しており、平成 23 年と比べ総生産量が 98%、総生産額が 112%となっています。(表 I-7-1、表 I-7-2)

平成 27 年の本県は、生産量は海面漁業が 109 千トン、海面養殖業が 43 千トンで、合計が 152 千トン、生産額は海面漁業が 306 億円、海面養殖業が 78 億円で、合計が 384 億円となり、平成 23 年次と比べ、生産量が 177%、生産額が 168%と震災以降増加傾向で推移しています。(表 I-7-1、表 I-7-2)

また、全国の水産業において、本県の漁業世帯数が第 9 位 (シェア 4%)、生産量が第 9 位 (同 3%)、生産額が第 12 位 (同 3%) に位置付けられています。(表 I-7-3)

表 I-7-1 年次別漁業生産量の推移

単位：千トン

区分\年次		H23	H24	H25	H26	H27	H27/H26	H27/H23
全国	海面漁業	3,824	3,758	3,734	3,739	3,550	95%	93%
	海面養殖業	869	1,040	997	987	1,069	108%	123%
	計	4,693	4,797	4,731	4,726	4,619	98%	98%
岩手	海面漁業	80	103	113	120	109	91%	136%
	海面養殖業	6	24	31	32	43	134%	717%
	計	86	127	145	152	152	100%	177%

資料：漁業・養殖業生産統計年報（農林水産省統計部） ※ラウンドの関係で計が一致しない場合がある。

表 I-7-2 年次別漁業生産額の推移

単位：億円

区分\年次		H23	H24	H25	H26	H27	H27/H26	H27/H23
全国	海面漁業	9,399	9,153	9,478	9,664	10,008	104%	106%
	海面養殖業	3,874	4,132	4,064	4,443	4,869	110%	126%
	計	13,273	13,285	13,541	14,107	14,877	105%	112%
岩手	海面漁業	217	241	265	303	306	101%	141%
	海面養殖業	11	48	48	54	78	144%	709%
	計	228	289	314	357	384	108%	168%

資料：漁業・養殖業生産統計年報（農林水産省統計部） ※ラウンドの関係で計が一致しない場合がある。

表 I-7-3 全国の水産業に占める本県の位置

区分		全国	岩手	順位	シェア
漁業世帯数 (H25) (世帯)		94,507	3,365	9	4%
漁業就業者数 (H25) (人)		180,985	6,289	9	3%
生産量 (H27)	海面漁業 (千トン)	3,550	109	12	3%
	海面養殖業 (千トン)	1,069	43	10	4%
	計 (千トン)	4,619	152	9	3%
生産額 (H27)	海面漁業 (億円)	10,008	306	9	3%
	海面養殖業 (億円)	4,869	78	17	2%
	計 (億円)	14,877	384	12	3%

資料：2013 年漁業センサス(※)、漁業・養殖業生産統計年報（農林水産省統計部）

※ 漁業センサスの公表は 5 年ごと

－「つくり育てる漁業」の代表格であるアワビ、ワカメ、秋サケの生産量は全国1、2位－

県はこれまで、「つくり育てる漁業」（サケ、アワビ、ウニなどの栽培漁業、ワカメ、コンブ、カキ、ホタテガイなどの養殖業）の推進により、定置網漁業、沿岸いか釣漁業、船びき網漁業などの沿岸漁業や、海面養殖業が本県水産業の主力となっています。

特に、生産量でみると、アワビ類と養殖ワカメ類は全国第1位、サケ類は全国第2位、うに類は全国第3位となっており、全国でも主要な産地の一つとなっています。（表I-7-4）

表I-7-4 主要水産物の生産順位

品目	全国生産量	全国順位					シェア
		1位	2位	3位	4位	5位	
アワビ類(H27) (トン)	1,302	岩手 344	宮城 112	北海道 85	千葉 82	長崎 81	26%
養殖ワカメ類(H27) (百トン)	490	岩手 190	宮城 157	徳島 63	長崎 12	神奈川 6	39%
サケ類(H27) (百トン)	1,359	北海道 1,171	岩手 86	宮城 41	青森 38	新潟 9	6%
うに類(H27) (百トン)	86	北海道 47	宮城 11	岩手 7	長崎 5	青森 4	8%

資料：漁業・養殖業生産統計年報（農林水産省統計部）

(2) 秋サケ漁獲量等の推移－

平成28年度の本県の漁獲量は8,745トン(対前年比92%)、漁獲金額は約62億円(同120%)と前年を下回り、2年続けて1万トンを割り込みました。

また、全国的な漁獲減少による品薄感を反映し、平均単価は、前年に比べ128%、平成24年度に比べ136%と、高値で推移しています。（表I-7-5）

漁獲から市場、加工まで一貫した衛生管理下で製造される本県のイクラは、取引単価が主要産地の中で高く、平成27年度は4,811円/kgとなっています。（表I-7-6）

表I-7-5 本県の秋サケ漁獲量等の推移

区分\年度	H24	H25	H26	H27	H28	H28/H27	H28/H24
漁獲量(トン)	7,557	14,278	15,998	9,536	8,745	92%	116%
漁獲金額(百万円)	4,385	5,728	8,040	5,159	6,210	120%	142%
平均単価(円/kg)	580	401	503	615	788	128%	136%

資料：秋さけ漁獲速報（県水産振興課）

表I-7-6 東京都中央卸売市場でのイクラ平均単価の推移

単位：円/kg

区分\年次	H23	H24	H25	H26	H27	H27/H26	H27/H23
岩手県	4,542	6,045	4,976	4,933	4,811	98%	106%
北海道	4,286	5,392	5,249	4,732	4,884	103%	114%
青森県	3,784	4,810	4,172	4,082	4,681	115%	124%
宮城県	2,939	5,416	5,366	4,370	3,892	89%	132%
全産地計	4,004	5,009	5,006	4,598	4,571	99%	114%

資料：東京都中央卸売市場年報

(3) アワビ漁獲量等の推移

平成 27 年の全国のアワビ漁獲量は 1,302 トン(前年比 96%)、本県は漁獲量が 344 トン(同 113%) でした。

平成 27 年の本県の平均単価は、10,427 円/kg (同 112%) と前年より上昇し、生産額も前年対比 126%の約 36 億円と増加しました。(表 I-7-7)

近年は、需要開拓や地域振興を目的として、アワビの蓄養販売などに取組む事業者も見られます。

表 I-7-7 本県のアワビ漁獲量等の推移

区分\年次	H23	H24	H25	H26	H27	H27/H26	H27/H23
漁獲量 (トン)	242	278	380	304	344	113%	142%
生産額 (百万円)	2,835	2,081	3,318	2,841	3,587	126%	127%
平均単価 (円/kg)	11,715	7,486	8,732	9,345	10,427	112%	89%

資料：漁業・養殖業生産統計年報（農林水産省統計部）

(4) 養殖ワカメ生産量等の推移

平成 27 年の全国の養殖ワカメ生産量は、約 4 万 9 千トン（前年比 111%）、本県は、約 1 万 9 千トン（同 121%）となり、前年を上回りました。(表 I-7-8)

岩手県沿岸全域で養殖されるワカメは、肉厚で歯ごたえがあり、色が濃く熱に強いことが特徴で、原料や食塩含有率、管理体制などの認証制度によって、その品質を維持しています。

表 I-7-8 本県の養殖ワカメ生産量等の推移

区分\年次	H23	H24	H25	H26	H27	H27/H26	H27/H23
生産量 (トン)	408	15,336	17,984	15,731	18,972	121%	4,650%
生産額 (百万円)	86	3,313	2,375	1,856	2,783	150%	3,236%
平均単価 (円/kg)	211	216	132	118	147	125%	70%

資料：漁業・養殖業生産統計年報（農林水産省統計部）

※H27 は概数値であり、生産額も含めた確定値は今後公表される予定

一水産物の輸出入状況

平成 28 年の全国の水産物輸入は、数量が 238 万 732 トン（前年比 96%）となり、やや前年を下回りました。

品目別で見ると、さけ・ますが約 23 万トン（前年比 92%）と前年より減少し、この他、いか約 10 万トン（前年比 109%）、さばは、約 7 万トン（前年比 102%）、さんまは約 7 千トン（前年比 136%）、わかめが 2 万 5 千トン（前年比 111%）などとなっています。

輸入が減少している要因は、国内生産量の回復による国産水産物に対するニーズの増加や、円安基調による輸入価格の割高感などが考えられます。

また、輸出は、さばが約 21 万 1 千トン（前年比 113%）、さけ・ますが約 1 万 8 千トン（同 90%）、すけそうだらが約 1 万 6 千トン（同 70%）などとなりました。(表 I-7-9)

表 I-7-9 本県に關係する水産物の輸出入状況（全国）

単位：千トン

品目\年次	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H28/H27	
輸入	さけ・ます	258.4	288.7	249.1	220.0	249.0	230.1	92%
	さば	60.0	52.6	55.5	61.4	72.5	74.3	102%
	さんま	5.3	0.8	3.5	3.7	5.0	6.8	136%
	いか	89.9	91.2	106.4	94.6	90.6	99.2	109%
	あわび	2.0	2.3	2.3	2.3	2.1	2.2	105%
	ホタテ貝	0.7	0.7	0.5	0.3	0.3	0.3	100%
	うに	13.1	12.2	12.4	11.3	11.0	11.0	100%
	さけ科のものの卵※いくら	2.8	2.1	2.2	2.3	2.7	2.6	96%
	わかめ	42.7	27.6	23.5	24.6	22.6	25.0	111%
	計	2,693.8	2,737.4	2,488.4	2,543.2	2,488.6	2,380.7	96%
輸出	さば	97.8	106.6	113.2	106.0	186.0	210.7	113%
	さんま	13.1	13.0	18.0	9.5	10.3	4.6	45%
	さけ・ます	22.4	21.6	32.9	37.9	20.4	18.3	90%
	すけそうだら	40.0	41.2	55.7	41.4	22.2	15.5	70%
	計	423.7	439.7	507.9	421.0	499.1	471.8	95%

資料：農林水産物輸出入概況（農林水産省）

※輸入及び輸出の計は、水産物全体の計であり上記品目以外も含む

（5）水産加工品の生産量－

平成 26 年の本県の水産加工品生産量は、約 11 万 2 千トン（前年比 106%）と、東日本大震災津波の影響による加工場等の復旧が進んだことから、前年を上回りました。

本県は、再加工用の原料向けである生鮮冷凍水産物の製造割合が高いことが特徴です。（表 I-7-10）

I-7-10 本県の水産加工品生産量の推移

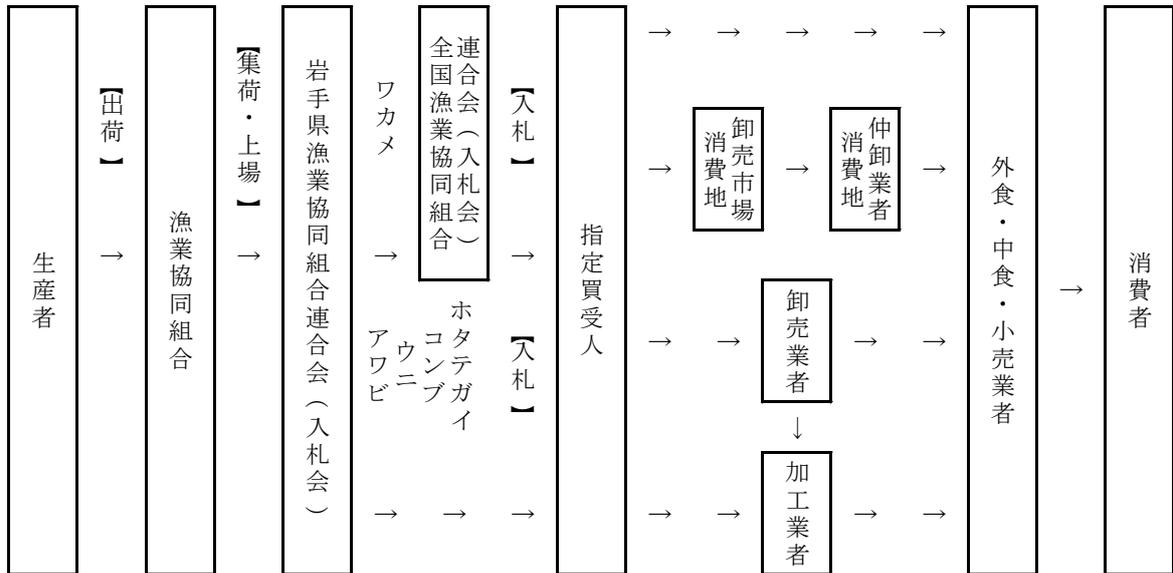
単位：トン

品目\年次	H22	H23	H24	H25	H26	H26/H25	
高次	ねり製品	—	—	—	—	—	
	冷凍食品	13,525	2,908	6,543	9,824	109%	
	素干し品	547	98	227	212	149%	
	塩干品	1,050	462	830	946	117%	
	煮干し品	299	98	164	222	62%	
	塩蔵品	1,656	718	1,317	1,389	95%	
	くん製品	—	—	—	—	—	
	節製品	28	—	—	—	4	皆増
	その他（塩辛類等）	3,002	1,224	2,348	3,405	4,728	139%
	小計	20,107	5,508	11,429	15,998	18,338	115%
低次	生鮮冷凍水産物	100,292	36,066	76,242	90,063	94,086	104%
合計	120,399	41,574	87,671	106,061	112,424	106%	

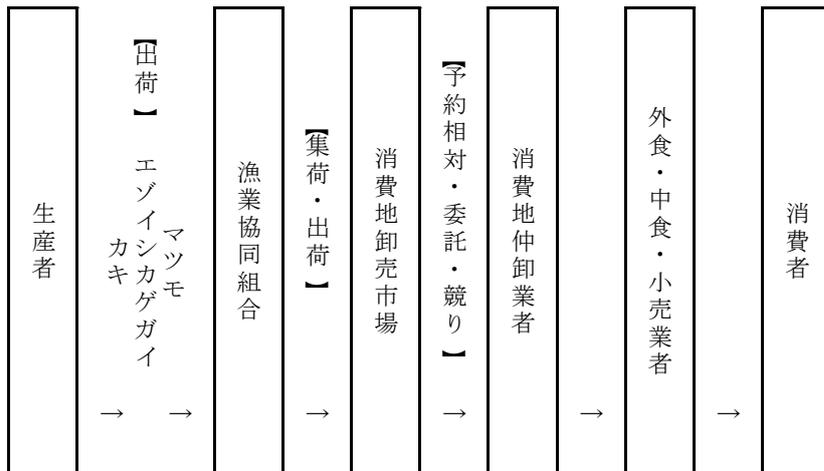
資料：岩手農林水産統計年報（東北農政局岩手県拠点）

【参考】 県産水産物の主な流通経路

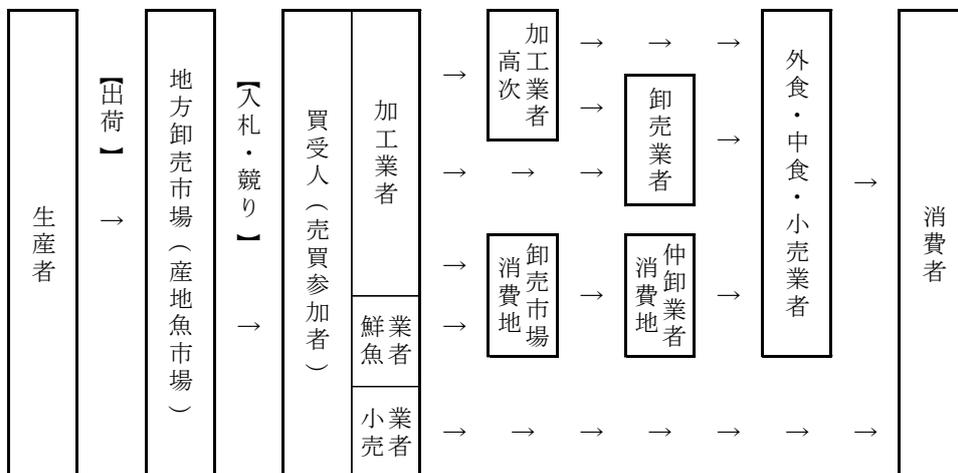
1 漁協系統販売① 漁連共販（共販指定の養殖・天然品目）



2 漁協系統販売② 漁協集出荷（養殖品目）



3 市場流通 生鮮魚介類（漁船漁業品目）



8 林産物

－国産きのこ類の生産量は、減少傾向－

国産きのこ類の生産量は減少傾向にあり、平成 27 年は前年に比べ約 5,600 トン減少しました。平成 27 年のきのこ類の総生産量(生換算)は 452,753 トンで、このうちエノキタケが 131,683 トン、ブナシメジが 116,152 トン、生シイタケが 68,285 トン、マイタケが 48,852 トン、乾シイタケが 2,631 トン(生換算 18,415 トン)となっています(表 I-8-1)。

表 I-8-1 全国のきのこ類の生産状況

単位:トン

品目	H23	H24	H25	H26	H27
乾シイタケ (生換算値)	3,696 (25,872)	3,705 (25,938)	3,499 (24,493)	3,175 (22,222)	2,631 (18,415)
生シイタケ	71,254	66,476	67,946	67,510	68,285
ナメコ	25,426	25,816	23,383	21,800	22,897
エノキタケ	143,189	134,097	133,647	135,919	131,683
ヒラタケ	2,082	1,883	2,290	2,327	3,263
ブナシメジ	118,006	122,276	117,363	115,751	116,152
マイタケ	44,453	43,251	45,453	49,541	48,852
エリンギ	38,055	38,163	40,200	39,650	39,692
キクラゲ	643	819	765	966	1,182
マツタケ	36	16	38	42	71
その他	2,916	3,020	2,731	2,581	2,261
総計	471,929	461,755	458,309	458,309	452,753

資料: 特用林産基礎資料(林野庁)

県内の生産動向をみると、減少傾向にあります。乾シイタケについては、放射性物質の影響による出荷制限等により、生産量が大幅に減少しています。生産量は生シイタケが最も多く 4,774 トンでエノキタケ 284 トン、乾シイタケ 83 トン(生換算 581 トン)となっています(表 I-8-2)。

表 I-8-2 県内のきのこ類の生産状況

単位:トン

品目	H23	H24	H25	H26	H27
乾シイタケ (生換算値)	216 (1,509)	101 (704)	96 (671)	97 (671)	83 (581)
生シイタケ	5,978	5,093	5,033	5,155	4,774
ナメコ	128	127	182	254	282
エノキタケ	373	336	180	138	284
ヒラタケ	12	18	19	12	16
ブナシメジ	18	52	82	53	44
マイタケ	57	41	49	50	44
マツタケ	5	4	4	3	14

資料: 特用林産基礎資料(林野庁)

本県は、全国的なシイタケの産地であり、平成 27 年現在、生シイタケが全国第 3 位、乾シイタケが全国第 6 位の生産量となっています(表 I -8-3、I -8-4)。

表 I -8-3 生シイタケ生産量の全国順位

単位:トン

順位	23 年	24 年	25 年	26 年	27 年
1	徳島(8, 790)	徳島(8, 154)	徳島(8, 542)	徳島(8, 619)	徳島(8, 418)
2	北海道(7, 365)	北海道(7, 963)	北海道(8, 150)	北海道(7, 557)	北海道(7, 214)
3	岩手(5, 978)	岩手(5, 093)	岩手(5, 033)	岩手(5, 155)	岩手(4, 774)
4	群馬(4, 244)	群馬(3, 966)	群馬(3, 610)	群馬(3, 608)	秋田(3, 878)
5	長崎(3, 548)	長崎(3, 399)	長崎(3, 454)	秋田(3, 532)	群馬(3, 780)

資料:特用林産基礎資料(林野庁)

表 I -8-4 乾シイタケ生産量の全国順位

単位:トン

順位	23 年	24 年	25 年	26 年	27 年
1	大分(1, 534)	大分(1, 783)	大分(1, 599)	大分(1, 514)	大分(1, 115)
2	宮崎(606)	宮崎(652)	宮崎(615)	宮崎(554)	宮崎(487)
3	群馬(202)	熊本(291)	愛媛(267)	熊本(221)	熊本(203)
4	愛媛(264)	愛媛(228)	熊本(255)	愛媛(220)	愛媛(163)
5	岩手(216)	静岡(109)	長崎(116)	静岡(108)	静岡(104)
6	静岡(125)	岩手(101)	静岡(112)	岩手(97)	岩手(83)
7	長崎(86)	長崎(96)	岩手(96)	長崎(77)	長崎(82)

資料:特用林産基礎資料(林野庁)

ーシイタケは輸入品との競合により、市場価格が低迷ー

きのこ類のなかで最大の生産量となっているシイタケは、乾、生ともに輸入品との競合のため、市場価格が低迷しています。

乾シイタケは、平成4年ごろから輸入量が急激に増加し、平成6年には輸入量が国内生産量を上回りました。9年から13年まで輸入量が9千トン台で推移していましたが、16年からは減少に転じ、27年は5,029トンとなっています。輸入品は国内需要量7,602トンの約7割を占めています(表 I -8-5)。

表 I -8-5 乾シイタケの需給動向

単位:トン、%

	H23	H24	H25	H26	H27
国内生産量	3, 696	3, 705	3, 499	3, 175	2, 631
県内生産量	216	101	96	97	83
輸出量	39	23	41	58	58
輸入量	6, 038	5, 940	5, 467	5, 077	5, 029
中国産	5, 983	5, 922	5, 467	5, 077	5, 025
シェア	99. 0	99. 7	100. 0	100. 0	99. 9
国内需要量	9, 695	9, 622	8, 925	8, 194	7, 602
輸入シェア	62. 3	61. 7	61. 3	62. 0	66. 2

資料:特用林産基礎資料(林野庁)

このような中で、国産の乾シイタケ価格は一時期上昇したものの低下の傾向にあり、平成 10 年には1 kg当たり 3,000 円を割り込みましたが、輸入農産物の残留農薬問題の影響や国内生産量の減少などから、19 年以降は高値基調で取引されていました。しかし、24 年は放射性物質の影響を受けた地

域もあったことにより、国内価格は1kg 当たり2,000 円を割り込みました。25 年はさらに国内価格が低下しましたが、27 年には、3,521 円と大幅に回復しています(表 I -8-6)。

表 I -8-6 乾シイタケの価格の推移 単位:円/kg

	H23	H24	H25	H26	H27
国内価格	2,338	1,929	1,413	2,079	3,521
輸入価格	982	955	1,259	1,496	1,583

注):国内価格:東京・静岡の各市場における山成の平均価格、輸入価格:輸入金額÷輸入量
資料: 特用林産基礎資料(林野庁)

生シイタケも平成5年から輸入が始まり、平成12年には4万トンを超え国内需要量の39%を占めるまでになりました。平成27年の輸入量は2,388トンとなっています(表 I -8-7)。

表 I -8-7 生シイタケの需給動向 単位:トン、%

	H23	H24	H25	H26	H27
国内生産量 (菌床)(トン)	71,254 (60,519)	66,476 (58,050)	67,946 (60,239)	67,510 (60,073)	68,285 (60,674)
県内生産量 (菌床)(トン)	5,978 (5,689)	5,093 (4,905)	5,033 (4,800)	5,155 (4,955)	4,774 (4,605)
輸入量(トン)	5,321	5,015	3,831	2,799	2,388
中国産(トン)	5,303	5,007	3,821	2,798	2,388
シェア(%)	99.7	99.8	99.7	99.9	100.0
国内需要量 (トン)	76,575	71,491	71,777	70,309	70,673
輸入シェア (%)	6.9	7.0	5.3	4.0	3.4

資料:特用林産基礎資料(林野庁)

生シイタケの市場価格についても、平成4年をピークに低迷しており、近年は900~1,000 円/kg 程度で推移しています(表 I -8-8)。

表 I -8-8 生シイタケの価格の推移 単位:円/kg

	H23	H24	H25	H26	H27
国内価格	935	927	979	1,024	1,031
輸入価格	256	279	360	374	384

注):国内価格:東京中央卸売市場年平均価格、輸入価格:輸入金額÷輸入量
資料: 特用林産基礎資料(林野庁)

－県産乾シイタケの出荷割合は、全農が39%、県森連が41%－

乾シイタケの集荷割合は、全農が39%、県森連が41%と二者で8割を占め、系統を通じた出荷がほとんどとなっています(表 I -8-9)。

表 I -8-9 県産乾シイタケの集荷販売実績 単位:ト(%)

集荷団体	23年	24年	25年	26年	27年
全農	85(39)	41(42)	35(37)	39(41)	32(39)
県森連	73(34)	42(42)	40(42)	41(43)	34(41)
県椎茸農協	-(-)	-(-)	-(-)	1(1)	-(-)
集荷業者等	18(8)	10(10)	11(11)	1(1)	4(5)
計	176(82)	93(93)	86(90)	81(84)	70(84)
自家用その他	40(19)	6(6)	9(10)	14(9)	13(16)
合計	216(100)	99(100)	96(100)	96(100)	83(100)

注):()内は集荷団体別割合である。

資料:特用林産物統計表(林業振興課)

生シイタケは、全農系統を通じた出荷が46%となっており、その他の集荷業者と合わせて、集荷団体による集荷が約8割となっています(表 I -8-10)。

表 I -8-10 県産生シイタケの集荷販売実績 単位:ト(%)

集荷団体	23年	24年	25年	26年	27年
全農	1,935(32)	2,555(50)	2,235(44)	3,210(62)	2,215(46)
県森連	109(-)	0(-)	-(-)	-(-)	-(-)
集荷業者	1,018(17)	890(18)	1,157(23)	666(13)	1,494(31)
計	3,062(51)	3,445(68)	3,393(67)	3,876(75)	3,709(78)
自家用その他	2,916(49)	1,627(32)	1,640(33)	1,278(25)	1,065(22)
合計	5,978(100)	5,072(100)	5,033(100)	5,154(100)	4,774(100)

注):()内は集荷団体別割合である。

資料:特用林産物統計表(林業振興課)

II 多様な流通チャネルの展開

1 産地直売所の動向

ー平成28年4月現在の産直施設数は284ー

産地直売所は、農家所得の確保にとどまらず、消費者との交流を通じて、農林水産業や農林水産物に対する理解促進や商品性の高い農林水産物等の生産意欲の向上、さらには組織的な取組による地域活性化などについて期待されています。

この背景には、度重なる輸入食品の残留農薬問題や、食品表示の偽装の発生等を背景とする消費者の食に対する安全・安心への関心の高まりから、地元農林水産物を志向する傾向が顕著であることや生産者が直接販売することによる、消費者と生産者の「顔の見える関係」の構築につながり、産地直売所というマーケットの拡大が進んでいるものと考えられます。

さらに、最近の全国的な傾向として、レストランや加工施設の併設、学校給食等への食材供給など、産地直売所の6次産業化、新たなアグリビジネスへの発展がみられています。

県では、「いわて地産地消推進運動」を展開するにあたって、産地直売所をその拠点として位置づけており、農林水産業者による多様な流通チャネルへの取組の支援として、運営上の課題に対応するため食のプロフェッショナルチームの派遣などを行ってきました。

平成28年4月現在で営業中の有人の直売所は284か所となっています(表Ⅱ-1-1)。

表Ⅱ-1-1 農産物等産地直売所の開設状況

平成	5年	10年	15年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年
開設	10	32	15	6	9	16	20	14	9	2	8	21
休業・廃止	2	3	15	10	1	9	8	3	6	5	22	10
営業中	96	212	280	249	257	264	276	287	290	287	273	284

県では、平成28年4月現在で営業中の284か所を対象に実態調査を行いました(回収率71.4%)。

ー産直施設の運営は約74.8%が任意団体ー

直売所の運営組織をみると、もっとも多いのが「任意団体」で147か所(約70.0%)、次いで「株式会社」が29か所(約13.8%)となっています(表Ⅱ-1-2)。

表Ⅱ-1-2 運営組織別開設状況

単位:施設、%

区分	株式会社	有限会社	農事組合法人	農・漁協直営	任意団体・その他	計
回答数	29	9	15	10	147	210
構成比	13.8	4.3	7.1	4.8	70.0	100.0

営業期間では、「通年営業」がもっとも多く86.7%、「季節営業」が13.3%となっています。

販売方法では、店舗販売以外に、地域外(県外含む)向けのサービスとして「宅配サービス」40施設、「インショップ」36施設、「配達サービス」21施設、「ネット販売」17施設となっています。

平成27年度の売上状況をみると、「1,000～5,000万円」の施設がもっとも多く37.6%、次いで「500万円未満」20.5%となっています(表Ⅱ-1-3、図1)。

表Ⅱ-1-3 産地直売所の売上状況比較

単位:%

区分	500万未満	500～ 1,000万	1,000 ～5,000万	5,000万 ～1億	1億以上	無記入	回答数
15年度	38.7 (67)	10.4 (18)	28.9 (50)	12.7 (22)	9.3 (16)		173
16年度	37.5 (94)	14.7 (37)	26.3 (66)	11.6 (29)	10.0 (25)		251
17年度	35.2 (86)	14.8 (36)	27.9 (68)	12.7 (31)	9.4 (23)		244
18年度	37.6 (85)	11.9 (27)	27.9 (63)	12.4 (28)	10.2 (23)	(9)	235
19年度	32.7 (68)	11.1 (23)	31.7 (66)	12.0 (25)	12.5 (26)	(6)	214
20年度	37.8 (81)	11.7 (26)	26.6 (59)	11.3 (25)	12.6 (28)	(3)	222
21年度	36.7 (84)	10.0 (23)	31.9 (73)	8.3 (19)	13.1 (30)		229
22年度	28.1 (59)	13.8 (29)	33.8 (71)	10.5 (22)	13.8 (29)		218
23年度	26.3 (60)	13.6 (31)	29.4 (67)	11.4 (26)	14.0 (32)	(12)	228
24年度	21.6 (50)	13.7 (29)	31.6 (67)	14.2 (30)	14.2 (30)	(6)	212
25年度	22.3 (44)	10.7 (21)	37.0 (73)	10.7 (21)	16.8 (33)	(5)	197
26年度	23.6 (46)	13.3 (26)	33.3 (65)	10.3 (20)	16.9 (33)	(5)	195
27年度	20.5 (43)	10.0 (21)	37.6 (79)	11.9 (25)	18.1 (38)	(4)	210

注. 「構成比」は無記入を除いた割合とした。なお、()内は、回答数である。

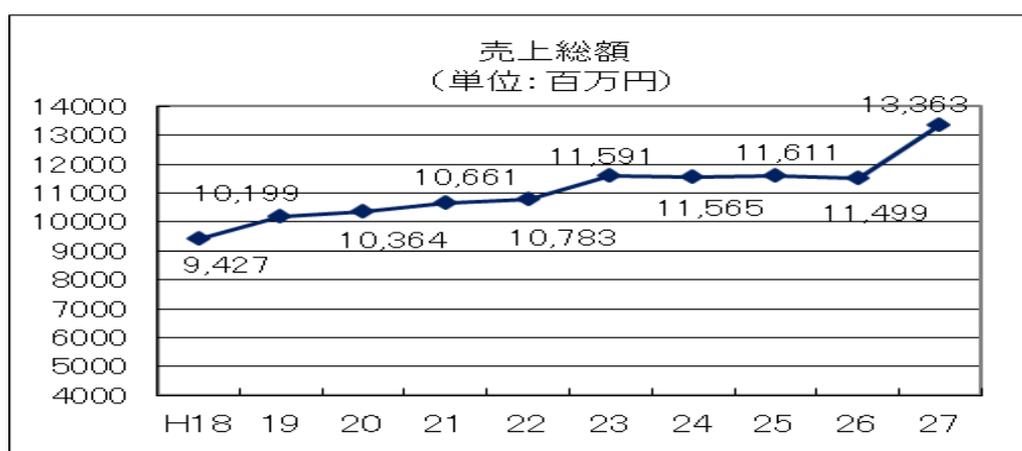
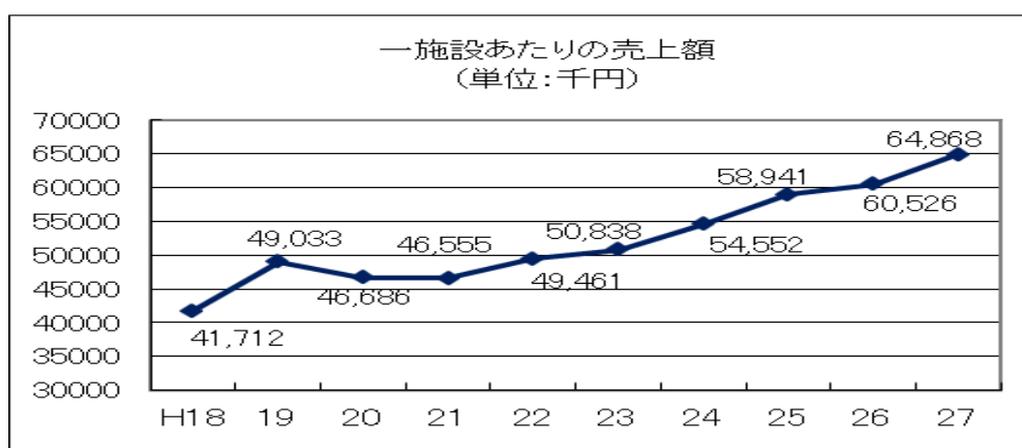


図1 年度別の売上総額と一施設当たりの売上推計額の推移

注 売上額は、回答のあった施設の販売額をもとに推計したもの。

商品構成は、もっとも多いのが「野菜」90.5%、以下、「果物」83.8%、「花き」83.3%、「米」79.0%
「加工品」77.6%、「菌茸・山菜」が76.7%となっており、昨年より増加が見られました(表Ⅱ-1-4)。

表Ⅱ-1-4 商品構成の状況

単位：%

区分	米	野菜	果物	花き	雑穀	菌茸・ 山菜	魚介	加工	苗類	乳製品	工芸	その他
H20年度	71.2	90.1	84.2	86.0	66.2	83.3	16.7	73.9	73.9	24.8	63.1	19.8
H21年度	72.9 (167)	91.7 (210)	82.5 (189)	86.9 (199)	72.1 (165)	85.6 (196)	15.3 (35)	75.1 (172)	74.7 (171)	25.8 (59)	62.0 (142)	15.3 (35)
H22年度	75.8 (160)	93.4 (197)	82.9 (175)	87.7 (175)	73.5 (185)	88.2 (186)	16.1 (34)	78.7 (166)	78.2 (165)	31.8 (67)	64.0 (135)	11.4 (24)
H23年度	73.2 (167)	89.5 (204)	78.5 (179)	82.5 (188)	68.4 (184)	80.7 (184)	13.6 (31)	76.8 (175)	75.4 (172)	32.0 (73)	63.2 (144)	13.2 (30)
H24年度	84.9 (180)	94.3 (200)	85.4 (181)	88.7 (188)	78.3 (166)	85.4 (181)	17.5 (37)	80.7 (171)	78.8 (167)	37.7 (80)	68.4 (145)	15.1 (32)
H25年度	79.7 (157)	91.4 (180)	83.2 (164)	88.3 (174)	74.6 (147)	82.7 (163)	17.8 (35)	78.7 (155)	77.7 (153)	34.5 (68)	71.1 (140)	18.3 (36)
H26年度	77.9 (152)	86.2 (168)	77.9 (152)	82.6 (161)	66.7 (130)	75.9 (148)	21.0 (41)	74.9 (146)	70.8 (138)	32.8 (64)	61.0 (119)	15.4 (30)
H27年度	79.0 (166)	90.5 (190)	83.8 (176)	83.3 (175)	71.9 (151)	76.7 (161)	19.5 (41)	77.6 (163)	73.8 (155)	33.3 (70)	66.2 (139)	12.9 (27)

注：()内は回答施設数(平成26年度は回答195か所の内数)

直売所の関連事業では、農産物等の直売のみの施設は75か所(35.7%)でした。

また、レストラン併設は61か所(29.0%)、加工施設併設は49か所(23.3%)、道の駅併設は27か所(12.9%)でした。併設施設を設置している直売所もあり、産地直売所事業の多角化が進んでいます(表Ⅱ-1-5)。

表Ⅱ-1-5 運営組織別関連事業の取組状況(H27年度)

単位：軒(%)

運営組織	直売のみ	レストラン	交流施設	道の駅	加工施設
株式会社 : 29(13.8)	11(5.2)	9(4.3)	2(1.0)	5(2.4)	4(1.9)
有限会社 : 9(4.3)	4(1.9)	1(0.5)	0(0.0)	0(0.0)	1(0.5)
農事組合法人 : 15(7.1)	3(1.4)	5(2.4)	4(1.9)	2(1.0)	8(3.8)
農漁協直営 : 10(4.8)	2(1.0)	4(1.9)	1(0.5)	0(0.0)	4(1.9)
任意団体・その他 : 147(70.0)	55(26.2)	42(20.0)	13(6.2)	20(9.5)	39(15.2)
計	210(100.0)	75(35.7)	61(29.0)	20(9.5)	27(12.9)

地産地消推進の取組状況を調査したところ、

地域との関わりでは、

「イベント等の開催」77.1%(162施設)、「同一地域内産地直売所との交流・連携」51.4%(108施設)、「地域内配食サービスの実施」13.3%(28施設)となっています。

学校や観光産業との関わりでは、

「学校・保育所・病院給食等への食材提供」31.0%(65施設)、「ホテル等の観光施設への食材提供」23.3%(49施設)となっています。

産地直売所運営上の課題を調査したところ、

商品上の課題として

「商品の品揃えの確保」82.4%(173施設)、「商品の品質向上」48.1%(101施設)、「新商品の開発」38.6%(81施設)となっています。

運営上の課題として

「参加農家の確保」63.3%(133施設)、「購入者の確保」54.8%(115施設)、「商品の補充体制の改善」47.6%(100施設)、「接客等サービスの向上」35.2%(74施設)、「陳列棚等売り場の改善」31.9%(67施設)となっています。

Ⅲ データ編

1 農林水産物産地別データ

水稲の市町村別作付面積及び収穫量（平成27年産）

市町村名	作付面積 (ha)	10a当たり収量 (kg)	収穫量 (t)
盛岡市	2,540	596	15,100
宮古市	312	519	1,620
大船渡市	116	484	561
花巻市	7,760	574	44,500
北上市	5,290	562	29,700
久慈市	298	504	1,500
遠野市	1,780	572	10,200
一関市	6,350	536	34,000
陸前高田市	302	498	1,500
釜石市	62	507	314
二戸市	807	539	4,350
八幡平市	2,370	584	13,800
奥州市	10,600	558	59,100
雫石町	728	582	4,240
葛巻町	1,860	578	10,800
岩手町	48	520	250
滝沢村	525	569	2,990
紫波町	2,540	578	14,700
矢巾町	1,540	580	8,930
西和賀町	806	538	4,340
金ヶ崎町	2,390	541	12,900
平泉町	723	527	3,810
住田町	191	522	997
大槌町	94	504	474
山田町	143	498	712
岩泉町	150	504	756
田野畑村	17	477	81
普代村	8	462	37
軽米町	251	518	1,300
野田村	58	471	273
九戸村	258	521	1,340
洋野町	257	483	1,240
一戸町	266	505	1,340
計	51,400	560	287,800

資料：農林水産関係市町村別データ(水稲)(農林水産省)

主要野菜の市町村別収穫量（平成27年度 上位5市町村）

順位	キャベツ		占有率
	市町村名	収穫量(t)	
1	岩手町	17,200	69.7%
2	一戸町	3,040	12.3%
3	八幡平市	2,980	12.1%
4	雫石町	491	2.0%
5	盛岡市	408	1.7%
	その他	544	2.2%
県計		24,663	100.0%

順位	ほうれんそう		占有率
	市町村名	収穫量(t)	
1	八幡平市	957	36.0%
2	久慈市	562	21.1%
3	洋野町	452	17.0%
4	岩手町	170	6.4%
5	葛巻町	109	4.1%
	その他	410	15.4%
県計		2,660	100.0%

順位	きゅうり		占有率
	市町村名	収穫量(t)	
1	二戸市	2,040	15.9%
2	奥州市	1,520	11.8%
3	盛岡市	1,500	11.7%
4	一関市	1,390	10.8%
5	紫波町	1,360	10.6%
	その他	5,053	39.3%
県計		12,863	100.0%

順位	トマト		占有率
	市町村名	収穫量(t)	
1	一関市	1,990	23.6%
2	奥州市	1,260	14.9%
3	盛岡市	1,040	12.3%
4	八幡平市	695	8.2%
5	一戸町	646	7.6%
	その他	2,816	33.3%
県計		8,447	100.0%

順位	だいこん		占有率
	市町村名	収穫量(t)	
1	岩手町	3,800	38.4%
2	滝沢市	2,660	26.9%
3	雫石町	1,030	10.4%
4	八幡平市	880	8.9%
5	葛巻町	709	7.2%
	その他	809	8.2%
県計		9,888	100.0%

順位	ピーマン		占有率
	市町村名	収穫量(t)	
1	奥州市	2,020	33.1%
2	一関市	1,090	17.9%
3	花巻市	821	13.4%
4	岩手町	801	13.1%
5	八幡平市	323	5.3%
	その他	1,050	17.2%
県計		6,105	100.0%

順位	レタス		占有率
	市町村名	収穫量(t)	
1	一戸町	6,300	69.1%
2	岩手町	1,390	15.2%
3	盛岡市	293	3.2%
4	矢巾町	287	3.1%
5	花巻市	260	2.9%
	その他	587	6.4%
県計		9,117	100.0%

資料:農林水産関係市町村別統計(野菜)

主要花きの市町村別出荷数量（平成27年 上位5市町村）

順位	りんどう		占有率
	市町村名	出荷数量(千本)	
1	八幡平市	27,422	52.7%
2	奥州市	4,475	8.6%
3	西和賀町	6,132	11.8%
4	一戸町	1,907	3.7%
5	二戸市	2,521	4.8%
	その他	9,534	18.3%
県計		51,992	100.0%

順位	小ぎく		占有率
	市町村名	出荷数量(千本)	
1	一関市	9,877	56.0%
2	北上市	2,094	11.9%
3	奥州市	1,434	8.1%
4	岩手町	1,055	6.0%
5	金ヶ崎町	573	3.2%
	その他	2,599	14.7%
県計		17,631	100.0%

順位	ゆり類		占有率
	市町村名	出荷数量(千本)	
1	雫石町	627	58.2%
2	紫波町	153	14.2%
3	奥州市	37	3.5%
4	西和賀町	178	16.5%
5	金ヶ崎町	39	3.6%
	その他	44	4.1%
県計		1,078	100.0%

順位	鉢物類		占有率
	市町村名	出荷数量(千鉢)	
1	花巻市	195	29.0%
2	八幡平市	210	31.2%
3	一関市	228	33.8%
4	北上市	33	4.9%
5	奥州市	4	0.6%
	その他	4	0.6%
県計		674	100.0%

資料:岩手県農林水産部農産園芸課「花きに関する資料」

家畜飼養頭羽数(平成29年2月)

(単位:頭)

順位	乳用牛		占有率 (%)
	市町村名	飼養頭羽数	
1	葛巻町	8,519	20.5%
2	一戸町	4,219	10.1%
3	八幡平市	3,861	9.3%
4	洋野町	3,095	7.4%
5	滝沢市	3,054	7.3%
6	一関市	2,907	7.0%
7	盛岡市	2,629	6.3%
8	岩手町	2,396	5.8%
9	金ヶ崎町	2,174	5.2%
10	岩泉町	1,303	3.1%
	その他	7,478	18.0%
合計		41,635	100.0%

(単位:頭)

順位	肉用牛		占有率 (%)
	市町村名	飼養頭羽数	
1	一関市	15,078	18.9%
2	奥州市	11,744	14.7%
3	遠野市	5,288	6.6%
4	八幡平市	4,771	6.0%
5	花巻市	4,036	5.1%
6	一戸町	3,829	4.8%
7	二戸市	3,481	4.4%
8	滝沢市	3,082	3.9%
9	岩手町	2,881	3.6%
10	盛岡市	2,715	3.4%
	その他	22,833	28.6%
合計		79,738	100.0%

(単位:頭)

順位	豚		占有率 (%)
	市町村名	飼養頭羽数	
1	一関市	81,474	20.3%
2	洋野町	53,830	13.4%
3	住田町	42,406	10.6%
4	八幡平市	31,967	8.0%
5	岩手町	23,605	5.9%
6	北上市	17,725	4.4%
7	九戸村	17,175	4.3%
8	花巻市	14,840	3.7%
9	二戸市	13,225	3.3%
10	盛岡市	12,645	3.1%
	その他	92,690	23.1%
合計		401,582	100.0%

(単位:千羽)

順位	ブロイラー		占有率 (%)
	市町村名	飼養頭羽数	
1	軽米町	3,795	15.4%
2	一関市	3,519	14.3%
3	洋野町	3,020	12.3%
4	九戸村	2,783	11.3%
5	二戸市	2,332	9.5%
6	奥州市	1,803	7.3%
7	八幡平市	1,629	6.6%
8	久慈市	1,403	5.7%
9	一戸町	1,202	4.9%
10	住田町	956	3.9%
	その他	2,145	8.7%
合計		24,587	100.0%

(単位:千羽)

順位	採卵鶏		占有率 (%)
	市町村名	飼養頭羽数	
1	盛岡市	2,321	39.7%
2	洋野町	1,311	22.4%
3	金ヶ崎町	959	16.4%
4	岩手町	390	6.7%
5	一関市	170	2.9%
6	久慈市	136	2.3%
7	北上市	130	2.2%
8	野田村	100	1.7%
9	田野畑村	91	1.6%
10	紫波町	73	1.2%
	その他	171	2.9%
合計		5,852	100.0%

資料:岩手県調査

順位	するめいか		占有率
	市町村名	数量(トン)	
1	釜石市	3,613	40.8%
2	宮古市	2,451	27.6%
3	大船渡市	1,007	11.4%
4	久慈市	569	6.4%
5	大槌町	359	4.0%
6	普代村	333	3.8%
7	山田町	243	2.7%
8	陸前高田市	98	1.1%
9	洋野町	67	0.8%
10	岩泉町	56	0.6%
11	田野畑村	38	0.4%
12	野田村	32	0.4%
合計		8,866	

順位	たこ類		占有率
	市町村名	数量(トン)	
1	宮古市	220	18.8%
2	洋野町	219	18.7%
3	久慈市	132	11.3%
4	釜石市	125	10.7%
5	山田町	101	8.6%
6	大船渡市	95	8.1%
7	田野畑村	70	6.0%
8	普代村	57	4.9%
9	陸前高田市	51	4.4%
10	大槌町	39	3.3%
11	野田村	33	2.8%
12	岩泉町	29	2.5%
合計		1,171	

順位	あわび類		占有率
	市町村名	数量(トン)	
1	宮古市	69	20.0%
2	釜石市	64	18.6%
2	洋野町	51	14.8%
4	大船渡市	38	11.0%
5	久慈市	31	9.0%
6	陸前高田市	24	7.0%
7	山田町	19	5.5%
8	田野畑村	16	4.6%
9	大槌町	11	3.2%
10	普代村	8	2.3%
11	野田村	7	2.0%
11	岩泉町	7	2.0%
合計		345	

順位	うに類		占有率
	市町村名	数量(トン)	
1	宮古市	286	25.7%
2	洋野町	267	23.9%
3	釜石市	168	15.1%
4	大船渡市	111	10.0%
5	山田町	105	9.4%
6	久慈市	59	5.3%
7	大槌町	35	3.1%
8	陸前高田市	30	2.7%
9	田野畑村	15	1.3%
9	岩泉町	15	1.3%
11	普代村	13	1.2%
12	野田村	11	1.0%
合計		1,115	

順位	わかめ類(養殖)		占有率
	市町村名	数量(トン)	
1	大船渡市	5,158	27.2%
2	宮古市	4,585	24.2%
3	普代村	2,949	15.5%
4	釜石市	2,726	14.4%
5	陸前高田市	1,784	9.4%
6	田野畑村	625	3.3%
7	山田町	404	2.1%
8	大槌町	370	2.0%
9	野田村	288	1.5%
10	岩泉町	81	0.4%
11	久慈市	2	0.0%
合計		18,972	

順位	ほたてがい(養殖)		占有率
	市町村名	数量(トン)	
1	大船渡市	1,320	36.4%
2	釜石市	744	20.5%
3	山田町	628	17.3%
4	陸前高田市	496	13.7%
5	大槌町	151	4.2%
6	宮古市	142	3.9%
7	野田村	141	3.9%
合計		3,622	

順位	かき類(養殖)		占有率
	市町村名	数量(トン)	
1	大船渡市	1,779	30.9%
2	陸前高田市	1,432	24.9%
3	山田町	1,396	24.3%
4	宮古市	871	15.1%
5	大槌町	153	2.7%
6	釜石市	124	2.2%
合計		5,755	

※殻付き

資料: 漁業・養殖生産統計年報(農林水産省)

特用林産物作物別生産量(平成27年)

単位:ト

順位	乾しいたけ		占有率 (%)
	市町村名	数量	
1	洋野町	26.5	31.9
2	宮古市	9.8	11.8
3	野田村	6.6	8.0
4	岩泉町	6.4	7.7
5	久慈市	6.0	7.2
6	岩手町	5.3	6.4
7	普代村	4.6	5.5
8	軽米町	3.5	4.2
9	山田町	3.4	4.1
10	盛岡市	2.0	2.4
	その他	8.9	10.7
合計		83	100.0

単位:ト

順位	生しいたけ(原木)		占有率 (%)
	市町村名	数量	
1	矢巾町	89.3	52.8
2	紫波町	14.6	8.6
3	岩手町	11.9	7.0
4	岩泉町	9.6	5.7
5	久慈市	8.2	4.9
6	葛巻町	4.8	2.8
7	洋野町	4.7	2.8
8	一関市	3.7	2.2
9	盛岡市	3.7	2.2
10	滝沢市	3.0	1.8
	その他	15.5	9.2
合計		169	100.0

単位:ト

順位	生しいたけ(菌床)		占有率 (%)
	市町村名	数量	
1	岩泉町	1147.3	24.9
2	久慈市	1077.9	23.4
3	田野畑村	430.0	9.3
4	奥州市	307.1	6.7
5	遠野市	225.2	4.9
6	一戸町	184.9	4.0
7	大船渡市	159.8	3.5
8	北上市	145.1	3.2
9	岩手町	141.0	3.1
10	釜石市	115.3	2.5
	その他	671.4	14.6
合計		4,605	100.0

単位:キ

順位	まつたけ		占有率 (%)
	市町村名	数量	
1	岩泉町	10,228	72.9
2	山田町	1,752	12.5
3	宮古市	1,329	9.5
4	大槌町	321	2.3
5	田野畑村	271	1.9
6	洋野町	68	0.5
7	野田村	57	0.4
8	二戸市	7.0	0.0
9	雫石町	4.0	0.0
10	岩手町	2.0	0.0
合計		14,039	100.0

単位:キ

順位	うるし		占有率 (%)
	市町村名	数量	
1	二戸市	821	100.0
合計		821	100.0

単位:ト

順位	木炭		占有率 (%)
	市町村名	数量	
1	洋野町	868.8	25.6
2	軽米町	737.6	21.7
3	九戸村	683.3	20.1
4	久慈市	554.3	16.3
5	二戸市	213.5	6.3
6	葛巻町	123.1	3.6
7	岩泉町	65.6	1.9
8	雫石町	32.0	0.9
9	一関市	28.1	0.8
10	一戸町	22.8	0.7
	その他	70.0	2.1
合計		3,399	100.0

資料:平成27年特用林産物統計表(林業振興課)

単位:トン

順位	山ぶどう		占有率 (%)
	市町村名	数量	
1	八幡平市	42.5	22.3
2	野田村	33.8	17.7
3	九戸村	27.6	14.5
4	葛巻町	21.6	11.3
5	久慈市	18.0	9.4
6	洋野町	10.7	5.6
7	遠野市	9.9	5.2
8	矢巾町	6.4	3.4
9	宮古市	4.5	2.4
10	岩泉町	4.0	2.1
	その他	12.0	6.3
合計		191	100.0

単位:トン

順位	わさび(根)		占有率 (%)
	市町村名	数量	
1	岩泉町	32.5	81.3
2	遠野市	6.6	16.5
3	雫石町	1.2	3.0
合計		40	100.0

単位:トン

順位	わさび(葉)		占有率 (%)
	市町村名	数量	
1	岩泉町	282.3	77.3
2	九戸村	37.8	10.3
3	宮古市	37.0	10.1
4	遠野市	6.2	1.7
5	雫石町	1.4	0.4
6	住田町	0.5	0.1
7	洋野町	0.03	0.0
8	二戸市	0.03	0.0
9	西和賀町	0.01	0.0
合計		365	100.0

資料:平成27年特用林産物統計表(林業振興課)

2 東京都中央卸売市場の産地別取扱量・金額・平均価格の推移 (H28)

(1) きゅうり

平成28年度産地別取扱量の推移

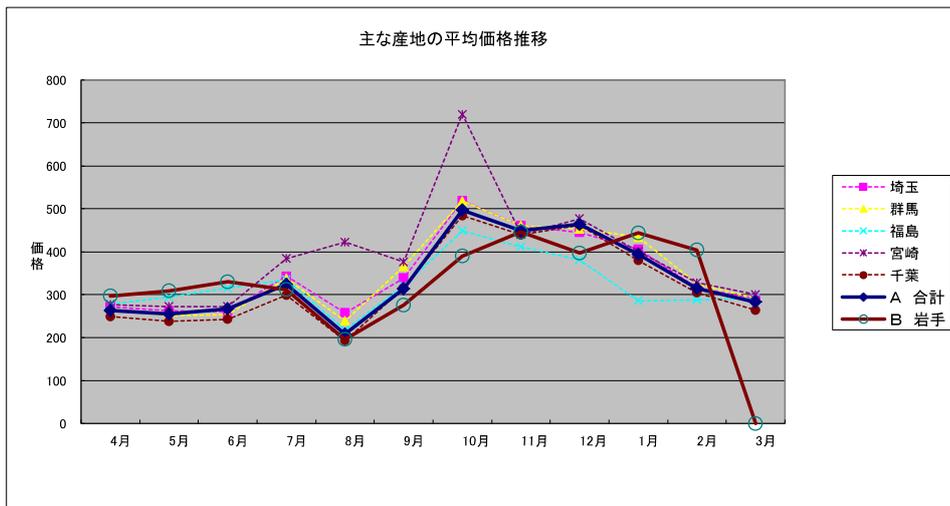
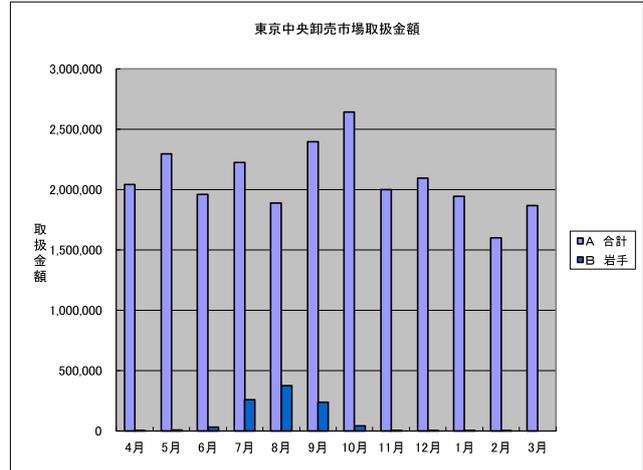
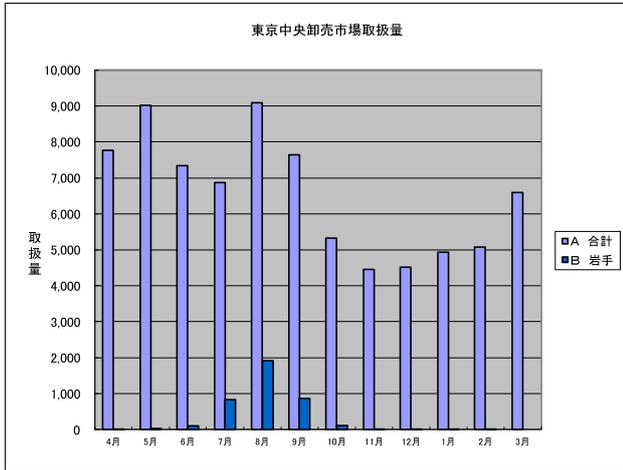
(単位:t)

産地	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
合計	78,592	7,764	9,016	7,338	6,867	9,081	7,636	5,320	4,452	4,516	4,940	5,074	6,589
1 埼玉	12,996	1,996	2,786	2,019	334	39	842	1,529	1,331	589	244	255	1,034
2 群馬	12,284	1,860	2,145	1,434	351	119	900	1,409	1,078	360	275	739	1,614
3 福島	10,934	127	297	1,141	2,591	3,856	2,153	584	156	3	1	5	20
4 宮崎	8,528	874	555	116	35	16	23	95	675	1,689	1,859	1,478	1,114
5 千葉	7,719	982	946	495	335	209	160	185	353	870	1,030	1,068	1,085
6 茨城	6,686	1,030	1,181	711	303	218	703	570	246	85	375	542	723
7 高知	4,011	451	244	31	2	7	0	7	326	652	900	707	683
8 岩手	3,862	4	27	99	830	1,915	869	110	6	0	1	1	0
9 秋田	3,063	0	18	189	769	1,264	665	151	6	0	1	0	0
10 栃木	2,322	263	336	383	265	53	221	218	134	27	51	148	222
11 宮城	2,247	107	335	401	322	400	448	214	17	1	0	1	1
本県の市場シェア	4.9%	0.0%	0.3%	1.3%	12.1%	21.1%	11.4%	2.1%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

平成28年度産地別取扱金額の推移

(単位:千円)

産地	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
合計	24,959,645	2,043,363	2,295,628	1,960,085	2,225,221	1,888,477	2,395,938	2,641,483	2,000,846	2,096,486	1,945,319	1,600,594	1,866,205
1 埼玉	4,356,218	541,837	728,878	527,387	114,560	9,937	285,704	792,864	613,401	261,911	98,827	80,316	300,595
2 群馬	4,094,252	496,817	535,991	362,335	118,640	28,275	329,474	730,623	497,242	163,320	119,450	240,367	471,718
3 大分	3,216,396	35,367	87,152	359,602	866,828	841,112	691,185	262,342	64,001	1,222	401	1,424	5,761
4 福島	3,189,043	242,022	151,569	31,536	13,523	6,583	8,677	68,576	297,007	805,728	745,042	485,075	333,704
5 千葉	2,431,835	244,797	224,931	120,509	100,133	40,292	50,687	89,551	155,176	402,089	391,834	325,356	286,480
6 茨城	1,915,594	241,044	271,628	161,176	89,127	51,370	213,247	261,008	103,432	37,129	140,615	160,017	185,801
7 愛媛	1,399,442	115,566	62,337	6,770	655	1,283	0	4,430	140,663	304,166	351,088	221,015	191,469
8 岩手	963,217	1,136	8,315	32,518	259,043	376,085	239,717	42,916	2,485	23	391	586	0
9 秋田	755,892	12	5,821	58,243	234,133	224,854	169,064	61,013	2,240	0	313	15	183
10 栃木	748,809	73,977	89,709	99,358	80,309	13,123	68,833	105,481	62,041	14,218	23,390	51,441	66,929
11 宮城	676,418	31,778	89,423	109,698	104,387	89,904	142,633	100,131	7,361	284	220	235	363
12 山形	496,376	3,096	16,325	53,743	154,812	103,895	103,085	49,418	11,184	703	0	0	114
本県の市場シェア	3.9%	0.1%	0.4%	1.7%	11.6%	19.9%	10.0%	1.6%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%



本県きゅうりの平成28年度の東京卸売市場における年間出荷量は、3,862t(市場シェア8位:4.9%)、出荷額は、約9億6千万円(市場シェア8位:3.9%)であった。出荷時期は夏場に集中しており、最盛期の8月においては、全国シェアの21.1%(重量ベース)を占めている。

平均価格については、全国平均を69円/kg下回っている状況にあるが、これは、市場の集荷量が減少し価格が上昇する冬場にほとんど出荷されていないことによる。

平均価格の推移(平成28年度)

(単位:円/kg)

産地	年間平均	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
A 合計	318	263	255	267	324	208	314	497	449	464	394	315	283
B 岩手	249	297	309	330	312	196	276	390	446	397	444	404	-
価格差	△ 69	34	54	63	△ 12	△ 12	△ 38	△ 107	△ 3	△ 67	50	89	-
1 埼玉	335	272	262	261	343	258	339	519	461	445	406	315	291
2 群馬	333	267	250	253	338	239	366	518	461	453	434	325	292
3 福島	294	278	294	315	335	218	321	449	412	381	286	288	292
4 宮崎	374	277	273	273	384	422	376	720	440	477	401	328	300
5 千葉	315	249	238	243	299	193	316	484	439	462	380	305	264

(主要産地上位5産地の平均価格)

(2) ほうれんそう

平成28年度産地別取扱量の推移

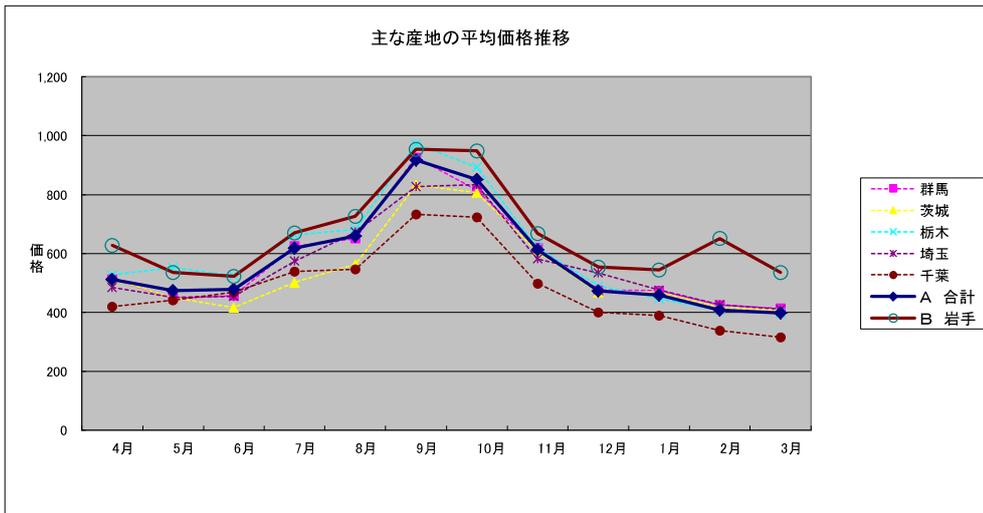
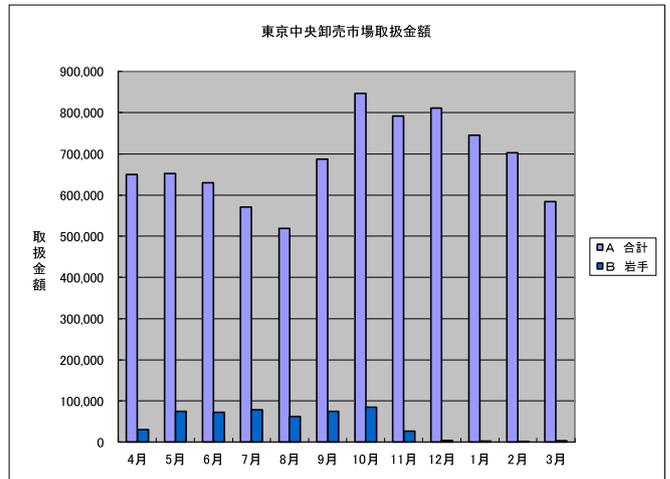
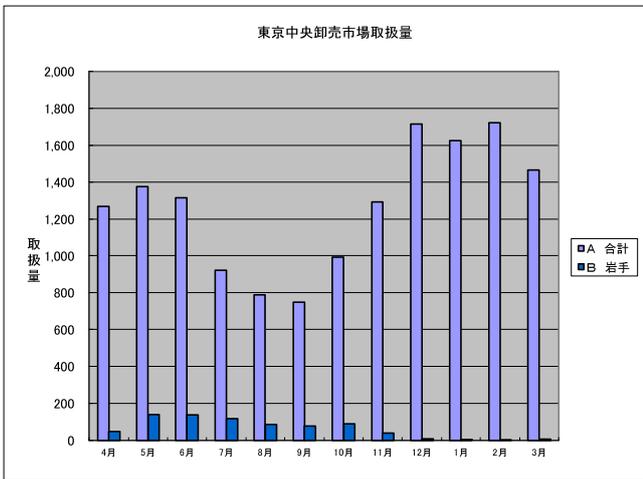
(単位: t)

産地	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
合計	15,236	1,269	1,376	1,316	923	788	749	994	1,294	1,714	1,626	1,722	1,465
1 群馬	4,968	404	485	382	247	244	239	327	486	755	541	517	342
2 茨城	4,001	439	439	377	212	130	126	213	268	365	392	469	570
3 栃木	1,597	33	53	214	203	199	167	163	159	112	106	99	90
4 埼玉	1,472	185	117	57	21	10	16	45	107	202	270	273	169
5 千葉	1,428	89	40	22	24	26	32	47	130	224	265	307	222
6 岩手	757	48	139	138	117	86	78	90	39	8	5	2	7
7 岐阜	395	21	58	63	52	55	55	53	34	1	1	1	1
8 東京	149	17	11	7	4	3	3	8	16	19	19	24	19
9 北海道	117	6	11	19	18	17	15	22	8	1	0	0	1
10 長野	68	3	8	11	5	4	4	5	25	2	0	1	0
本県の市場シェア	5.0%	3.8%	10.1%	10.5%	12.7%	10.9%	10.4%	9.0%	3.0%	0.4%	0.3%	0.1%	0.4%

平成28年度産地別取扱金額の推移

(単位: 千円)

産地	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
合計	8,187,207	650,203	651,899	629,612	570,643	519,522	686,957	846,082	791,462	810,650	744,559	702,130	583,489
1 群馬	2,677,188	206,963	217,356	174,463	154,485	158,937	221,056	266,412	301,551	358,407	256,216	219,781	141,563
2 茨城	1,979,658	225,233	197,337	157,059	106,442	73,098	104,673	171,797	163,051	170,375	183,712	195,301	231,580
3 栃木	1,012,848	17,600	29,310	112,412	134,090	135,794	162,031	145,145	98,747	54,604	47,166	40,077	35,872
4 埼玉	721,324	89,563	52,619	26,076	12,091	6,434	13,087	37,356	62,483	107,868	128,279	116,072	69,397
5 千葉	580,743	37,281	17,757	10,468	12,928	14,222	23,568	34,242	64,602	89,414	102,844	103,557	69,860
6 岩手	515,030	30,183	74,581	71,968	78,456	62,519	74,307	84,962	26,284	4,201	2,657	1,389	3,523
7 長野	303,562	14,181	36,148	40,160	38,073	39,324	51,565	51,599	28,112	1,178	935	950	1,335
8 北海道	106,308	4,778	8,509	13,299	15,123	14,990	17,666	23,287	7,299	514	0	0	842
9 東京	60,273	7,152	4,098	2,513	1,872	1,404	2,129	5,367	7,290	7,531	6,889	7,721	6,305
10 秋田	50,902	1,202	2,851	6,094	7,317	4,639	8,338	13,200	2,517	0	43	952	3,750
本県の市場シェア	6.3%	4.6%	11.4%	11.4%	13.7%	12.0%	10.8%	10.0%	3.3%	0.5%	0.4%	0.2%	0.6%



本県ほうれんそうの平成28年度の東京卸売市場における年間出荷量は、757t(市場シェア6位:5.0%)、出荷額は、約5億2千万円(市場シェア6位:6.3%)であった。年間を通じて出荷されているが、量的には5~10月にかけて多く出荷されており、最盛期の7月においては、全国シェアの約13%(重量ベース)を占めている。

価格については、全国平均を144円/kg上回っているが、これは、市場の出荷量が減少する7~9月にかけての出荷量が多いことによる。

平均価格の推移(平成28年度)

(単位: 円/kg)

産地	年間平均	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
A 合計	537	512	474	478	618	659	917	851	612	473	458	408	398
B 岩手	681	628	535	523	670	726	954	949	668	554	544	651	536
価格差	144	116	61	45	52	67	37	98	56	81	86	243	138
1 群馬	539	513	448	457	625	651	926	816	620	475	474	425	414
2 茨城	495	513	449	416	501	563	833	807	607	467	469	416	406
3 栃木	634	527	552	525	662	683	971	893	621	489	447	406	397
4 埼玉	490	484	451	454	574	673	827	834	582	534	475	426	410
5 千葉	407	419	441	468	539	546	733	723	498	400	389	338	315

(主要産地上位5産地の平均価格)

(3)ピーマン

平成28年度産地別取扱量の推移

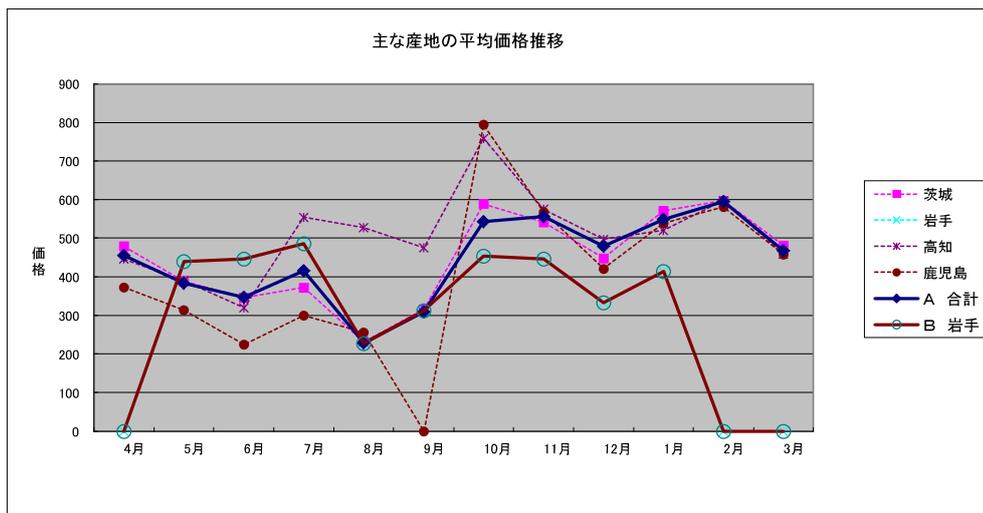
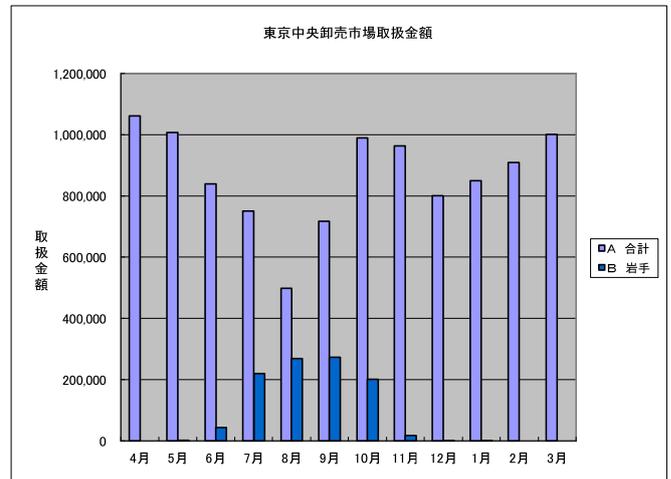
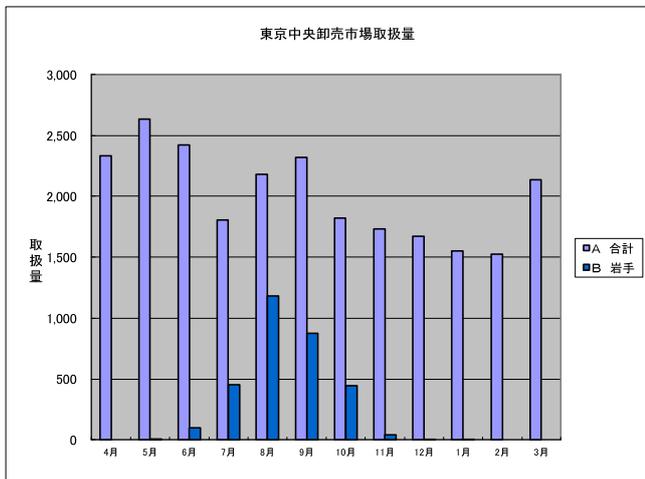
(単位:t)

産地	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
合計	24,120	2,330	2,633	2,421	1,805	2,179	2,319	1,820	1,732	1,671	1,549	1,526	2,135
1茨城	11,483	1,259	1,911	2,030	1,041	387	999	986	931	493	225	367	855
2宮崎	3,974	501	319	107	14	6	7	20	368	606	699	643	684
3岩手	3,096	0	6	97	451	1,181	874	444	40	2	1	0	0
4高知	2,408	336	261	127	28	27	20	78	237	307	351	292	346
5鹿児島	1,439	217	116	4	3	0	0	11	134	252	251	212	239
6福島	720	0	0	13	112	251	214	123	7	0	0	0	0
7青森	652	0	0	6	98	264	160	122	2	0	0	0	0
8千葉	149	5	14	31	22	23	18	15	8	6	3	1	3
9北海道	60	0	0	1	11	20	15	11	1	0	0	0	0
10沖縄	36	5	3	0	0	0	0	0	1	1	17	5	5
本県の市場シェア	12.8%	0.0%	0.2%	4.0%	25.0%	54.2%	37.7%	24.4%	2.3%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%

平成28年度産地別取扱金額の推移

(単位:千円)

産地	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
合計	10,385,010	1,061,135	1,007,486	839,435	750,459	498,301	716,790	988,848	963,703	800,236	849,783	908,572	1,000,260
1茨城	4,903,663	602,861	741,454	702,623	387,429	89,879	315,439	580,709	503,816	220,900	128,277	218,975	411,299
2宮崎	2,023,346	218,146	114,701	31,006	9,288	4,599	5,775	17,904	218,078	313,143	391,687	384,690	314,328
3高知	1,194,872	150,147	101,747	40,614	15,561	14,423	9,620	58,815	136,076	152,455	182,427	174,210	158,776
4岩手	1,027,050	0	2,476	43,245	219,442	268,592	272,879	201,456	17,903	745	311	0	0
5鹿児島	678,145	80,796	36,465	947	1,035	63	0	8,451	75,887	106,110	135,531	123,129	109,729
6福島	221,525	0	6	3,636	52,002	47,641	60,817	55,003	2,420	0	0	0	0
7青森	167,467	0	26	2,080	39,318	49,435	32,005	44,004	599	0	0	0	0
8千葉	64,988	2,978	5,220	10,614	9,377	8,261	6,265	8,846	4,579	3,334	1,883	1,249	2,383
9北海道	30,818	0	0	788	6,416	8,625	7,679	6,657	617	0	0	0	36
10熊本	29,114	3,245	3,164	3,056	2,885	1,908	2,076	2,192	2,137	2,729	1,514	2,814	1,394
本県の市場シェア	9.9%	0.0%	0.2%	5.2%	29.2%	53.9%	38.1%	20.4%	1.9%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%



本県ピーマンの平成28年度の東京卸売市場における年間出荷量は、3,096t(市場シェア3位:12.8%)、出荷額は、約10億3千万円(市場シェア4位:9.9%)であった。7~10月にかけて出荷が多くなっているが、最盛期の8月においては、全国シェアの53.9%(重量ベース)を占め、夏場の主要な産地となっている。平均価格については、全国平均を99円/kg下回っているが、これは、価格が高い冬場に出荷できないことによる。

平均価格の推移(平成28年度)

(単位:円/kg)

産地	年間平均	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
A 合計	431	455	383	347	416	229	309	543	556	479	549	595	468
B 岩手	332	-	440	446	486	227	312	454	446	333	414	-	-
価格差	△ 99	-	57	99	70	△ 2	3	△ 89	△ 110	△ 146	△ 135	-	-
1茨城	427	479	388	346	372	232	316	589	541	448	571	597	481
2宮崎	509	435	360	289	687	734	840	883	592	516	561	598	460
3岩手	332	-	440	446	486	227	312	454	446	333	414	-	-
4高知	496	446	390	320	554	527	475	758	575	497	520	597	459
5鹿児島	471	373	314	225	300	256	-	794	568	421	539	581	458

(主要産地上位5産地の平均価格)

(4)トマト

平成28年度産地別取扱量の推移

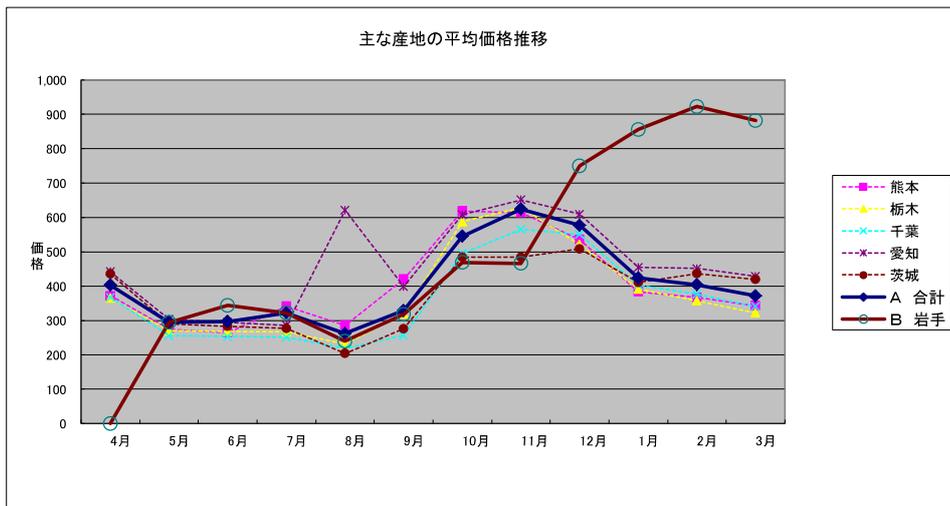
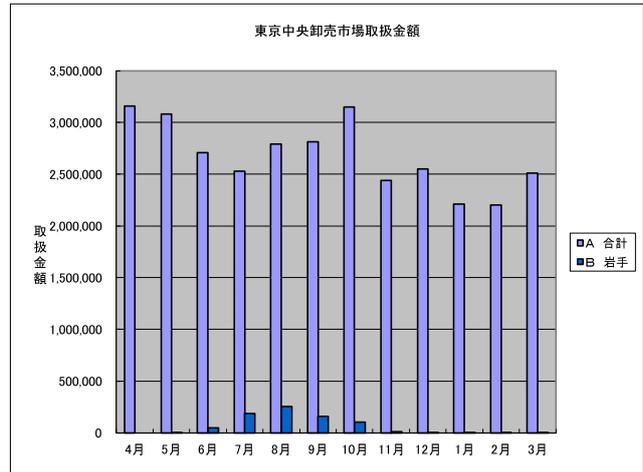
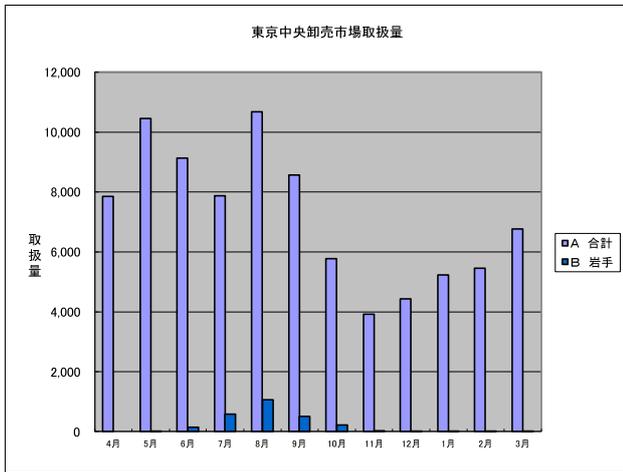
(単位:t)

産地	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
合計	86,034	7,845	10,444	9,121	7,861	10,663	8,558	5,771	3,912	4,423	5,223	5,450	6,763
1 熊本	16,548	2,175	2,637	899	167	67	38	608	1,434	2,079	2,319	1,959	2,164
2 栃木	12,360	2,014	2,275	2,166	882	184	155	186	332	579	783	1,146	1,661
3 千葉	8,101	540	804	1,298	763	589	1,475	899	487	329	265	272	380
4 愛知	7,182	817	1,173	963	321	0	73	430	648	702	748	630	678
5 茨城	5,520	383	817	1,189	571	196	908	657	200	40	67	205	289
6 青森	5,315	3	10	147	1,127	2,189	1,200	572	53	11	1	1	0
7 福島	5,097	13	25	107	563	1,802	1,501	894	141	22	17	5	7
8 群馬	4,965	350	512	405	574	1,276	692	388	82	70	153	207	257
9 北海道	4,546	0	47	233	962	1,710	1,186	351	43	12	0	0	0
10 岩手	2,560	0	5	143	585	1,064	507	222	30	2	1	0	0
11 静岡	2,500	194	310	382	176	46	47	159	215	270	251	215	234
本県の市場シェア	3.0%	0.0%	0.0%	1.6%	7.4%	10.0%	5.9%	3.9%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

平成28年度産地別取扱金額の推移

(単位:千円)

産地	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
合計	32,163,725	3,161,638	3,080,820	2,709,689	2,531,130	2,793,536	2,815,669	3,147,896	2,440,341	2,552,457	2,214,111	2,202,649	2,513,789
1 熊本	6,586,276	808,456	721,324	238,332	57,188	19,190	16,035	376,862	880,983	1,115,058	891,658	719,434	741,757
2 栃木	4,128,118	734,535	614,992	581,407	235,049	42,373	49,564	109,082	208,683	301,495	306,326	410,524	534,089
3 愛知	3,147,057	361,233	356,738	283,281	91,801	144	28,959	261,123	422,118	427,903	339,941	283,784	290,032
4 千葉	2,670,187	198,419	205,308	329,129	191,367	128,216	377,528	445,145	275,390	181,008	106,648	102,427	129,603
5 茨城	1,862,630	166,880	237,257	336,933	157,848	39,969	250,420	317,939	96,684	20,440	27,411	89,641	121,209
6 北海道	1,749,113	156	18,785	98,402	376,837	555,279	462,692	211,419	21,924	3,568	35	16	0
7 静岡	1,748,668	138,492	159,301	192,519	107,868	54,871	55,300	151,615	192,513	222,164	169,200	144,081	160,744
8 福島	1,663,217	5,095	10,234	33,274	173,575	426,240	496,090	439,674	56,552	10,059	7,037	2,248	3,139
9 群馬	1,619,958	993	3,683	48,313	352,616	528,090	385,421	268,473	25,726	6,103	148	307	83
10 岩手	1,525,112	132,222	128,698	96,978	171,855	275,950	216,184	209,592	41,339	35,767	56,051	76,898	83,578
11 静岡	777,239	0	1,467	49,049	188,321	255,983	161,288	104,280	13,862	1,491	702	416	379
12 長野	584,073	50,438	49,083	55,766	62,040	53,881	49,527	56,494	47,807	43,533	36,042	40,103	39,358
本県の市場シェア	2.4%	0.0%	0.0%	1.8%	7.4%	9.2%	5.7%	3.3%	0.6%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%



本県トマトの平成28年度の東京卸売市場における年間出荷量は、2,560t(市場シェア10位:3.0%)、出荷額は、約7億8千万円(市場シェア11位:2.4%)であった。6~10月にかけて出荷が多くなっているが、最盛期の8月においては、全国シェアの10.0%(重量ベース)を占めている。

平均価格については、全国平均を70円/kg下回っているが、これは、6月、10月及び11月においては全国平均を上回っているものの、その他の時期では全国平均を下回り、価格が高くなる10月以降は出荷量が少なくなっていることによる。

平均価格の推移(平成28年度)

(単位:円/kg)

産地	年間平均	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
A 合計	374	403	295	297	322	262	329	545	624	577	424	404	372
B 岩手	304	-	294	344	322	240	318	469	466	750	856	-	882
価格差	△ 70	-	△ 1	47	0	△ 22	△ 11	△ 76	△ 158	173	432	-	510
1 熊本	398	372	274	265	342	286	421	619	614	536	384	367	343
2 栃木	334	365	270	268	267	231	320	587	628	521	391	358	322
3 千葉	330	367	255	253	251	218	256	495	565	550	403	376	341
4 愛知	438	442	304	294	286	621	399	608	651	609	454	451	428
5 茨城	337	436	290	283	277	204	276	484	484	508	411	437	420

(主要産地上位5産地の平均価格)

(5)キャベツ

平成28年度産地別取扱量の推移

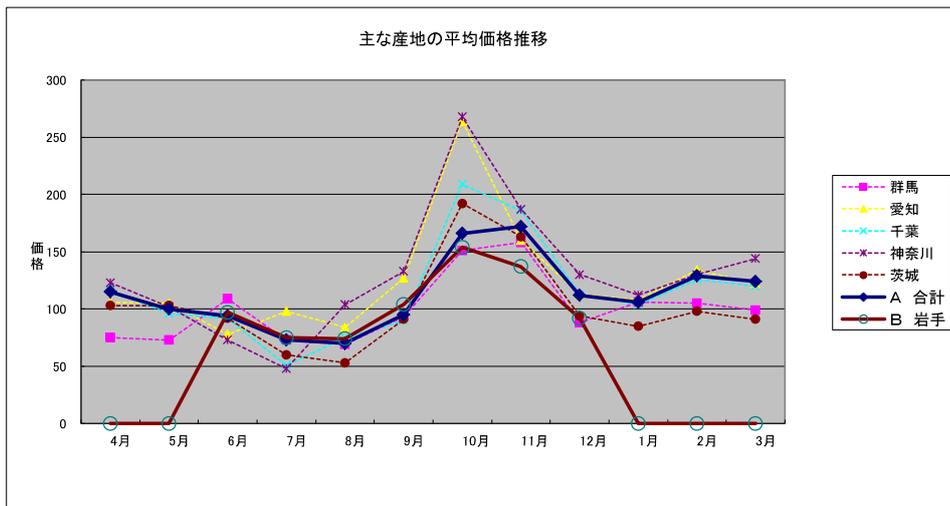
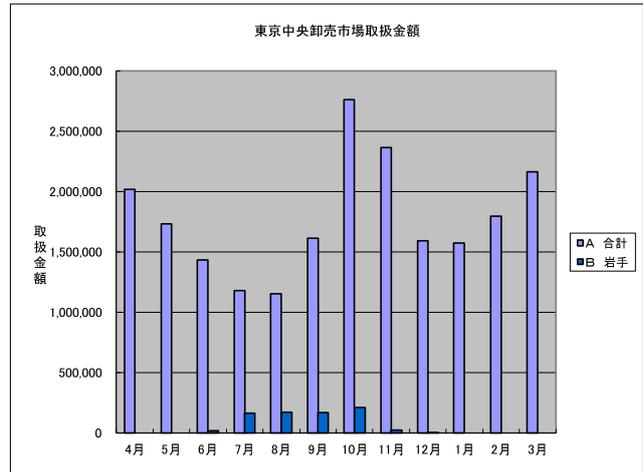
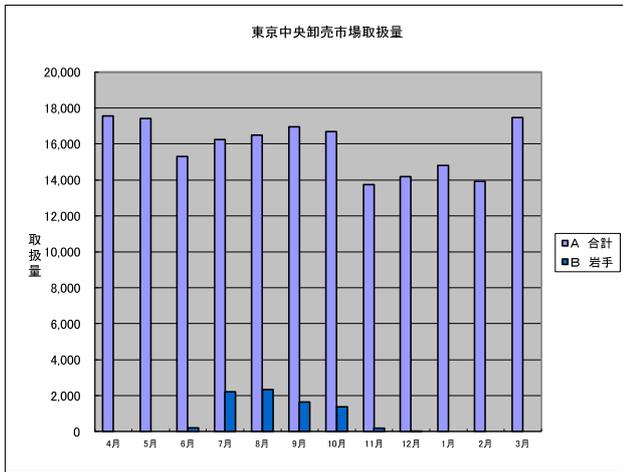
(単位:t)

産地	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
合計	190,604	17,540	17,402	15,288	16,228	16,479	16,940	16,682	13,726	14,174	14,790	13,904	17,452
1 群馬	52,087	171	58	2,941	11,726	12,959	13,397	9,981	525	96	68	50	116
2 愛知	44,676	4,973	2,463	498	15	2	1	190	3,435	7,887	7,946	6,933	10,332
3 千葉	40,018	3,529	8,171	6,039	284	14	121	1,497	5,214	3,576	3,771	3,856	3,946
4 神奈川	21,598	8,068	3,848	765	31	0	0	82	811	926	2,149	2,281	2,636
5 茨城	15,665	564	2,592	3,693	550	51	459	2,141	2,867	1,374	647	537	191
6 岩手	7,936	0	0	197	2,212	2,339	1,637	1,369	182	0	0	0	0
7 長野	3,619	0	2	263	848	731	1,018	677	72	9	0	0	0
8 東京	1,042	14	156	452	12	1	2	48	226	126	3	1	1
9 北海道	906	0	0	0	198	282	159	238	17	2	5	5	0
10 青森	699	1	0	69	160	66	87	271	39	5	0	0	0
11 秋田	552	0	0	247	94	5	10	84	109	4	0	0	0
本県の市場シェア	4.2%	0.0%	0.0%	1.3%	13.6%	14.2%	9.7%	8.2%	1.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

平成28年度産地別取扱金額の推移

(単位:千円)

産地	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
合計	21,385,350	2,019,329	1,733,876	1,433,882	1,180,759	1,154,836	1,613,429	2,762,158	2,363,459	1,590,235	1,573,223	1,796,243	2,163,921
1 愛知	5,357,922	526,093	259,575	38,605	1,509	146	138	50,218	550,984	893,168	854,874	925,821	1,256,790
2 群馬	4,961,310	12,737	4,244	320,705	855,727	890,459	1,252,018	1,510,408	82,676	8,394	7,148	5,273	11,521
3 千葉	4,820,328	410,828	785,616	553,399	14,387	1,041	10,913	313,462	972,289	405,344	393,382	486,376	473,291
4 神奈川	2,649,554	989,896	392,091	55,761	1,519	18	2	22,069	151,545	120,555	239,996	297,212	378,890
5 茨城	1,875,423	58,111	267,379	339,530	33,119	2,697	41,745	411,114	468,351	128,740	54,931	52,392	17,313
6 岩手	764,094	0	0	19,107	165,451	172,273	171,037	211,245	24,943	39	0	0	0
7 長野	392,344	0	262	28,607	66,433	59,699	106,188	116,754	13,619	782	0	0	0
8 東京	107,491	1,074	13,266	35,036	509	36	159	9,357	36,489	11,204	219	39	102
9 北海道	102,370	0	0	0	18,254	21,756	16,589	41,689	2,624	184	653	621	0
10 青森	90,811	50	0	7,383	10,010	4,345	9,364	49,153	9,428	1,080	0	0	0
11 秋田	62,446	0	0	24,880	6,944	190	845	13,085	16,196	306	0	0	0
12 兵庫	36,910	3,789	4,807	33	0	0	0	690	5,808	3,836	4,745	6,051	7,151
本県の市場シェア	3.6%	0.0%	0.0%	1.3%	14.0%	14.9%	10.6%	7.6%	1.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%



本県キャベツの平成28年度の東京卸売市場における年間出荷量は、7,936t(市場シェア6位:4.2%)、出荷額は、約7億6千万円(市場シェア6位:3.6%)であった。7~10月にかけて出荷が多くなっているが、最盛期の7、8月においては、全国シェアの約14%(重量ベース)を占めている。平均価格については、全国平均を16円/kg下回っているが、これは、6~9月においては全国平均をやや上回っているものの、価格が上昇するそれ以外の時期に出荷できない期間が長いこと等による。

平均価格の推移(平成28年度)

(単位:円/kg)

産地	年間平均	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
A 合計	112	115	100	94	73	70	95	166	172	112	106	129	124
B 岩手	96	-	-	97	75	74	104	154	137	92	-	-	-
価格差	△ 16	-	-	3	2	4	9	△ 12	△ 35	△ 20	-	-	-
1 群馬	95	75	73	109	73	69	93	151	158	88	106	105	99
2 愛知	120	106	105	78	98	84	127	264	160	113	108	134	122
3 千葉	120	116	96	92	51	75	90	209	186	113	104	126	120
4 神奈川	123	123	102	73	48	104	133	268	187	130	112	130	144
5 茨城	120	103	103	92	60	53	91	192	163	94	85	98	91

(主要産地上位5産地の平均価格)

(6)りんご

平成28年度産地別取扱量の推移

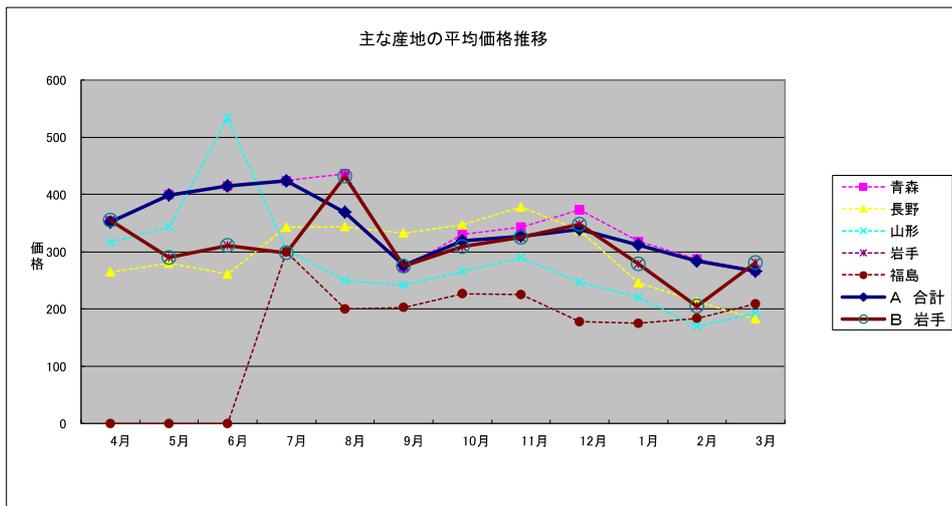
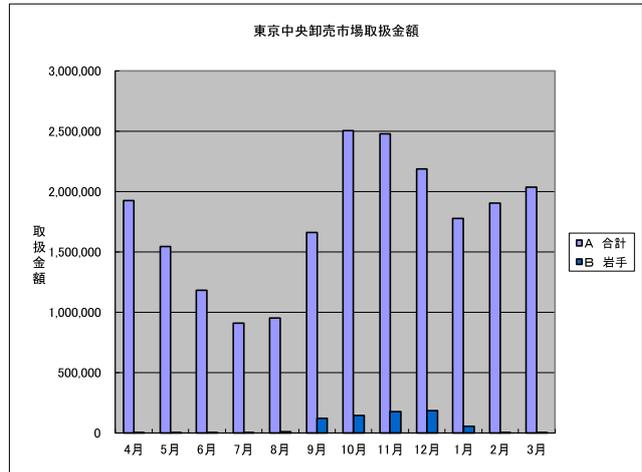
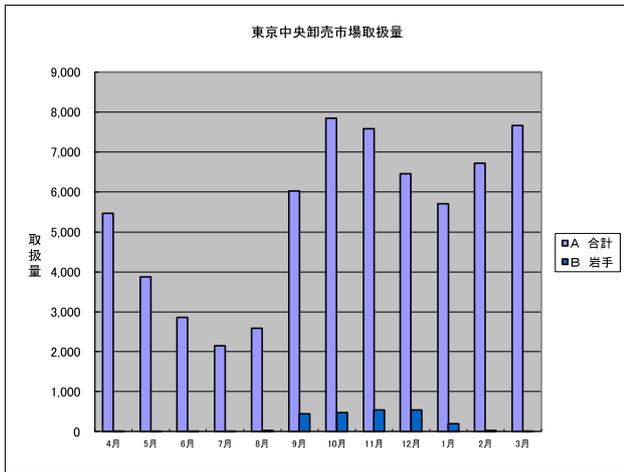
(単位:t)

産地	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
合計	64,870	5,461	3,872	2,852	2,147	2,585	6,022	7,840	7,578	6,447	5,698	6,713	7,655
1 青森	49,614	5,396	3,856	2,839	2,100	1,116	3,951	3,991	3,240	3,942	5,153	6,467	7,563
2 長野	5,802	35	6	1	15	894	813	1,824	1,327	711	71	61	46
3 山形	5,250	6	3	0	1	423	732	1,282	1,940	727	87	33	16
4 岩手	2,252	4	0	0	0	25	442	474	542	536	199	25	4
5 福島	1,040	0	0	0	2	35	46	156	415	346	25	10	4
6 秋田	747	21	0	0	2	2	32	106	109	178	161	115	21
7 山梨	75	0	0	0	0	73	0	0	2	0	0	0	0
8 ニュージーランド	57	0	4	11	26	13	3	0	0	0	0	0	0
9 群馬	17	0	0	0	0	4	1	6	2	3	1	0	0
10 北海道	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0
11 茨城	4	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
本県の市場シェア	3.5%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	1.0%	7.3%	6.0%	7.2%	8.3%	3.5%	0.4%	0.1%

平成28年度産地別取扱金額の推移

(単位:千円)

産地	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
合計	21,061,646	1,923,061	1,545,185	1,182,378	909,537	953,691	1,661,663	2,504,678	2,476,595	2,187,599	1,778,557	1,904,853	2,033,849
1 青森	16,482,726	1,904,177	1,540,527	1,178,007	890,212	486,145	1,075,678	1,318,706	1,111,268	1,468,435	1,640,710	1,853,032	2,015,830
2 長野	2,006,984	9,191	1,713	183	5,180	307,064	270,685	633,207	501,677	239,389	17,340	12,905	8,449
3 山形	1,398,879	1,797	944	37	386	105,921	177,432	341,138	563,452	179,805	19,278	5,677	3,011
4 岩手	705,536	1,242	87	37	33	10,933	121,777	146,698	176,400	186,595	55,447	5,194	1,092
5 福島	214,547	0	0	0	578	6,985	9,418	35,492	93,410	61,493	4,444	1,825	901
6 秋田	187,103	6,583	0	0	434	328	5,171	27,045	28,294	48,024	40,990	25,867	4,367
7 山梨	30,819	0	0	0	63	30,051	0	9	696	0	0	0	0
8 ニュージーランド	24,257	0	1,570	4,067	12,650	5,005	800	123	0	41	0	0	0
9 群馬	5,762	0	0	0	0	1,062	256	1,993	1,344	866	241	0	0
10 北海道	2,155	0	0	0	0	0	0	0	53	2,102	0	0	0
11 千葉	732	0	0	0	0	0	0	0	0	732	0	0	0
12 米国	365	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	173	192
本県の市場シェア	3.3%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	1.1%	7.3%	5.9%	7.1%	8.5%	3.1%	0.3%	0.1%



本県りんごの平成28年度の東京卸売市場における年間出荷量は、2,252t(市場シェア4位:3.5%)、出荷額は、約7億1千万円(市場シェア4位:3.3%)であった。9~12月にかけて出荷が多くなっており、12月においては、全国シェアの8.3%(重量ベース)を占めている。

平均価格については、全国平均を12円/kg下回っているが、これは、価格が高くなる1月から7月にかけての出荷量が極めて少ないことによる。

平均価格の推移(平成28年度)

(単位:円/kg)

産地	年間平均	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
A 合計	325	352	399	415	424	369	276	319	327	339	312	284	266
B 岩手	313	355	290	311	298	432	275	309	325	348	279	205	281
価格差	△ 12	3	△ 109	△ 104	△ 126	63	△ 1	△ 10	△ 2	9	△ 33	△ 79	15
1 青森	332	353	400	415	424	436	272	330	343	373	318	287	267
2 長野	346	265	280	261	343	344	333	347	378	337	246	213	183
3 山形	266	316	344	534	304	250	242	266	290	247	220	170	193
4 岩手	313	355	290	311	298	432	275	309	325	348	279	205	281
5 福島	206	-	-	-	300	200	203	227	225	178	175	184	209

(主要産地上位5産地の平均価格)

(7)りんどう

平成28年度産地別取扱量の推移

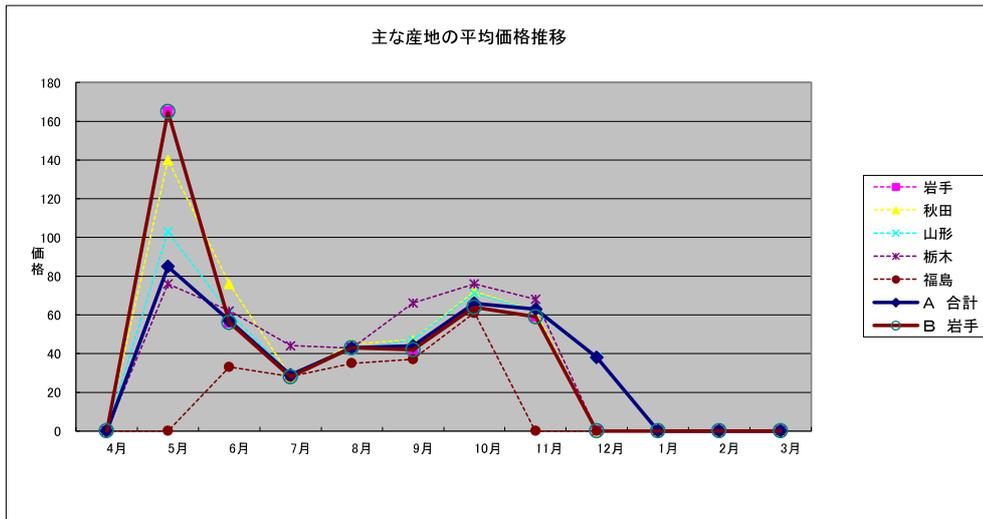
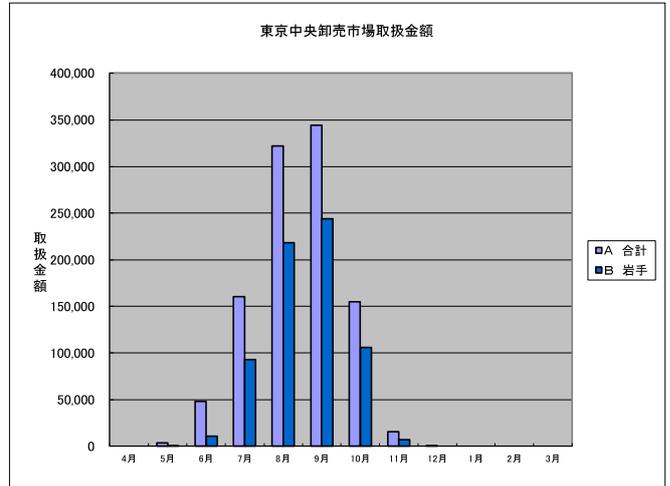
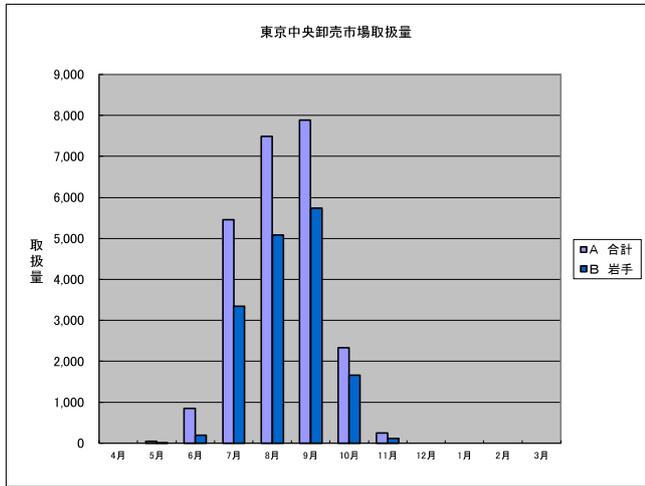
(単位:千本)

産地	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
合計	24,281	0	41	843	5,454	7,486	7,881	2,327	248	1	0	0	0
1 岩手	16,124	0	1	189	3,336	5,085	5,742	1,654	116	0	0	0	0
2 秋田	3,418	0	2	25	1,032	1,090	914	293	62	0	0	0	0
3 山形	2,208	0	5	12	329	816	710	284	52	1	0	0	0
4 栃木	865	0	33	462	338	14	6	9	3	0	0	0	0
5 福島	761	0	0	105	270	187	165	34	0	0	0	0	0
6 東京	327	0	0	1	3	141	174	8	0	0	0	0	0
7 長野	272	0	0	43	105	34	71	16	4	0	0	0	0
8 群馬	173	0	0	6	32	55	41	29	11	0	0	0	0
9 青森	99	0	0	0	3	50	47	0	0	0	0	0	0
10 北海道	26	0	0	0	3	13	9	1	0	0	0	0	0
本県の市場シェア	66.4%	-	2.1%	22.5%	61.2%	67.9%	72.9%	71.1%	46.9%	-	-	-	-

平成28年度産地別取扱金額の推移

(単位:千円)

産地	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
合計	1,047,848	0	3,437	47,901	160,176	322,155	343,913	154,706	15,524	36	0	0	0
1 岩手	678,496	0	140	10,662	92,944	218,412	243,624	105,814	6,899	0	0	0	0
2 秋田	148,372	0	293	1,892	29,034	48,777	43,354	21,172	3,850	0	0	0	0
3 山形	102,027	0	489	724	9,506	34,464	33,434	20,124	3,250	36	0	0	0
4 栃木	47,730	0	2,511	28,434	14,898	619	389	683	195	0	0	0	0
5 福島	25,758	0	0	3,471	7,469	6,569	6,159	2,089	0	0	0	0	0
6 東京	16,035	0	3	95	191	6,951	8,246	544	5	0	0	0	0
7 長野	14,936	0	0	2,137	4,847	1,734	4,338	1,549	331	0	0	0	0
8 群馬	10,615	0	0	480	1,094	2,746	2,610	2,692	994	0	0	0	0
9 青森	2,601	0	0	0	22	1,228	1,351	0	0	0	0	0	0
10 北海道	996	0	0	0	66	572	322	35	0	0	0	0	0
本県の市場シェア	64.8%	-	4.1%	22.3%	58.0%	67.8%	70.8%	68.4%	44.4%	-	-	-	-



本県のりんどうの平成28年度の東京卸売市場における年間出荷量は、16,124千本(市場シェア1位:66.4%)、出荷額は、約6億8千万円(市場シェア1位:64.8%)であった。5~11月にかけて出荷されているが、最盛期の9月においては、全国シェアの実に72.9%(本数ベース)を占めている。
平均価格については、全国平均並となっている。

平均価格の推移(平成28年度)

(単位:円/本)

産地	年間平均	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
A 合計	43	-	85	57	29	43	44	66	63	38	-	-	-
B 岩手	42	-	165	56	28	43	42	64	59	-	-	-	-
価格差	△ 1	-	80	△ 1	△ 1	0	△ 2	△ 2	△ 4	-	-	-	-
1 岩手	42	-	165	56	28	43	42	64	59	-	-	-	-
2 秋田	43	-	140	76	28	45	47	72	62	-	-	-	-
3 山形	46	-	103	61	29	42	47	71	62	38	-	-	-
4 栃木	55	-	76	62	44	43	66	76	68	-	-	-	-
5 福島	34	-	-	33	28	35	37	61	-	-	-	-	-

(主要産地上位5産地の平均価格)

(8)小 菊

平成28年度産地別取扱量の推移

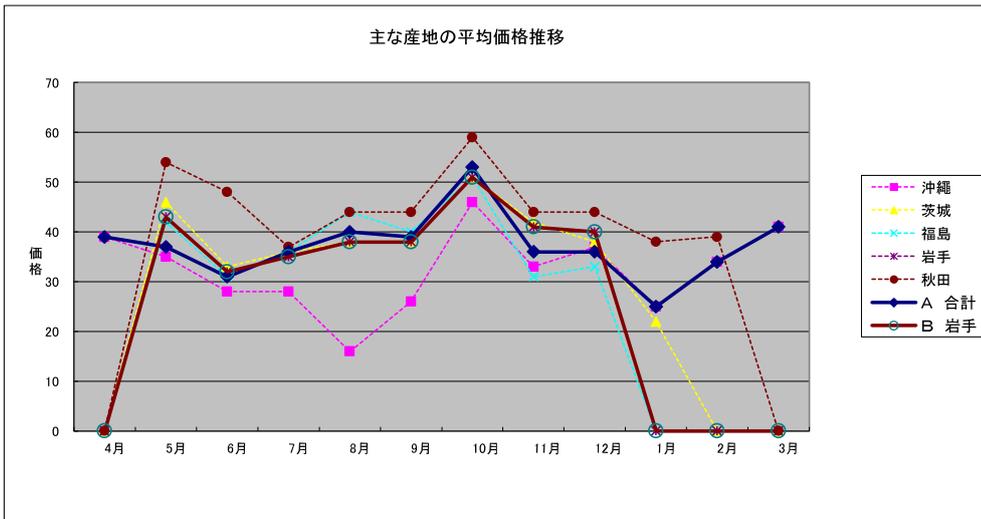
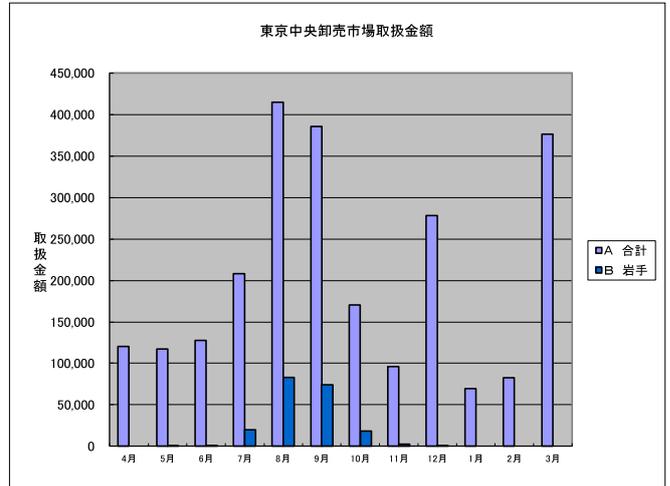
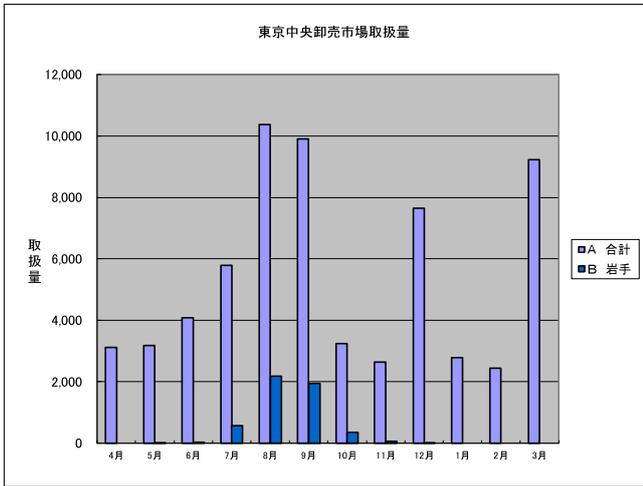
(単位:千本)

産地	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
合計	64,373	3,113	3,171	4,078	5,783	10,369	9,903	3,240	2,634	7,645	2,776	2,441	9,222
1 沖縄	27,611	3,092	1,934	311	15	9	34	26	1,410	6,559	2,650	2,400	9,171
2 茨城	13,154	0	324	1,941	2,312	3,330	3,210	1,388	537	110	1	0	0
3 福島	6,277	0	9	220	1,012	1,994	2,226	604	185	25	0	0	0
4 岩手	5,120	0	1	27	569	2,174	1,940	353	53	3	0	0	0
5 秋田	2,826	0	3	7	295	1,306	908	266	31	8	2	1	0
6 埼玉	1,763	0	410	726	304	67	73	93	67	22	0	0	0
7 奈良	1,172	0	143	219	224	118	140	149	79	100	0	0	0
8 山形	1,073	0	5	33	77	285	253	74	65	241	41	0	0
9 群馬	1,014	0	8	43	191	244	445	45	24	14	0	0	0
10 静岡	649	7	125	69	9	8	4	58	49	288	33	0	0
本県の市場シェア	8.0%	0.0%	0.0%	0.7%	9.8%	21.0%	19.6%	10.9%	2.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

平成28年度産地別取扱金額の推移

(単位:千円)

産地	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
合計	2,445,273	120,142	117,187	127,325	208,140	414,733	385,698	170,436	95,845	278,041	69,331	82,281	376,117
1 沖縄	1,006,714	119,288	68,377	8,749	420	145	892	1,190	46,396	240,711	66,011	80,655	373,881
2 茨城	510,122	0	14,865	64,977	82,834	128,018	121,811	70,844	22,634	4,124	14	0	0
3 福島	257,313	0	398	6,787	36,144	87,027	89,822	30,627	5,678	830	0	0	0
4 岩手	197,972	0	32	860	19,666	83,014	74,029	18,051	2,189	132	0	0	0
5 秋田	126,841	0	141	316	11,021	58,080	39,716	15,726	1,368	351	83	37	0
6 埼玉	52,352	4	14,254	18,270	9,199	1,738	1,976	3,954	2,465	491	0	0	0
7 奈良	49,177	0	6,146	8,104	9,012	4,357	5,015	9,364	3,816	3,363	0	0	0
8 山形	47,548	0	223	1,248	2,866	12,266	11,564	4,625	2,911	10,547	1,297	0	0
9 群馬	36,385	0	299	1,136	7,070	8,484	15,885	2,409	703	398	0	0	0
10 静岡	24,401	268	5,172	2,675	275	215	120	3,434	2,039	9,625	575	2	0
本県の市場シェア	8.1%	0.0%	0.0%	0.7%	9.4%	20.0%	19.2%	10.6%	2.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%



小菊の平成28年度の東京卸売市場における年間出荷量は、5,120千本(市場シェア4位:8.0%)、出荷額は、約1億9千万円(市場シェア4位:8.1%)であった。5~12月にかけて出荷されているが、最盛期の9月においては、全国シェアの19.6%(本数ベース)を占めている。平均価格については、全国平均並となっている。

平均価格の推移(平成28年度)

(単位:円/本)

産地	年間平均	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
A 合計	38	39	37	31	36	40	39	53	36	36	25	34	41
B 岩手	39	-	43	32	35	38	38	51	41	40	-	-	-
価格差	1	-	6	1	△ 1	△ 2	△ 1	△ 2	5	4	-	-	-
1 沖縄	36	39	35	28	28	16	26	46	33	37	25	34	41
2 茨城	39	-	46	33	36	38	38	51	42	38	22	-	-
3 福島	41	-	42	31	36	44	40	51	31	33	-	-	-
4 岩手	39	-	43	32	35	38	38	51	41	40	-	-	-
5 秋田	45	-	54	48	37	44	44	59	44	44	38	39	-

(主要産地上位5産地の平均価格)

(9) 和牛・生体枝肉

平成28年度産地別取扱量の推移

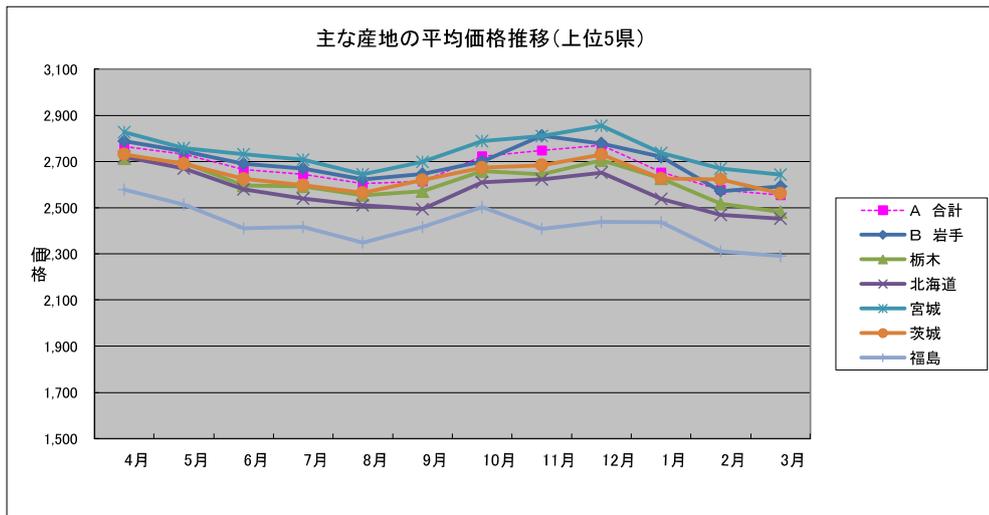
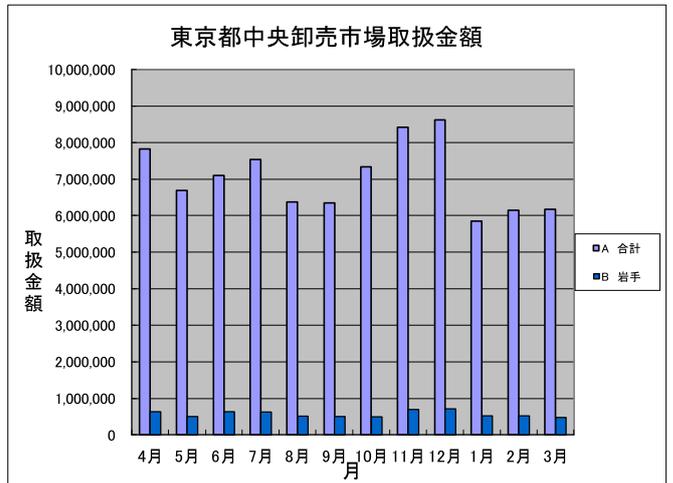
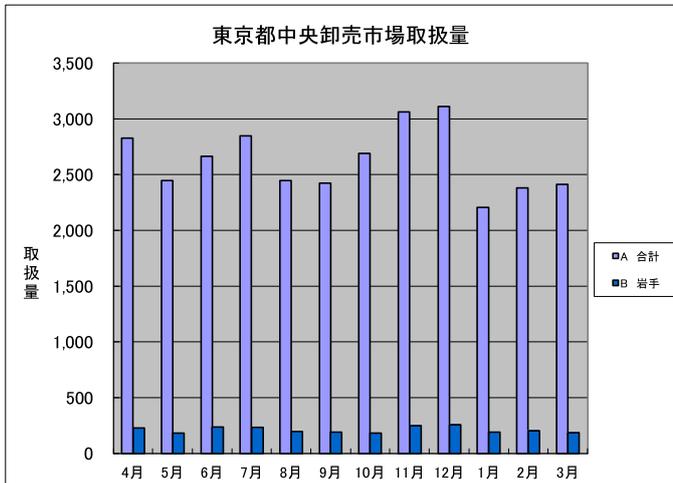
(単位:t)

産地	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
合計	31,520	2,828	2,446	2,663	2,847	2,444	2,426	2,693	3,062	3,111	2,206	2,383	2,414
1 栃木	3,836	389	332	317	362	293	309	313	359	316	277	276	292
2 北海道	3,798	313	277	389	291	281	295	311	394	376	310	280	280
3 宮城	3,166	241	225	277	271	247	242	256	303	334	223	274	272
4 茨城	3,122	273	256	265	305	252	231	298	280	314	187	208	255
5 福島	2,737	260	237	210	245	178	188	226	313	265	192	223	202
6 岩手	2,533	228	184	236	234	197	190	183	247	257	191	201	185
7 群馬	1,892	179	146	144	158	145	157	144	201	193	131	137	158
8 埼玉	1,618	144	120	116	129	133	127	133	148	151	126	137	156
9 鹿児島	1,329	121	106	99	113	113	92	109	118	142	104	103	110
10 三重	1,268	110	112	111	117	113	89	126	116	133	76	81	85
本県の市場シェア	8.0%	8.0%	7.5%	8.9%	8.2%	8.1%	7.8%	6.8%	8.1%	8.3%	8.7%	8.4%	7.7%

平成28年度産地別取扱金額の推移

(単位:千円)

産地	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
合計	84,365,920	7,821,002	6,685,600	7,098,496	7,530,893	6,367,028	6,340,978	7,331,018	8,414,238	8,614,943	5,852,256	6,142,713	6,166,754
1 栃木	10,039,515	1,057,069	895,385	822,357	937,957	748,057	794,245	832,165	950,033	855,236	727,491	694,304	725,216
2 北海道	9,783,947	852,312	738,247	1,004,009	740,341	706,209	735,578	811,636	1,033,799	997,449	787,816	690,310	686,239
3 宮城	8,681,279	682,134	621,139	756,188	734,037	652,282	652,262	714,966	851,997	954,787	610,893	730,607	719,986
4 茨城	8,264,198	746,467	687,841	695,457	791,415	645,166	604,933	796,344	752,370	856,335	490,180	544,490	653,200
5 岩手	6,838,077	634,379	503,702	634,871	625,026	517,008	502,509	494,280	695,083	713,463	519,986	517,952	479,819
6 福島	6,644,319	669,922	596,131	505,299	590,926	417,266	453,330	565,680	753,924	646,094	468,968	514,768	462,010
7 群馬	4,937,632	485,851	391,473	373,351	401,161	365,121	404,437	382,405	535,110	524,666	338,809	341,372	393,876
8 三重	4,412,423	359,440	378,662	380,473	400,450	375,027	290,655	435,232	481,140	490,028	253,772	272,588	294,957
9 埼玉	4,058,081	380,452	313,186	291,570	321,765	323,302	312,554	338,613	378,046	387,304	311,314	329,848	370,127
10 鹿児島	3,664,372	344,433	298,254	270,587	303,142	303,874	247,995	307,899	332,336	411,597	283,903	274,473	285,879
本県の市場シェア	8.1%	8.1%	7.5%	8.9%	8.3%	8.1%	7.9%	6.7%	8.3%	8.3%	8.9%	8.4%	7.8%



和牛の平成28年度の東京卸売市場における年間出荷量は、2,533t(市場シェア6位:8.0%)、出荷額は、約68億4千万円(市場シェア5位:8.1%)であった。年間を通じて出荷されている。平均価格については、全国平均を上回っており、これは、和牛の主要産地として質・量ともに市場から評価されていることによる。

平均価格の推移(平成28年度)

(単位:円/kg)

産地	年間平均	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
A 合計	2,677	2,766	2,733	2,666	2,645	2,605	2,614	2,723	2,748	2,770	2,653	2,578	2,555
B 岩手	2,700	2,788	2,744	2,690	2,669	2,623	2,646	2,700	2,812	2,778	2,721	2,572	2,592
価格差	23	22	11	24	24	18	32	△23	64	8	68	△6	37
1 栃木	2,617	2,714	2,695	2,596	2,592	2,554	2,571	2,659	2,644	2,705	2,627	2,517	2,482
2 北海道	2,576	2,721	2,669	2,579	2,540	2,511	2,494	2,610	2,623	2,652	2,538	2,469	2,453
3 宮城	2,647	2,731	2,690	2,625	2,598	2,565	2,620	2,674	2,684	2,730	2,627	2,622	2,562
4 茨城	2,742	2,827	2,758	2,732	2,708	2,644	2,699	2,788	2,810	2,855	2,737	2,670	2,643
5 福島	2,427	2,578	2,513	2,411	2,417	2,349	2,416	2,502	2,408	2,438	2,437	2,311	2,291

(主要産地上位5産地の平均価格)

(10)かき

平成28年度産地別取扱量の推移

(単位:t)

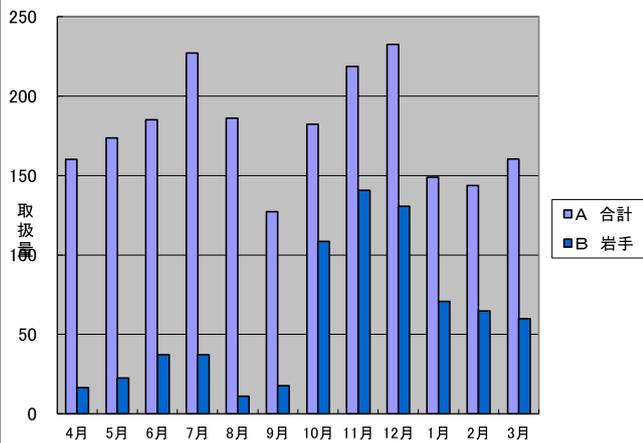
産地	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
合計	2,145	160	174	185	227	186	127	182	219	232	149	144	160
1 岩手	716	16	22	37	37	11	18	109	141	131	71	65	60
2 兵庫	347	69	62	34	22	16	2	0	9	29	29	30	46
3 宮城	290	28	27	26	35	47	29	18	21	17	16	16	11
4 北海道	226	4	2	4	12	22	45	47	37	27	12	8	6
5 三重	108	9	16	23	30	15	1	1	1	3	3	2	2
6 東京	83	4	2	2	3	4	2	4	6	17	9	13	17
7 徳島	80	0	10	18	30	17	4	0	0	0	0	0	0
8 長崎	56	7	6	10	9	10	4	0	1	2	2	2	3
9 京都	53	2	7	11	18	13	2	0	0	0	0	0	0
10 佐賀	31	3	1	1	0	0	0	0	2	4	6	6	8
本県の市場シェア	33.4%	10.2%	12.9%	20.0%	16.3%	5.9%	13.8%	59.6%	64.4%	56.2%	47.4%	45.0%	37.3%

平成28年度産地別取扱金額の推移

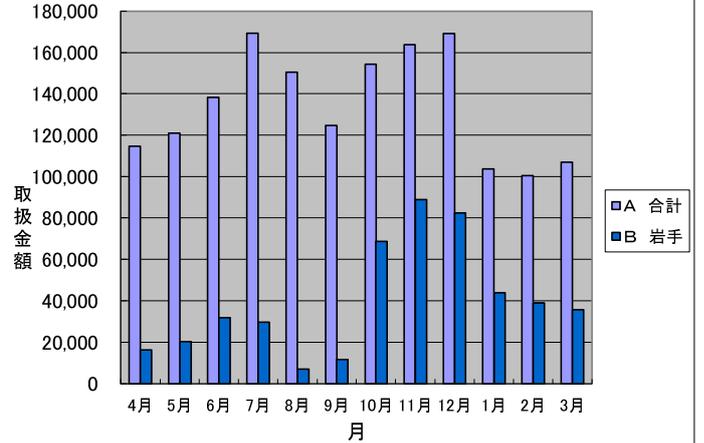
(単位:千円)

産地	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
合計	1,617,617	114,823	121,080	138,388	169,368	150,589	124,712	154,174	163,797	169,216	103,835	100,575	107,059
1 岩手	476,479	16,431	20,350	32,014	29,756	7,188	11,706	68,804	89,009	82,508	43,937	39,033	35,743
2 北海道	309,401	6,043	4,282	5,119	12,913	31,340	68,563	68,417	48,594	32,395	14,311	9,580	7,846
3 兵庫	168,947	34,652	28,846	14,976	11,671	10,740	1,273	100	5,204	13,719	13,837	14,629	19,301
4 宮城	149,731	13,838	13,990	13,714	17,237	24,465	15,993	9,828	10,544	7,598	7,819	8,779	5,925
5 東京	96,186	6,166	2,354	1,744	3,186	3,221	1,772	3,669	5,300	20,245	11,573	16,573	20,382
6 徳島	76,068	267	9,241	17,463	28,328	16,519	3,746	0	0	95	147	132	129
7 三重	73,615	6,790	9,890	15,587	19,571	10,438	923	1,151	1,139	2,110	2,308	1,842	1,864
8 長崎	65,469	7,000	6,205	12,980	11,427	11,071	3,898	0	801	3,356	3,207	2,648	2,874
9 京都	31,867	1,111	4,244	6,995	10,802	7,471	1,245	0	0	0	0	0	0
10 佐賀	29,000	3,470	1,287	922	0	212	0	352	2,374	3,965	4,922	5,179	6,317
本県の市場シェア	29.5%	14.3%	16.8%	23.1%	17.6%	4.8%	9.4%	44.6%	54.3%	48.8%	42.3%	38.8%	33.4%

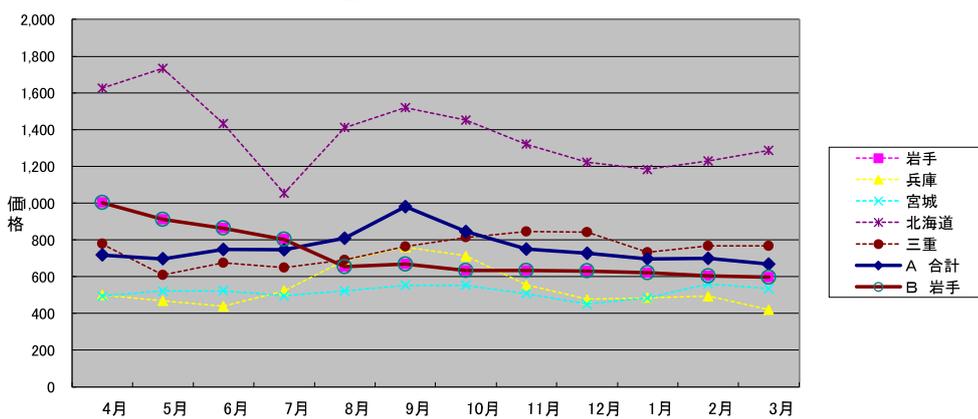
東京都中央卸売市場取扱量



東京都中央卸売市場取扱金額



主な産地の平均価格推移(上位5産)



かきの平成28年度の東京卸売市場における年間出荷量は、716t(市場シェア1位:33.4%)、出荷額は約4億8千万円(市場シェア1位:29.5%)であった。

価格については、全国平均を89円/kg下回っているが、これは、8月から3月にかけての平均価格が全体よりも大きく下回っていることによる。

平均価格の推移(平成28年度)

(単位:円/kg)

産地	年間平均	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
A 合計	754	718	697	748	746	809	981	846	750	728	697	700	668
B 岩手	665	1,003	911	864	803	655	668	634	633	631	622	604	597
価格差	△ 89	285	214	116	57	△ 154	△ 313	△ 212	△ 117	△ 97	△ 75	△ 96	△ 71
1 岩手	665	1,003	911	864	803	655	668	634	633	631	622	604	597
2 兵庫	487	500	468	439	524	688	760	712	554	476	485	493	419
3 宮城	516	493	521	524	495	522	553	553	508	450	484	560	534
4 北海道	1,370	1,625	1,733	1,433	1,054	1,412	1,519	1,451	1,321	1,222	1,183	1,230	1,286
5 三重	683	779	609	675	649	690	763	814	846	842	733	767	768

(主要産地上位5産地の平均価格)

(11)しろさけ

平成28年度産地別取扱量の推移

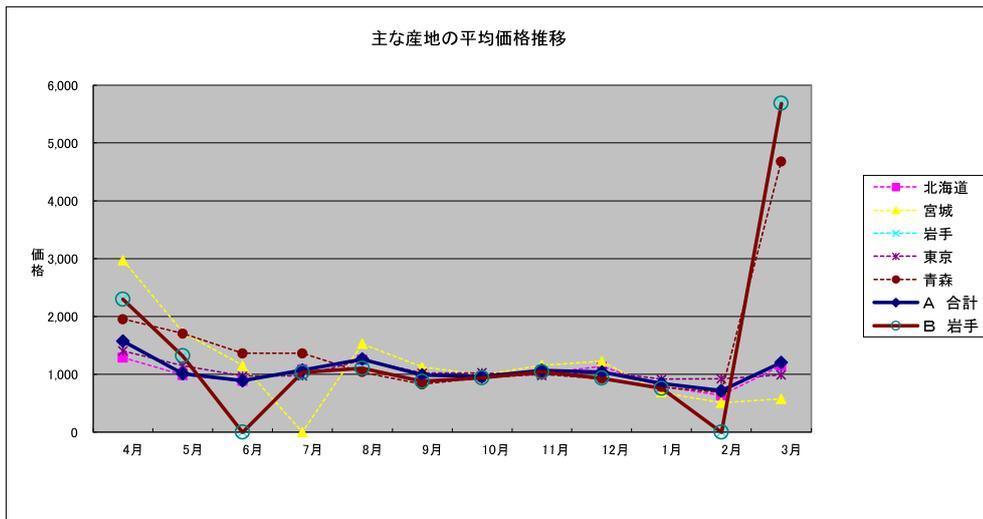
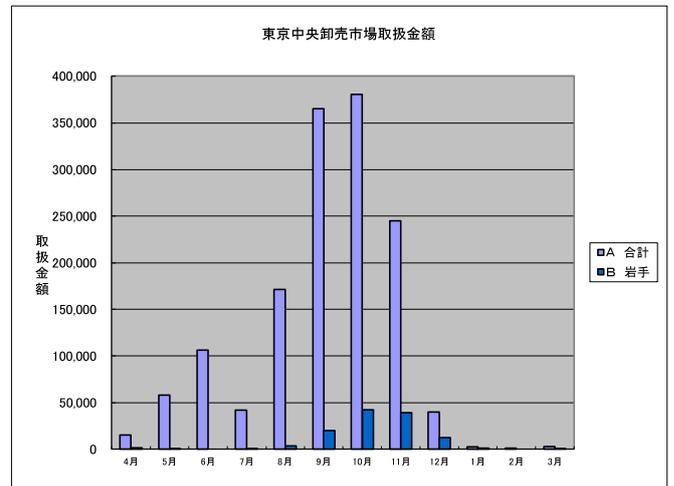
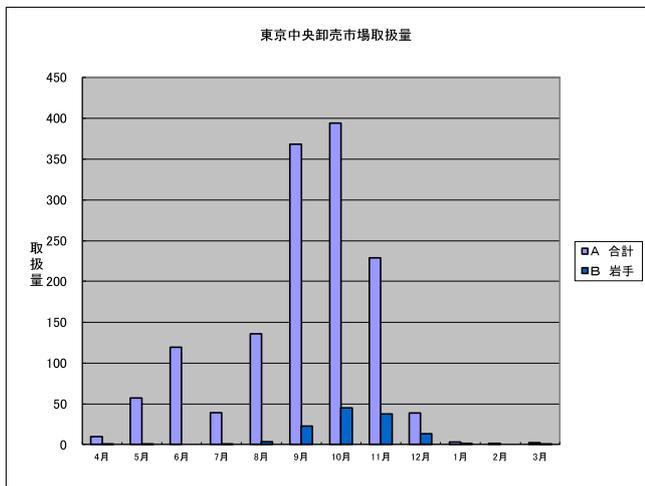
(単位:t)

産地	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
合計	1,396	10	57	119	39	135	368	394	229	38	3	2	2
1 北海道	847	5	51	108	35	116	292	201	34	3	1	0	1
2 宮城	272	0	0	0	0	9	36	114	101	9	0	1	1
3 岩手	123	1	0	0	0	3	23	45	37	13	1	0	0
4 東京	56	1	4	10	4	6	13	7	5	5	0	0	1
5 青森	49	3	1	0	0	1	1	16	23	4	0	0	0
6 新潟	35	0	0	0	0	0	0	7	24	4	0	0	0
7 千葉	5	0	0	1	1	0	1	1	1	0	0	0	0
8 神奈川	5	0	0	0	0	0	2	2	1	0	0	0	0
9 埼玉	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10 山形	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
本県の市場シェア	8.8%	5.9%	0.0%	0.0%	0.0%	2.3%	6.1%	11.4%	16.3%	34.2%	45.1%	0.0%	3.9%

平成28年度産地別取扱金額の推移

(単位:千円)

産地	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
合計	1,428,392	15,147	57,825	106,101	41,854	171,092	364,873	380,236	245,036	39,914	2,474	1,108	2,732
1 北海道	851,616	6,221	50,686	95,500	37,597	145,316	287,454	190,031	34,186	3,390	488	175	574
2 宮城	297,684	140	100	81	0	13,134	40,610	113,445	117,687	11,331	204	463	490
3 岩手	119,586	1,294	16	0	10	3,484	19,855	42,209	38,971	12,231	1,009	0	506
4 東京	58,305	1,259	4,648	9,279	3,426	7,742	13,168	7,705	5,212	4,840	234	150	644
5 青森	51,909	6,153	2,129	91	136	667	1,046	14,673	23,210	3,344	161	50	248
6 新潟	32,122	0	0	0	0	0	0	6,301	21,689	4,133	0	0	0
7 千葉	6,686	29	186	652	667	132	1,081	2,390	1,531	6	10	0	0
8 神奈川	4,573	0	11	114	0	0	1,415	2,233	800	0	0	0	0
9 静岡	2,015	0	0	0	0	0	244	226	293	620	90	271	271
10 埼玉	1,418	0	32	384	17	599	0	5	199	0	181	0	0
本県の市場シェア	8.4%	8.5%	0.0%	0.0%	0.0%	2.0%	5.4%	11.1%	15.9%	30.6%	40.8%	0.0%	18.5%



しろさけの平成28年度の東京卸売市場における年間出荷量は、123t(市場シェア3位:8.8%)、出荷額は、約1億2千万円(市場シェア3位:8.4%)であった。9~12月にかけて出荷が多くなっており、12月の市場シェア率(重量ベース)は34.2%である。
価格については、全国平均を50円/kg下回っているが、これは、出荷が多い9~12月に他主要産地に比較して概ね価格が下回ることによる。

平均価格の推移(平成28年度)

(単位:円/kg)

産地	年間平均	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
A 合計	1,023	1,578	1,014	890	1,072	1,264	991	965	1,071	1,040	842	720	1,208
B 岩手	973	2,299	1,319	-	1,036	1,106	882	942	1,046	933	761	-	5,686
価格差	△ 50	721	305	-	△ 36	△ 158	△ 109	△ 23	△ 25	△ 107	△ 81	-	4,478
1 北海道	1,006	1,288	987	884	1,084	1,250	983	945	1,135	790	635	1,147	
2 宮城	1,095	2,970	1,726	1,153	-	1,532	1,124	991	1,162	1,228	692	509	577
3 岩手	973	2,299	1,319	-	1,036	1,106	882	942	1,046	933	761	-	5,686
4 東京	1,048	1,406	1,149	971	975	1,248	1,020	1,028	981	1,047	916	925	989
5 青森	1,056	1,952	1,705	1,362	1,363	1,038	826	943	1,001	923	779	692	4,677

(主要産地上位5産地の平均価格)

(12) 生しいたけ

平成28年度産地別取扱量の推移

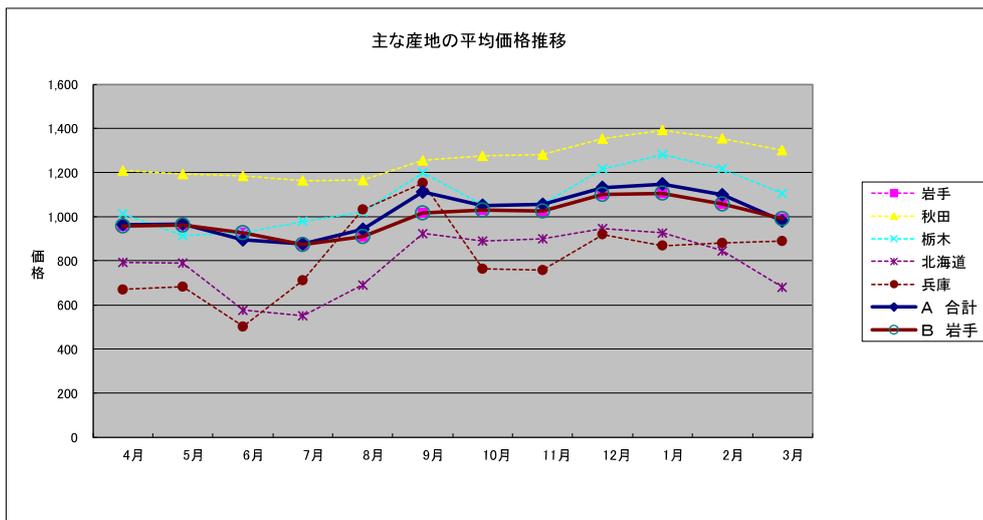
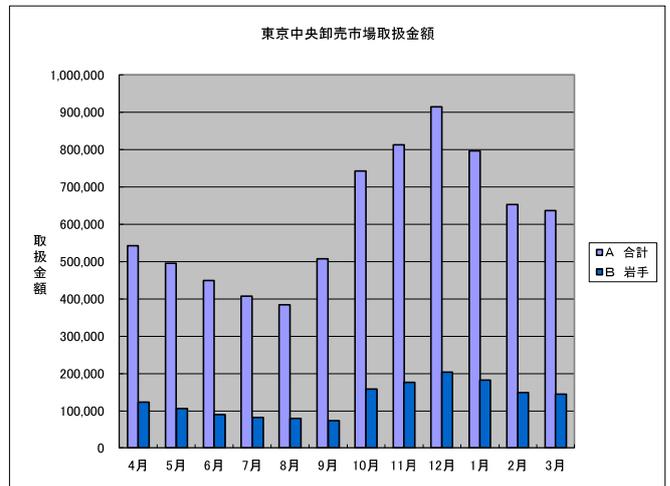
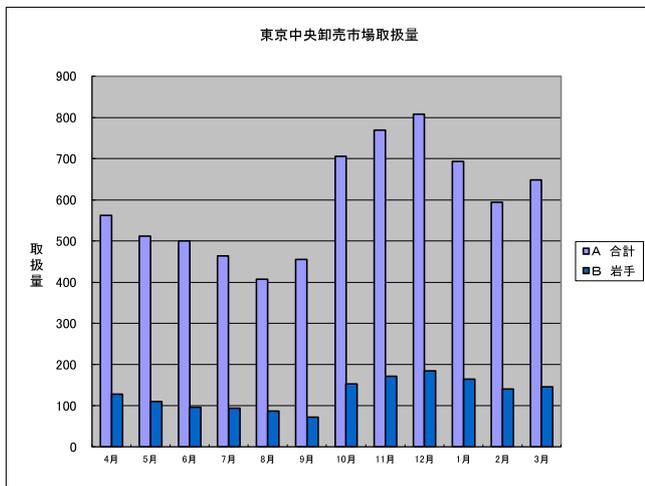
(単位:t)

産地	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
合計	7,121	562	512	501	464	407	456	706	769	808	693	594	649
1 岩手	1,546	128	110	96	94	87	72	153	171	185	164	140	146
2 秋田	1,170	81	82	79	80	73	78	121	137	136	125	95	84
3 栃木	857	72	59	46	40	33	41	107	126	110	80	68	76
4 北海道	823	67	74	90	69	41	40	56	57	67	68	77	117
5 兵庫	365	34	9	0	0	4	27	62	59	60	57	36	17
6 群馬	357	19	31	39	37	30	28	28	26	30	26	23	42
7 中国	321	30	24	25	27	21	24	27	29	36	27	26	26
8 山形	267	15	16	17	14	12	18	32	36	39	28	20	21
9 島根	199	21	19	18	18	21	18	16	13	13	12	13	17
10 新潟	179	13	12	15	19	16	16	14	13	16	16	13	16
本県の市場シェア	21.7%	22.7%	21.5%	19.2%	20.2%	21.3%	15.8%	21.7%	22.3%	22.8%	23.7%	23.6%	22.5%

平成28年度産地別取扱金額の推移

(単位:千円)

産地	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
合計	7,336,548	541,822	494,999	448,415	406,741	384,065	506,866	741,873	812,719	914,560	796,023	652,416	636,048
1 岩手	1,562,518	122,360	105,851	89,163	82,072	78,698	73,254	157,583	175,751	203,165	181,901	148,288	144,433
2 秋田	1,490,466	98,480	97,548	93,253	92,591	84,996	97,875	154,377	174,841	183,998	173,656	128,817	110,034
3 栃木	939,475	72,892	53,659	43,097	39,003	33,223	48,928	112,594	132,723	134,203	102,375	82,788	83,990
4 北海道	638,577	52,741	58,303	52,031	38,185	28,106	36,465	50,195	51,487	63,040	63,263	65,295	79,467
5 山形	380,043	20,853	24,201	23,163	18,518	16,280	27,608	44,198	48,214	56,419	42,068	29,283	29,238
6 兵庫	307,380	22,730	6,067	139	84	3,682	30,596	47,451	44,820	55,356	49,356	31,606	15,493
7 群馬	273,863	15,381	20,825	24,550	22,780	19,980	23,034	24,898	24,135	26,557	23,438	20,640	27,645
8 島根	229,254	21,590	21,093	17,627	17,171	20,301	23,332	19,976	16,817	18,573	16,841	17,400	18,534
9 徳島	216,174	16,270	15,902	19,207	15,890	14,468	20,391	19,745	24,259	22,761	16,334	15,261	15,687
10 新潟	205,505	16,046	14,906	16,582	18,599	16,284	19,157	16,625	15,094	20,132	18,130	16,064	17,886
本県の市場シェア	21.3%	22.6%	21.4%	19.9%	20.2%	20.5%	14.5%	21.2%	21.6%	22.2%	22.9%	22.7%	22.7%



生しいたけの平成28年度の東京卸売市場における年間出荷量は、1,546t(市場シェア1位:21.7%)、出荷額は、約15億6千万円(市場シェア1位:21.3%)であった。年間を通じて出荷されている。
価格については、全国平均より19円低いが、これは、価格が高くなる秋から冬にかけての価格が、特に全国平均より低くなっていることによる。

平均価格の推移(平成28年度)

(単位:円/kg)

産地	年間平均	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
A 合計	1,030	964	967	895	877	943	1,112	1,051	1,056	1,132	1,148	1,099	981
B 岩手	1,011	958	962	927	874	910	1,017	1,030	1,026	1,101	1,106	1,057	991
価格差	△ 19	△ 6	△ 5	32	△ 3	△ 33	△ 95	△ 21	△ 30	△ 31	△ 42	△ 42	10
1 岩手	1,011	958	962	927	874	910	1,017	1,030	1,026	1,101	1,106	1,057	991
2 秋田	1,274	1,209	1,193	1,185	1,164	1,165	1,255	1,276	1,281	1,354	1,393	1,355	1,302
3 栃木	1,096	1,014	914	927	979	1,022	1,199	1,053	1,056	1,216	1,281	1,216	1,105
4 北海道	776	793	790	576	551	690	923	890	899	946	926	845	679
5 兵庫	842	670	682	502	711	1,032	1,152	763	758	920	869	881	890

(主要産地上位5産地の平均価格)

IV 資料編

1 農林水産物の消費動向(全国・盛岡市)

(資料：総務省 家計調査)

(1) 農林水産物の消費動向の概要

「家計調査」は、総務省が行っている統計法に基づく指定統計であり、調査方法は、悉皆調査ではなく、標本調査(抽出調査)です。

なお、都道府県全体の毎年の家計調査は行われていないため、県庁所在地である盛岡市の消費動向をもとに、全国と対比させながら、農林水産物の消費動向について概説します。

また、調査対象となる世帯の構成としては、単身世帯を除く、2人以上の世帯(全国・盛岡市ともに世帯人員約3人で、世帯主年齢は全国平均で59.2歳、盛岡市で平均59.7歳)となっています。

(ア) 穀類等

主食の「米」は、購入数量が全国的に減少し、全国における購入数量は、平成28年で68.74kgとなっています。盛岡市においても、同様に減少傾向にあり、平成28年は72.49kgとなっています。

なお、「中華めん」は、支出金額・購入数量とも継続して全国第1位となっています。

(イ) 小麦、大豆等

「豆腐」の購入数量は全国第4位であり、「納豆」も全国で高い水準となっています。

(ウ) 野菜

「ほうれんそう」の購入数量は全国第1位であり、「ねぎ」の購入数量も全国上位で推移しています。

一方、「レタス」の購入数量は、下位の水準で推移しています。

(エ) 果物

「りんご」の支出金額が全国第1位、購入数量は全国第3位となっています。

(オ) 花き

「切り花」の支出金額は、全国平均を大きく上回っています。

(カ) 畜産物

「牛肉」の支出金額は全国平均を大幅に下回っています。

また、「ヨーグルト」の支出金額は全国第1位となっています。

(キ) 水産物

4品目すべて、支出金額、購入数量とも上位となっており、特に「わかめ」の支出金額・購入数量ともに全国第1位となっています。

(ク) 林産物

「干しいたけ」は、支出金額・購入数量とも全国上位で推移しています。

(ケ) その他

「外食」の支出金額は全国平均を大きく下回っています。

(2) 各年毎の世帯人員及び世帯主年齢

年	全 国		盛 岡 市	
	世帯人員(人)	世帯主年齢(歳)	世帯人員(人)	世帯主年齢(歳)
平成 24	3.07	57.5	2.99	59.9
25	3.05	57.9	3.15	59.9
26	3.03	58.3	3.20	57.2
27	3.02	58.8	3.14	60.3
28	2.99	59.2	3.05	59.7

※ 2人以上世帯

(3) 品目別の消費動向

※備考欄の順位は、52市(47都道府県庁所在地及び2014年4月1日時点での政令指定都市5市(政令指定都市のうち都道府県庁所在地と重複する市を除いたもの))のうち盛岡市の順位を示している。

(ア) 穀類等

【米】 (うるち米及び他の米)

年	全 国		盛 岡 市		備 考	
	支出金額(円)	購入数量(kg)	支出金額(円)	購入数量(kg)	金額(位)	数量(位)
平成 24	28,731	78.78	27,221	78.82	30	23
25	28,093	75.17	26,519	75.94	33	19
26	25,108	73.05	23,590	72.96	H26~28平均 29	H26~28平均 17
27	22,981	69.51	22,329	73.98		
28	23,522	68.74	22,342	72.49		

【食パン】

年	全 国		盛 岡 市		備 考	
	支出金額(円)	購入数量(g)	支出金額(円)	購入数量(g)	金額(位)	数量(位)
平成 24	8,525	19,566	7,159	15,149	40	44
25	8,494	19,636	7,862	16,349	43	48
26	8,747	19,453	7,001	15,762	H26~28平均 47	H26~28平均 48
27	9,023	19,614	7,205	14,075		
28	8,904	19,217	6,922	14,244		

【他のパン】

年	全 国		盛 岡 市		備 考	
	支出金額(円)	購入数量(g)	支出金額(円)	購入数量(g)	金額(位)	数量(位)
平成 24	19,757	21,454	14,423	14,503	41	46
25	19,480	21,273	20,408	21,353	40	48
26	20,464	21,756	17,977	18,101	H26~28平均 44	H26~28平均 49
27	21,484	22,221	17,648	17,727		
28	21,390	22,120	18,108	18,264		

【生うどん・そば】

年	全 国		盛 岡 市		備 考	
	支出金額(円)	購入数量(g)	支出金額(円)	購入数量(g)	金額(位)	数量(位)
平成 24	3,425	10,596	3,180	9,924	36	32
25	3,377	10,555	2,983	10,360	31	31
26	3,435	10,603	2,973	9,789	H26～28平均 34	H26～28平均 31
27	3,455	10,596	3,318	9,592		
28	3,410	10,278	2,907	9,381		

【乾うどん・そば】

年	全 国		盛 岡 市		備 考	
	支出金額(円)	購入数量(g)	支出金額(円)	購入数量(g)	金額(位)	数量(位)
平成 24	2,825	4,427	3,296	6,122	5	4
25	2,684	4,286	3,944	7,923	4	4
26	2,639	4,024	3,037	4,756	H26～28平均 8	H26～28平均 6
27	2,610	3,850	3,940	6,320		
28	2,462	3,593	2,353	3,847		

【中華めん】

年	全 国		盛 岡 市		備 考	
	支出金額(円)	購入数量(g)	支出金額(円)	購入数量(g)	金額(位)	数量(位)
平成 24	4,218	9,322	6,404	13,492	1	1
25	3,913	8,865	5,035	10,888	1	1
26	3,915	8,725	4,818	11,437	H26～28平均 1	H26～28平均 1
27	4,038	8,784	5,912	12,548		
28	3,926	8,565	5,274	10,698		

【即席めん】

年	全 国		盛 岡 市		備 考	
	支出金額(円)	購入数量(g)	支出金額(円)	購入数量(g)	金額(位)	数量(位)
平成 24	1,798	2,738	1,787	2,625	45	41
25	2,031	3,110	1,768	2,839	49	44
26	1,987	2,993	1,596	2,410	H26～28平均 46	H26～28平均 39
27	1,910	2,751	1,526	2,376		
28	1,820	2,604	1,793	2,543		

(イ) 小麦、大豆等

【小麦粉】

年	全 国		盛 岡 市		備 考	
	支出金額(円)	購入数量(g)	支出金額(円)	購入数量(g)	金額(位)	数量(位)
平成 24	729	3,114	568	2,686	46	25
25	666	2,817	569	3,512	47	29
26	699	2,891	575	2,366	H26～28平均 45	H26～28平均 44
27	709	2,842	489	2,052		
28	652	2,600	562	2,190		

【もち】

年	全 国		盛 岡 市		備 考	
	支出金額(円)	購入数量(g)	支出金額(円)	購入数量(g)	金額(位)	数量(位)
平成 24	1,879	2,460	1,744	1,950	37	36
25	1,822	2,437	1,491	2,135	40	41
26	1,867	2,432	1,503	1,565	H26～28平均 45	H26～28平均 43
27	1,911	2,417	1,462	1,873		
28	1,858	2,459	1,371	2,045		

【豆腐】

年	全 国		盛 岡 市		備 考	
	支出金額(円)	購入数量(丁)	支出金額(円)	購入数量(丁)	金額(位)	数量(位)
平成 24	5,614	78.17	8,131	105.51	2	2
25	5,574	79.82	6,945	93.66	2	3
26	5,569	79.05	6,793	96.52	H26～28平均 2	H26～28平均 4
27	5,662	79.71	6,915	92.31		
28	5,667	8120	7,022	95.63		

【油揚げ・がんもどき】

年	全 国		盛 岡 市		備 考	
	支出金額(円)	購入数量()	支出金額(円)	購入数量()	金額(位)	数量(位)
平成 24	3,055	—	3,797	—	16	—
25	3,062	—	3,328	—	19	—
26	3,114	—	2,823	—	H26～28平均 20	H26～28平均 —
27	3,233	—	3,397	—		
28	3,136	—	3,321	—		

【納豆】

年	全 国		盛 岡 市		備 考	
	支出金額(円)	購入数量()	支出金額(円)	購入数量()	金額(位)	数量(位)
平成 24	3,333	—	5,694	—	4	—
25	3,479	—	4,654	—	5	—
26	3,417	—	5,303	—	H26～28平均 2	H26～28平均 —
27	3,640	—	5,816	—		
28	3,835	—	5,562	—		

(ウ) 野菜

【キャベツ】

年	全 国		盛 岡 市		備 考	
	支出金額(円)	購入数量(g)	支出金額(円)	購入数量(g)	金額(位)	数量(位)
平成 24	2,526	18,114	2,776	18,378	16	24
25	2,745	17,993	2,630	16,769	32	25
26	2,860	18,031	3,122	19,912	H26～28平均 30	H26～28平均 23
27	3,154	18,098	2,857	17,622		
28	3,027	18,375	3,101	17,295		

【ほうれんそう】

年	全 国		盛 岡 市		備 考	
	支出金額(円)	購入数量(g)	支出金額(円)	購入数量(g)	金額(位)	数量(位)
平成 24	2,123	3,372	3,293	4,855	2	2
25	2,120	3,358	2,807	4,237	2	2
26	2,183	3,422	3,033	4,859	H26～28平均 1	H26～28平均 1
27	2,254	3,343	3,456	5,232		
28	2,228	3,017	3,471	4,838		

【ねぎ】

年	全 国		盛 岡 市		備 考	
	支出金額(円)	購入数量(g)	支出金額(円)	購入数量(g)	金額(位)	数量(位)
平成 24	2,806	4,930	2,567	6,070	40	8
25	2,920	4,962	2,405	6,419	41	8
26	2,865	4,896	2,599	6,220	H26～28平均 38	H26～28平均 7
27	3,061	4,882	2,741	6,350		
28	3,196	4,628	2,821	5,956		

【レタス】

年	全 国		盛 岡 市		備 考	
	支出金額(円)	購入数量(g)	支出金額(円)	購入数量(g)	金額(位)	数量(位)
平成 24	2,331	5,913	2,125	4,619	45	48
25	2,529	6,179	1,859	4,482	50	48
26	2,482	6,064	2,033	5,070	H26～28平均 40	H26～28平均 35
27	2,711	5,907	2,333	5,075		
28	2,764	5,934	2,544	5,262		

【きゅうり】

年	全 国		盛 岡 市		備 考	
	支出金額(円)	購入数量(g)	支出金額(円)	購入数量(g)	金額(位)	数量(位)
平成 24	3,183	8,409	3,514	10,479	21	16
25	3,253	8,358	3,028	7,416	20	21
26	3,218	7,673	3,047	8,430	H26～28平均 18	H26～28平均 14
27	3,439	7,801	3,878	9,084		
28	3,383	7,620	3,430	7,949		

【トマト】

年	全 国		盛 岡 市		備 考	
	支出金額(円)	購入数量(g)	支出金額(円)	購入数量(g)	金額(位)	数量(位)
平成 24	7,182	11,426	6,494	11,798	44	29
25	7,383	12,185	5,880	10,704	37	19
26	7,339	12,186	5,714	12,145	H26～28平均 35	H26～28平均 16
27	7,934	12,127	8,074	14,313		
28	8,068	11,866	7,406	11,271		

【ピーマン】

年	全 国		盛 岡 市		備 考	
	支出金額(円)	購入数量(g)	支出金額(円)	購入数量(g)	金額(位)	数量(位)
平成 24	1,762	2,645	2,053	3,292	15	16
25	1,861	2,667	1,886	2,712	28	26
26	1,846	2,681	1,772	2,738	H26～28平均 28	H26～28平均 26
27	2,071	2,692	1,782	2,388		
28	2,092	2,756	2,123	2,873		

(エ) 果物

【りんご】

年	全 国		盛 岡 市		備 考	
	支出金額(円)	購入数量(g)	支出金額(円)	購入数量(g)	金額(位)	数量(位)
平成 24	4,600	10,722	12,449	30,629	1	3
25	4,895	13,315	9,156	28,605	1	2
26	5,210	12,868	12,441	31,626	H26～28平均 1	H26～28平均 3
27	5,578	13,250	12,062	33,729		
28	5,346	12,746	8,493	20,908		

(オ) 花き

【切り花】

年	全 国		盛 岡 市		備 考	
	支出金額(円)	購入数量()	支出金額(円)	購入数量()	金額(位)	数量(位)
平成 24	9,541	—	11,717	—	H23～25平均 6	H23～25平均 —
25	9,406	—	11,413	—		
26	9,707	—	11,113	—	—	—
27	9,616	—	12,306	—	—	—
28	9,317	—	11,174	—	—	—

(カ) 畜産物

【牛肉】

年	全 国		盛 岡 市		備 考	
	支出金額(円)	購入数量(g)	支出金額(円)	購入数量(g)	金額(位)	数量(位)
平成 24	18,208	6,751	10,116	4,310	48	47
25	19,558	6,897	9,180	4,107	49	32
26	21,120	6,563	10,104	3,514	H26～28平均 49	H26～28平均 49
27	21,125	6,200	10,632	3,493		
28	21,837	6,422	10,227	3,824		

【豚肉】

年	全 国		盛 岡 市		備 考	
	支出金額(円)	購入数量(g)	支出金額(円)	購入数量(g)	金額(位)	数量(位)
平成 24	23,771	18,774	24,783	21,304	29	11
25	24,988	19,464	22,838	19,559	32	14
26	27,623	19,298	26,552	20,954	H26～28平均 32	H26～28平均 12
27	29,713	19,865	28,216	20,393		
28	29,463	20,418	27,563	20,404		

【鶏肉】

年	全 国		盛 岡 市		備 考	
	支出金額(円)	購入数量(g)	支出金額(円)	購入数量(g)	金額(位)	数量(位)
平成 24	12,770	14,614	10,129	11,828	44	40
25	13,260	15,136	10,544	13,204	46	38
26	14,528	15,493	13,068	14,656	H26～28平均 46	H26～28平均 41
27	15,307	15,694	12,417	13,834		
28	15,290	16,243	11,414	13,086		

【ハム】

年	全 国		盛 岡 市		備 考	
	支出金額(円)	購入数量(g)	支出金額(円)	購入数量(g)	金額(位)	数量(位)
平成 24	5,628	3,087	5,230	3,367	40	28
25	5,631	3,042	4,603	2,501	39	34
26	5,832	2,927	5,120	2,909	H26～28平均 42	H26～28平均 35
27	5,807	2,892	5,367	2,795		
28	5,504	2,782	3,532	2,175		

【ソーセージ】

年	全 国		盛 岡 市		備 考	
	支出金額(円)	購入数量(g)	支出金額(円)	購入数量(g)	金額(位)	数量(位)
平成 24	7,077	5,467	6,672	5,454	41	31
25	7,210	5,524	5,984	4,707	42	39
26	7,468	5,370	7,427	5,437	H26～28平均 32	H26～28平均 32
27	7,457	5,131	6,929	4,731		
28	7,389	5,222	6,867	4,762		

【ベーコン】

年	全 国		盛 岡 市		備 考	
	支出金額(円)	購入数量(g)	支出金額(円)	購入数量(g)	金額(位)	数量(位)
平成 24	2,398	1,473	2,409	1,752	25	11
25	2,417	1,473	2,213	1,509	27	16
26	2,602	1,478	2,902	1,774	H26～28平均 15	H26～28平均 11
27	2,656	1,482	2,663	1,584		
28	2,600	1,471	2,809	1,673		

【牛乳】

年	全 国		盛 岡 市		備 考	
	支出金額(円)	購入数量(l)	支出金額(円)	購入数量(l)	金額(位)	数量(位)
平成 24	15,265	81.01	15,375	76.37	25	28
25	15,212	80.33	16,264	87.86	18	15
26	15,175	78.82	14,355	74.65	H26～28平均 25	H26～28平均 24
27	15,434	77.62	17,412	85.83		
28	15,519	78.51	15,064	75.88		

【ヨーグルト】

年	全 国		盛 岡 市		備 考	
	支出金額(円)	購入数量()	支出金額(円)	購入数量()	金額(位)	数量(位)
平成 24	10,271	—	13,056	—	2	—
25	10,855	—	12,725	—	3	—
26	11,459	—	13,593	—	H26～28平均 1	H26～28平均 —
27	12,135	—	15,154	—		
28	13,495	—	16,039	—		

【チーズ】

年	全 国		盛 岡 市		備 考	
	支出金額(円)	購入数量(g)	支出金額(円)	購入数量(g)	金額(位)	数量(位)
平成 24	4,284	2,758	4,152	2,631	21	27
25	4,376	2,846	4,189	2,693	25	19
26	4,722	2,867	5,280	3,083	H26～28平均 17	H26～28平均 23
27	4,937	2,901	5,259	3,197		
28	5,193	3,084	5,002	2,790		

【卵】

年	全 国		盛 岡 市		備 考	
	支出金額(円)	購入数量(g)	支出金額(円)	購入数量(g)	金額(位)	数量(位)
平成 24	8,195	30,807	8,134	31,405	36	28
25	8,200	29,926	7,822	29,603	39	29
26	9,003	29,995	8,654	30,746	H26～28平均 40	H26～28平均 25
27	9,146	29,875	8,549	29,997		
28	9,419	31,120	8,377	32,094		

(キ) 水産物

【さけ】

年	全 国		盛 岡 市		備 考	
	支出金額(円)	購入数量(g)	支出金額(円)	購入数量(g)	金額(位)	数量(位)
平成 24	4,254	3,135	5,049	3,882	5	4
25	4,212	3,058	5,294	4,218	4	3
26	4,192	2,576	5,550	3,926	H26～28平均 4	H26～28平均 3
27	4,536	2,728	6,157	4,091		
28	4,664	2,744	5,801	3,614		

【さんま】

年	全 国		盛 岡 市		備 考	
	支出金額(円)	購入数量(g)	支出金額(円)	購入数量(g)	金額(位)	数量(位)
平成 24	1,091	1,518	1,749	2,015	2	5
25	1,099	1,342	1,907	2,847	1	3
26	1,263	1,562	2,182	2,514	H26～28平均 1	H26～28平均 4
27	1,221	1,414	2,371	2,525		
28	1,072	1,221	1,734	2,126		

【塩さけ】

年	全 国		盛 岡 市		備 考	
	支出金額(円)	購入数量(g)	支出金額(円)	購入数量(g)	金額(位)	数量(位)
平成 24	1,937	1,579	4,935	4,265	3	2
25	2,031	1,652	4,297	3,960	3	2
26	2,103	1,418	4,372	3,153	H26～28平均 4	H26～28平均 4
27	2,347	1,577	4,923	4,072		
28	2,219	1,525	4,058	2,618		

【わかめ】

年	全 国		盛 岡 市		備 考	
	支出金額(円)	購入数量(g)	支出金額(円)	購入数量(g)	金額(位)	数量(位)
平成 24	1,295	830	2,510	1,617	1	1
25	1,363	874	2,106	1,680	1	1
26	1,404	860	2,282	1,864	H26～28平均 1	H26～28平均 1
27	1,414	904	3,300	2,580		
28	1,584	918	2,774	2,057		

(ク) 林産物

【生しいたけ】

年	全 国		盛 岡 市		備 考	
	支出金額(円)	購入数量(g)	支出金額(円)	購入数量(g)	金額(位)	数量(位)
平成 24	1,852	1,647	1,734	1,764	29	13
25	1,876	1,611	1,878	1,871	21	6
26	1,917	1,575	1,970	1,932	H26～28平均 24	H26～28平均 6
27	2,030	1,593	2,191	2,015		
28	2,017	1,565	1,937	1,735		

【他のきのこ】

年	全 国		盛 岡 市		備 考	
	支出金額(円)	購入数量(g)	支出金額(円)	購入数量(g)	金額(位)	数量(位)
平成 24	4,930	7,828	6,452	9,580	3	5
25	4,969	7,862	6,438	9,411	—	—
26	5,098	7,816	6,159	9,168	—	—
27	2,152	2,406	3,281	3,624	—	—
28	2,201	2,492	3,154	3,157	—	—

【干しいたけ】

年	全 国		盛 岡 市		備 考	
	支出金額(円)	購入数量(g)	支出金額(円)	購入数量(g)	金額(位)	数量(位)
平成 24	504	72	847	131	6	4
25	483	66	605	116	9	7
26	452	64	739	104	H26～28平均 8	H26～28平均 7
27	500	60	569	64		
28	463	50	586	85		

(ケ) その他

【アイスクリーム・シャーベット】

年	全 国		盛 岡 市		備 考	
	支出金額(円)	購入数量()	支出金額(円)	購入数量()	金額(位)	数量(位)
平成 24	7,591	—	8,126	—	22	—
25	8,115	—	7,310	—	21	—
26	8,006	—	8,403	—	H26～28平均 12	H26～28平均 —
27	8,708	—	9,571	—		
28	8,908	—	9,434	—		

【おにぎり・その他】

年	全 国		盛 岡 市		備 考	
	支出金額(円)	購入数量()	支出金額(円)	購入数量()	金額(位)	数量(位)
平成 24	3,728	—	3,337	—	38	—
25	3,826	—	3,947	—	39	—
26	3,953	—	3,043	—	H26～28平均 40	H26～28平均 —
27	4,298	—	3,677	—		
28	4,370	—	4,251	—		

【外食】

年	全 国		盛 岡 市		備 考	
	支出金額(円)	購入数量()	支出金額(円)	購入数量()	金額(位)	数量(位)
平成 24	157,668	—	142,084	—	39	—
25	165,246	—	133,660	—	45	—
26	166,737	—	148,514	—	H26～28平均 42	H26～28平均 —
27	169,626	—	135,992	—		
28	168,067	—	148,264	—		

2 国内外の市場の開拓について

(1) 6次産業化の取組等による国内市場の開拓について

① 基本的な考え方

長引く経済の低迷により雇用情勢が悪化する中であって、農林水産業には成長産業として、地域経済の活性化に大きく寄与することが期待されています。

このような期待に応えるためには、関連産業との連携等、農林水産業の構造転換を進めていく必要があります。

県としては、消費トレンドや流通構造の変化に対応するマーケットインの農林水産業への転換を進めるとともに、生産者の収益力の強化を図るため、農林漁業者が生産から加工、流通・販売事業に進出する6次産業化の取組等を推進し、農林水産業を成長産業へと育成していきます。

② 6次産業化の推進

県では、県内の6次産業化の取組を推進するため、6次産業化のモデル事業体の育成と農林漁業者等の取組をサポートする体制の構築に重点的に取り組んでいます。

ア 6次産業化に係る支援事業の実施

6次産業化の取組の拡大、モデル事業体の育成及び雇用の創出を図るため、支援事業（委託）を実施してきました。

【実施状況】

事業名	実施年度	事業者数		雇用者数 (人)
		実数	延べ	
いわて農林水産業6次産業化チャレンジ支援事業	H21～H23	30	71	186
いわて農林水産業6次産業化スタートアップ支援事業	H23～H24	13	26	67
いわて農林水産業6次産業化支援事業	H24～H25	12	23	69
いわて農林水産業6次産業化沿岸復興支援事業	H24～H25	9	18	47
いわて農林水産業6次産業化ステップアップ支援事業	H25～H27	5	9	17
いわて農林水産業6次産業化促進事業	H26～H27	2	4	13
合計		71	151	399

イ 食のプロフェッショナルチームの設置

食品流通の専門家等で構成する「食のプロフェッショナルチーム」を設置し、アドバイザーを派遣して6次産業化に向けた以下の取組を支援しています。

- 生産者等の商品開発や販路開拓等のマーケティング
- 生産者等の生産・加工・流通（販売）の一体化
- 2次・3次産業と連携した新たなビジネスの展開

【平成28年度の実績】 支援件数 144件

ウ 商談機会の提供

《県内》

県と金融機関等が連携し、「いわて食の大商談会 2016」を開催し、生産者等の販路開拓の支援を行っています。

【平成 28 年度の実績】

- ・開催日：平成 28 年 8 月 24 日、開催場所：ホテルメトロポリタン盛岡 NEW WING
- ・出展企業：100 社、バイヤー等：207 社

《県外》

県と岩手県産株式会社の共催により、東京、大阪、福岡、仙台の大都市圏で商談会を開催し、岩手県産品の販路拡大の支援を行っています。

【平成 28 年度の実績】

○いわて食の商談会 in 名古屋

- ・開催日：平成 28 年 7 月 6 日、開催場所：名古屋栄東急 R E I ホテル
- ・出展企業：30 社、バイヤー等：57 社

○いわて食の商談会 in 東京

- ・開催日：平成 28 年 11 月 2 日、開催場所：TKP ガーデンシティ品川
- ・出展企業：65 社、バイヤー等：119 社

○いわて食の商談会 in 仙台

- ・開催日：平成 29 年 2 月 2 日、開催場所：ホテルメトロポリタン仙台
- ・出展企業：37 社、バイヤー等：91 社

(2) 農林水産物の輸出促進について

1 基本的な考え方

県では、いわて国際戦略ビジョン（平成29年3月策定）に基づき、農林水産物等輸出促進全国協議会や県海外事務所等との連携のもと、海外バイヤーの招聘や商談会の開催、現地での販売促進フェアの開催、輸出にかかる技術開発等を実施して、輸出に意欲的な生産者・食品企業等の取組みを支援しています。

一方で、品目によっては、輸出先において、国内他産地との競争も激化していることから、より戦略的な輸出の展開が重要となっています。加えて、東日本大震災津波による原発事故を受け、輸入規制を受けている産品があるほか、一部では風評被害による買い控えも見られます。

このことを踏まえ、県では、県産農林水産物の安全性や魅力を海外実需者や現地消費者に情報発信し、これまで順調に伸びてきた輸出の回復を目指し、これまで積み上げてきた海外ネットワークを活用しながら、官民一体となって、再び輸出の拡大を目指していきます。

近年、アジア諸国を中心に、著しい経済成長に伴い高額所得者層が増加し、高品質な日本製品に対する需要が高まっており、平成25年8月には農林水産省が「農林水産物・食品の国別・品目別輸出戦略」を策定し、農林水産物の輸出促進のための施策の充実を図っているところです。

本県としても、貿易の自由化が進むなかで、少子高齢化社会を迎え、国内マーケットの拡大が期待できない状況下において、輸出拡大に取り組むことは、県産農林水産物の需要開拓や高付加価値化につながるものであり、本県農林水産業全体の振興にとって重要であると考え、「攻め」の姿勢に立って輸出を積極的に推進する必要があります。

2 県産農林水産物の輸出促進に向けた取組み

ア いわて農林水産物輸出促進協議会の設置

県及び農林水産関係団体・企業等（19団体）で構成する「いわて農林水産物輸出促進協議会」を平成20年3月26日に設置しました。本協議会では、農林水産物の輸出に関する情報収集や調査及び分析、県産農林水産物の輸出促進に関連する事業を展開しています。

（これまでの取組み）

- 知事によるトップセールス（ベトナム）
- 商談会の開催及びバイヤーの招聘
- 商社等民間のノウハウを活用した「岩手県輸出コーディネーター」による、海外実需者と県内生産者とのマッチング支援
- 海外日系小売店との協同による、県産農林水産物の販売活動（ベトナム、シンガポール、マレーシア、タイ、香港、米国）
- 現地大使館と連携した、政府関係者・流通業者等に対する安全な県産農林水産物のPR活動（ベトナム、米国）

イ 輸出コーディネーターの設置

商社等民間の専門家を「輸出コーディネーター」に委嘱（3名）し、県産農林水産物の海外での評価及び輸出可能性調査、県内生産者と海外実需者のマッチング支援等を実施しています。

（28年度の取組み）

- 水産物の香港・タイ・ベトナムなどへの輸出支援
- 東南アジア・中国市場の情報提供
- 海外日系小売店における岩手フェア開催支援

- タイの飲食店における県産水産物フェアの開催支援
- 新規需要米を中心とした米の海外への販売促進支援（シンガポール、米国 など）

ウ 輸出促進に向けた県内企業等への情報提供

いわて農林水産物輸出促進協議会会員等輸出に意欲のある企業等に対し、国・ジェトロ等が開催する輸出促進セミナー、海外見本市情報を周知しました。

3 参考データ

表IV-7-3 海外事務所の設置状況

事務所名	設置年月	設置目的	所管エリア
北東北三県・北海道ソウル事務所 (北海道、青森、秋田、岩手連携)	平成 14 年 11 月	観光振興等	韓国
岩手県大連経済事務所 <宮城県大連事務所> (岩手、宮城連携)	平成 17 年 4 月	対中ビジネス支援、 中国経済・産業情報 収集等	中国

表 IV-7-4 岩手県の品目別輸出

(単位：百万円、%)

区 分	H23	H24	H25	H26	H27	H27/H26
水産物	449	816	1,204	1,313	1,406	107
農産物	103	225	198	617	852	138
木材・家具	0.8	0	7.6	12.7	23.3	183
農林水産物計	552	1,041	1,409	1,930	2,258	116
うち 中国	214	564	669	634	1,100	104
アジア	314	450	706	710	844	118
北米	0	21	14	90	112	124

資料：日本貿易振興機構（ジェトロ）盛岡貿易情報センター

3 地産地消・食育

(1) いわて地産地消推進運動の取組み状況について

県では、地産地消を推進していくために、消費者・流通加工業者、生産者等の一体的な取り組みにより、地産地消の推進を県民運動として幅広く展開することを目的として、次のような取り組みを行っています。

ア 「岩手県ふるさと食品」認証制度

本県の農林水産業及び食品産業の振興を図るため、地域の特色を生かした農林水産物を原料とした特産品のうち、県産原料100%使用(主原料)、県内製造所で生産等の一定の基準に適合するものを「ふるさと認証食品」として認証し、消費者の信頼を高めることを目的としています。

① 対象食品及び認証基準の決定

「岩手県農林水産物認証制度運営委員会」に諮ったうえで食品の認証基準を決定。

② 認証状況 (IV - 6 - (1) P88 参照)

対象品目：10品目

認証商品：27商品 (H29年5月末現在)

イ 「いわて地産地消弁当」認証制度 (平成20年4月創設)

① 目的

県産食材を利用して製造された弁当に対する消費者の信頼を高め、本県の農林水産業及び食品産業の振興を図ること。

② 認証ガイドライン

- ①使用する原料米及び原料雑穀が岩手県産であること。
- ②そうざいの主な原材料が岩手県産であること。
- ③岩手県内の工場で生産されたものであること。
- ④弁当の名称に岩手の地域を連想される名称が付されていること。

③ 認証状況 (平成20年度～) (P74 参照)

いわて地産地消弁当：35品目 (H29年5月末現在)

ウ 「いわて地産地消給食実施事業所」認定制度

① 目的

県内の事業所等内の給食施設における岩手県産農林水産物の利用を促進するとともに、地産地消に係る県民意識の醸成を図り、県内の農林水産業の振興に資すること。

② 認定対象

岩手県内に所在する事業所等で、給食施設を設置し、又は給食を提供している事業所等であって、利用者が特定の範囲の者に限られているもの。但し、学校給食施設を除くもの。

※想定事業者等：社員食堂を有する事業所、社会福祉施設、病院等

③ 認定要件

- ・事業所等で利用する米は岩手県産100パーセントとすること。
- ・年間を通じた岩手県産農林水産物の積極的な利用に努めること。
- ・岩手県産農林水産物を利用したメニュー提供やイベント開催など、地産地消の取組を行うこと。
- ・いわての食財サポーターに登録していること。
- ・メニューに使用した岩手県産農林水産物の情報や事業所等における地産地消の取組を利用者に周知すること。

④ 認定状況 (P76 参照)

<平成21年度> 51事業所 (うち34事業所を平成26年度末に更新)

社員食堂：10 事業所、児童福祉施設：3 事業所、高齢者福祉施設：10 事業所
 障がい者福祉施設：2 事業所、病院：21 事業所（全ての県立病院）、
 その他事業所：5 事業所

＜平成 22 年度＞ 26 事業所（うち 22 事業所を平成 27 年度末に更新）

社員食堂：5 事業所、児童福祉施設：4 事業所、高齢者福祉施設：12 事業所
 障がい者福祉施設：2 事業所、病院：3 事業所

＜平成 23 年度＞ 5 事業所（うち 5 事業所を 25 年度末に更新）

高齢者福祉施設：3 事業所、病院：1 事業所、その他事業所：1 事業所

＜平成 25 年度＞ 3 事業所（うち 3 事業所を 27 年度末に更新）

高齢者福祉施設：3 事業所

＜平成 27 年度＞ 2 事業所

高齢者福祉施設：2 事業所

＜平成 28 年度＞ 9 事業所

高齢者福祉施設：5 事業所、児童福祉施設：2 事業所、障がい者福祉施設 1 事業所
 その他事業所：1 事業所

＜平成 29 年度＞ 5 事業所（平成 29 年 5 月末現在）

高齢者福祉施設：4 事業所、障がい者福祉施設 1 事業所

エ 「いわての食財サポーター」登録制度（平成 24 年 11 月 30 日創設）

県産農林水産物に興味を持ち、消費拡大や PR に協力いただく消費者や、生産拡大・安定供給等の活動を積極的に行っていただく生産者等を「いわての食財サポーター」として登録するものです。

「消費者」「生産者」「流通加工事業者」の 3 区分のネットワークを構築し、県産食材に関する情報を発信・交換しながら、県内外での県産食材の消費拡大と評価の向上を図っています。

表 4-3-1 いわての食財サポーターののべ登録者数（H29.5.31 現在）

サポーター 区分	消費者 サポーター		生産者 サポーター		流通加工事業者 サポーター		合 計	
	登録者数							
	7,137		106		372		7,615	
(再掲) 登録者居住地	(県内)	(県外)	(県内)	(県外)	(県内)	(県外)	(県内)	(県外)
	435	6,702	98	8	325	47	858	6,757

オ 「いわて地産地消レストラン」認定制度

いわて地産地消推進会議（事務局：岩手県立大学総合政策学部山本健研究室）が県内の地産地消に取り組む飲食店を対象として認定しているものです。

① 認定要件

次の項目の総合評点により、二ツ星（★★）及び一ツ星（★）の 2 段階評価にしています。

①いわての伝統料理又は新しいいわての食文化を提唱していること。

②県産食材又はそれに準じた食材を使用した料理を提供していること。

県産食材の使用のめやすは、主な食材に県産品を使用しているメニューが、
 全メニューの 6 割以上あることを一ツ星（★）、8 割以上あることを二ツ星（★★）の基本条件とする。

③看板や店のキャッチコピー、掲示物、チラシ、メニューなどに県内産食材の使用を明記するなど、積極的に地産地消を PR していること。

④店づくり、雰囲気づくりにおいて、地域性（いわてらしさ）を打ち出した演出や工夫がなされていること。

⑤食品の安全性や衛生面に配慮していること。

② 認定状況（平成29年4月1日現在）

二ツ星（★★） 28店舗 、 一ツ星（★） 5店舗 合計33店舗

いわて地産地消弁当監証一覧表(平成28年5月31日現在)

No.	弁当名	写真	主な食材	特徴	料金	製造業者等	所在地	主な販売場所
1	いわて恵みづくし弁当		あわび、ほたて、さんま	・「あわびのバター焼き」「ほたての煮出し」「さんまのかば焼き」等海産物をふんだんに使用した商品となっております。また、弊社オリジナル「うとわめ炊き込みご飯」はグルメにも絶品の逸品です。	1,350円	碓石給食所	大船渡市	海鮮巻番店及び配達
2	四季彩弁当～農産地小唄～		北上コロッケ(白百合ポーク)	・お米は県産米(ひとめぼれ)100%を使用 ・おかずは北上の食材(白百合ポーク、彩野菜)を使用	1,500円	神クッケーナ	北上市	予約販売(配達可)
10	岩手短角和牛しぐれ煮弁当		いわて短角和牛	・お米は県産米ひとめぼれ、県産いわてっこのブレンドを使用 ・二戸市で飼育された「いわて短角和牛」、産がき牛蒡のしぐれ煮	1,029円	生内商事㈱	二戸市	二戸販売店、なにーと物産センター
11	岩手ハイカラ巻		ポークソーセージ、カツ	・一開産のポークソーセージ、県産のカツ、一開産のひとめぼれを使用 ・岩手の食材を使用した洋風の巻きで、一開産の五こんにくも使用	680円	スクエア東日本神東北支店盛岡支部	盛岡市	東北自動車道前沢SA上下組レストラン
12	岩手もちモチ弁当		ヒメノモチ、もちもち牛	・常陸町産ヒメノモチを使用した3種類のきねつもち ・JALいわて中央管内産ひとめぼれ(特別栽培米)100% ・JALいわて中央管内産もちもち牛	800円	㈱JANシセラ	盛岡市	自社店舗にて予約販売
18	「いわて発」焼肉弁当		白金豚	・花巻市で生産された白金豚を使用した焼肉弁当(しょうが風味) ・県産「ひとめぼれ」使用	1,050円			
19	いわて大地の恵み弁当		白金豚	・花巻市で生産された白金豚を使用した焼肉弁当(しょうが風味)と白金豚のとなかつ(特製タレ使用)をミックスしたお弁当 ・県産「ひとめぼれ」使用	1,155円	ビーコック・トレナー	矢巾町	自社店舗にて予約販売
21	三陸おふなと黄金海鮮重		青節どり、ほたて、あわび、いくら	・平泉の黄金文化を変えたとされる気仙地方の産物の歴史をもとに、三陸の海の幸をふんだんに使い趣向を凝らした料理で、黄金をイメージした内容 ・二段重の容器はそれぞれ4つに仕切られ、黄金色の料理と相まって松花堂弁当的な高級感 ・たぐの海の幸をちよとずつ堪能したい方向けの季節志向のお弁当	2,000円	㈱小川 ㈱サキヤマ 碓石給食所 ㈱コロナまるしち	大船渡市	自社店舗
22	三陸アリスの黄金丼		いくら、あわび、うに	・黄金丼の姿にふさわしく、三陸の代表的な食材のいくら・あわび・うにを豪華に並び、群めに盛り込んだ食通も納得の逸品	2,800円	碓石給食所	大船渡市	海鮮巻番店及び配達
56	「岩手県」前沢牛カルビ焼肉弁当		前沢牛、鰯魚玉子、山菜きんぴら	旨みいっぱい、前沢牛のバラ肉を焼き、自家製のソースで仕上げた旨みのあふれる弁当です。	1,800円	ビーコック・トレナー	矢巾町	自社店舗にて予約販売
57	岩手のお肉詰み焼肉弁当		菜彩鶏、白金豚、前沢牛	菜彩鶏、白金豚、前沢牛等、岩手の銘柄肉を一度に味わう豪華な一折です。金婚式は花巻で生産されたみそ漬の金婚揚げです。	2,160円	ビーコック・トレナー	矢巾町	自社店舗にて予約販売
62	三陸うにおにぎり		ウニ	岩手県で水揚げされたムラサキウニをふんだんに使ったおにぎり、江刺特産A金札米との相性は抜群で、互いに旨さを引き出しています。	1,000円	(株)中村家	釜石市	自社店舗、インターネット販売
64	いわてしあわせ弁当		雑穀、鶏もも肉、ごぼう	岩手県産のひとめぼれを使用した雑穀ご飯の上に岩手県産の鶏もも肉をちらし、岩手県産の鶏もも肉と唐揚げと岩手県産のごぼうを使用したピリ辛の煮物の入ったお弁当です。	398円	㈱岩手米飯	花巻市	イオン県内16店舗
69	矢越カブぶかし		矢越カブ、小豆	産地地区固有の「矢越かぶ」を使用したお弁当 地元産物のもち米「ヒメノモチ」に、ゆのかふと書われやまふき色が鮮やかな甘味があり食物繊維・ビタミン・ミネラルが豊富な矢越地区に産した「矢越かぶ」と、小豆を混入し特製加工したおこわ。	280円	産地12区農産物加工組合 ひこえ加工所	一関市 釜根町	ふれあいもろね旬菜館
70	だんごいわてごま雑味鶏		鶏肉	・県産地鶏(五穀雑穀)使用の唐揚げ。 ・産地を代表する青部せんべいをイメージして白ごま、黒ごまを絡めました。 ・鶏肉に下味をつける際、産地産物のほろもつを絡めています。そうすることでお肉が柔らかくジューシーになり、ほんのり甘い唐揚げに仕上がりました。	750円	特定非営利活動法人 グリーンスクエア レストランくらぼっこ	盛岡市	レストランくらぼっこ(岩手県民会館内) (近隣配達可)
74	いわてW焼肉重		鶏もも肉、豚肉	岩手県産のひとめぼれを使用した醤油風味ご飯に県産鶏のもも肉、豚肉ロース肉をてりだれて焼いた2種類の肉の味を入れたお弁当。	498円	㈱岩手米飯	花巻市	イオン県内16店舗
77	いわて豚みそ焼き弁当		雑穀、豚肉、ごぼう	岩手県産のひとめぼれ米と雑穀を炊いたご飯と、県産豚肉ロース肉味噌焼き、県産牛肉のコロッケ、道野産ピリ辛ごぼうなどが入ったお弁当。	598円			
79	銀河の恵ちゃん弁当		佐助豚、短角和牛、菜彩鳥	佐助豚、菜彩鶏、短角和牛を使用、二戸郷土料理の、へっちゃんごんご、そばかけ等を盛り込んだお弁当。	1,080円	生内商事株式会社	二戸市	IGRいわて銀河鉄道ツアー列車、受注販売
80	いわて県産鶏の照焼き弁当		鶏もも肉	岩手県産のひとめぼれ米を使用した醤油風味のご飯に、岩手県産の鶏もも肉を醤油味のたれに漬込んで、照焼きのたれで焼いた鶏照焼きが入っているお弁当。	537円			
81	いわて県産豚肉の二味重		豚肉	岩手県産のひとめぼれ米を使用した醤油風味のご飯に、しょうゆ味のたれ・みそ味のたれでそれぞれ焼いた県産豚肉ロース肉が入ったお弁当。	591円			イオン県内16店舗、川徳、さくら野 他
82	いわて暮の内弁当		蛙、豚肉、すき昆布	岩手県産のひとめぼれ米と、岩手県産鮭フライ、焼肉のたれで焼いた岩手県産豚肉ロース肉、岩手県産すき昆布煮など、岩手県産のおかずが多く入っているお弁当。	645円			
83	いわて県産さんま蒲焼き重		さんま	岩手県産のさんまを蒲焼きのたれに漬込んで焼き、たっぷりと蒲焼きのたれをかけたお弁当です。	580円	㈱岩手米飯	花巻市	
84	いわて県産さんま天丼		さんま	岩手県産のさんまを天丼のたれに漬込んで焼き、上かけに天丼のたれをたっぷりかけたお弁当です。	540円			
85	いわて県産山菜みそ弁当		さんま、鶏肉、すき昆布	岩手県産さんまの生巻煮、醤油味の岩手県産鶏もも唐揚げ、ならびに岩手県産すき昆布煮など、岩手県産の食材が多く入っているお弁当です。	645円			川徳、さくら野、賈治の土直書店 他
86	岩手のおかず十二穀弁当		鶏肉、さんま、切り干し大根	岩手県産鶏肉は塩焼きに、さんまは醤油味の竜田揚げに、切り干し大根煮はたっぷりの煮汁で煮ました。そぼろ鶏みそ味大根も岩手県産の商品を使用しております。	430円			
87	岩手ふるさと弁当		短角牛コロッケ、鮭、切り干し大根	素材の旨みをおいしくシンプルなお味付けになっています。岩手県産塩焼き鮭と岩手県産短角牛コロッケをメインのおかずと、切り干し大根・すき昆布煮など、どこか懐かしい数種を思いわせる内容のお弁当です。	430円			
88	いわて県産鶏かつ弁当 特製ソース添え		鶏かつ、切干大根煮、味わい山菜の人参和え	岩手県産の鶏肉を手造りカツにし、岩手県産の味噌大根煮をブレンドしたオリジナルソースをトッピングしました。岩手県産の山菜や、十二穀ご飯を使用するなど、数種の岩手産をイメージした弁当になっています。	600円	㈱岩手米飯	花巻市	イオン県内16店舗、川徳、さくら野 他
89	岩手県産サンマの旨味焼き弁当		サンマの旨味焼き、切干大根煮、味わい山菜の人参和え	岩手県産のサンマを旨味焼仕立ての梅風味にし、醤油焼きにしました。サンマの香りと梅の風味が相性の良いひと品となっております。岩手の秋の味を感じさせる弁当です。	645円	㈱岩手米飯	花巻市	川徳、賈治の土直書店 他

いわて地産地消弁当認証一覧表(平成28年5月31日現在)								
No.	弁当名	写真	主な食材	特 徴	料金	製造業者等	所在地	主な販売場所
90	いわて 短角牛牛めし弁当		山形短角牛	地元の久慈市山形町で生産されている短角牛を使い、オリジナルのタレで炒め煮して、甘辛く仕上げています。	1080円	株式会社COEUR	久慈市	焼肉・冷蔵惣菜店 (予約販売)
91	とことんいわて弁当		カツレツ、キャベツ、季節野菜	岩手町産やまと豚をミルフィーユのように何層にも重ねて、岩手町のお煎餅を混ぜた衣でカツレツに仕上げ、岩手町産のやわらかくてみずみずしいキャベツを添えました。ごはんも岩手町産ひとめぼれを使用。とことんいわての食材にこだわりました。	520円	岩手町ふるさと 振興公社	岩手町	道の駅石神の丘 (産直施設)
92	岩手短角牛弁当やわらか煮		いわて短角牛、ごぼう、梅干し	いわて短角牛をブロックで煮込み、やわらかくなったところで手作業で身をほくし、ほくし身の特製のタレで仕上げしていきます。金平ごぼうと牛肉のマッチングが旨さを引き立てます。	1,480円	焼肉のふがね	岩手町	自社店舗、道の駅石神の丘、 いわて沼宮内駅(プラザあ い)、柳川徳等
93	KOMABENTO(こま弁当)		鶏肉、さんま	その時期の旬のものをふんだんに使い、食バランスガイドにのっとった野菜中心の献立で弁当を詰めています。減塩、減糖、減脂を常に心がけて、ヘルシーな食生活を薦めています。	500円	テリカカフェ かい〜夢	一関市	自社店舗
94	岩手県産鶏カツのごまみそだれ弁当		わかめご飯、鶏むね肉、すき昆布煮、干し大根、厚焼餅焼き、かぼち煮、人参煮、干しいたけ、いんげん、鮭、みそ漬け大根	岩手県産ムネ肉をカツにして、自社製ごまみそだれをかけました。また、岩手県産の食材(干し大根・干しいたけ・すき昆布煮)をメインとした副食も多く入っており、ご飯も二種類の味を楽しめます。	626円	(株)岩手米飯	花巻市	イオングループ、川巻、さくら 野、買物の土直営店 他

いわて地産地消給食実施事業所一覧表(H29.5.31時点)

認定No.	認定事業所名	住所	事業所区分	認定日
1	株式会社 岩手銀行 本店	盛岡市中央通1丁目2-3	社員食堂	H21.7.24
2	岩手県立久慈病院	久慈市旭町第10地割1番	病院	H21.7.24
5	社会福祉法人 高寿会 特別養護老人ホーム 高寿園	陸前高田市高田町字東和野67番地	高齢者福祉施設	H21.7.24
6	NPO法人 もりおか配食サービス	盛岡市みたけ2丁目22-50	その他事業所	H21.7.24
7	医療法人 勝久会 介護老人保健施設 松原苑	陸前高田市高田町字中田69番地2	高齢者福祉施設	H21.7.24
8	岩手県庁生活協同組合	盛岡市内丸10番1号	その他事業所	H21.7.24
9	学校法人國分学園まつのまるこども園	二戸市福岡字橋場19	児童福祉施設	H21.7.24
10	社会福祉法人 麗沢会 軽費老人ホーム ケアハウスにのへ	二戸市堀野字馬場50-14	高齢者福祉施設	H21.7.24
11	医療法人 勝久会 介護老人保健施設 気仙苑	大船渡市大船渡町山馬越188番地	高齢者福祉施設	H21.7.24
12	岩手県立中央病院	盛岡市上田1丁目4番1号	病院	H21.7.24
13	岩手県立大船渡病院	大船渡市大船渡字山馬越10番地1	病院	H21.7.24
14	岩手県立釜石病院	釜石市甲子町第10地割483番地6	病院	H21.7.24
15	岩手県立宮古病院	宮古市鎌ヶ崎第1地割11番地26	病院	H21.7.24
16	岩手県立胆沢病院	奥州市水沢区字龍が馬場61	病院	H21.7.24
17	岩手県立磐井病院	一関市弧禅寺字大平17番地	病院	H21.7.24
18	岩手県立遠野病院	遠野市松崎町白岩14地割74番地	病院	H21.7.24
22	岩手県立中部病院	北上市村崎野17地割10番地1	病院	H21.7.24
23	岩手県立二戸病院	二戸市堀野字大川原毛38番地2	病院	H21.7.24
29	岩手県立南光病院	一関市弧禅寺字大平17番地	病院	H21.7.24
30	社会福祉法人 岩手更生会 知的障害者更生施設 緑生園	盛岡市上飯岡2地割51番地3	障害者福祉施設	H21.10.23
31	社会福祉法人 くりの木会 ちやいんどスクール	二戸市石切所字天神下9-1	児童福祉施設	H21.10.23
32	社会福祉法人 つつ星会 特別養護老人ホームわくわく荘 わくわく荘ショートステイ	二戸市仁左平字横手6-1	高齢者福祉施設	H21.10.23
33	社会福祉法人 つつ星会 養護老人ホーム紅梅荘	二戸市仁左平字横手6-1	高齢者福祉施設	H21.10.23
34	社会福祉法人 友愛会 特別養護老人ホーム 友愛園	金ヶ崎町西根揚場後8番2	高齢者福祉施設	H21.10.23
35	株式会社 ジャパンセミコンダクター	北上市北上工業団地6-6	社員食堂	H21.10.23
39	財団法人 岩手県予防医学協会	盛岡市永井14地割42番地	その他	H21.10.23
40	財団法人 岩手県予防医学協会 県南センター	金ヶ崎町西根前野209-1	その他	H21.10.23
41	株式会社 東北銀行 本店	盛岡市内丸3番地1	社員食堂	H21.10.23
44	株式会社 テレビ岩手	盛岡市内丸2番10号	社員食堂	H21.10.23
47	株式会社 岩手めんこいテレビ	盛岡市本宮5丁目2-25	社員食堂	H21.10.23
48	社会福祉法人 つつ星会 特別養護老人ホーム 白梅荘	二戸市堀野字大畑1番地1	高齢者福祉施設	H21.10.23
49	社会福祉法人 つつ星会 白梅荘 ショートステイサービス	二戸市堀野字大畑1番地1	高齢者福祉施設	H21.10.23
50	社会福祉法人 岩手県手をつなぐ育成会 あすなろ園	盛岡市下飯岡8地割106番地	障害者福祉施設	H21.10.23
51	岩手県消防学校	矢巾町大字藤澤3-117-1	その他	H21.10.23
52	社会福祉法人 つくし会 特別養護老人ホーム 明生園	一関市滝沢字寺下2番地1	高齢者福祉施設	H22.4.23

いわて地産地消給食実施事業所一覧表(H29.5.31時点)

認定No.	認定事業所名	住所	事業所区分	認定日
53	株式会社 中館建設 わがやにのへ横丁	二戸市福岡字横丁15-1	高齢者福祉施設	H22.4.23
54	社会福祉法人 日新福祉会 特別養護老人ホーム すずらんガーデン	盛岡市玉山区好摩字芋田向83-25	高齢者福祉施設	H22.4.23
55	医療法人 日新堂 介護老人保健施設 ケアホームやすみ	盛岡市玉山区好摩夏間木70-190	高齢者福祉施設	H22.4.23
56	医療法人 日新堂 八角病院	盛岡市玉山区好摩夏間木70-190	病院	H22.4.23
57	社会福祉法人 桂泉会 特別養護老人ホーム 浄心園	二戸市浄法寺町サイカツ平97-44	高齢者福祉施設	H22.4.23
60	社会福祉法人 桂泉会 身体障害者療護施設 太陽荘	軽米町大字山内12-89-7	障害者福祉施設	H22.4.23
61	医療法人 日新堂 介護老人保健施設 ケアホーム川口	岩手町大字川口第13地割26番地6	高齢者福祉施設	H22.4.23
62	電源開発 株式会社 東和電力所	花巻市東和町谷内9区15番地	社員食堂	H22.4.23
63	社会福祉法人 駒形会 駒形こどもの社	奥州市水沢区中上野町1-83	児童福祉施設	H22.4.23
64	社会福祉法人 桂泉会 特別養護老人ホーム くつろぎの家	軽米町大字山内第12地割字太田向96番地2	高齢者福祉施設	H22.4.23
65	社会福祉法人 みちのく協会 ケアハウス アーベイン八幡平	八幡平市柏台2-9-3	高齢者福祉施設	H22.4.23
66	社会福祉法人 敬愛会 特別養護老人ホーム 志和荘	矢巾町大字広宮沢第1地割100番	高齢者福祉施設	H22.4.23
67	社会福祉法人 敬愛会 地域密着型介護老人福祉施設 悠和荘	矢巾町広宮沢1-2-312	高齢者福祉施設	H22.4.23
69	社会福祉法人 矢沢保育園	花巻市矢沢第9地割14番地1	児童福祉施設	H22.10.22
70	社会福祉法人 あすなろ会 かがの保育園	盛岡市加賀野4丁目18-60	児童福祉施設	H22.10.22
72	岩手医科大学附属 花巻温泉病院	花巻市台第2地割85番地1	病院	H22.10.22
73	黒川産婦人科医院	盛岡市愛宕町2番51号	病院	H22.10.22
74	社会福祉法人 九戸福祉会 特別養護老人ホーム 折爪荘	九戸村大字伊保内第9地割73番地	高齢者福祉施設	H22.10.22
75	株式会社デンソー岩手	金ヶ崎町西根森山4-2	社員食堂	H22.10.22
76	株式会社 ケアネット 岩手サービスセンター	奥州市水沢区花園町1-19-16	高齢者福祉施設	H22.10.22
77	社会福祉法人 宝寿会 養護老人ホーム 宝寿荘	花巻市石鳥谷町上口1-3-3	高齢者福祉施設	H22.10.22
78	指定通所介護事業所 やよいデイサービス	盛岡市厨川2-4-50	高齢者福祉施設	H23.11.25
79	医療法人 みうら産婦人科内科医院	盛岡市下太田新堰端4-3	病院	H23.11.25
80	花巻市老人保健施設 華の苑	花巻市東和町安俵6-75-1	高齢者福祉施設	H23.11.25
81	岩手県立農業大学校	胆沢郡金ヶ崎町六原蟹子沢14	学校	H23.11.25
82	社会福祉法人麗沢会 特別養護老人ホーム れいたく苑	岩手郡滝沢村滝沢字高屋敷15	高齢者福祉施設	H23.11.25
83	社会福祉法人日新福祉会 特別養護老人ホーム ジャスミン	盛岡市玉山区洪民字泉田334	高齢者福祉施設	H25.12.27
84	社会福祉法人日新福祉会 特別養護老人ホーム ラベンダー	岩手町大字江刈川内10-28-3	高齢者福祉施設	H25.12.27
85	社会福祉法人日新福祉会 養護老人ホーム 玉寿荘	盛岡市玉山区下田字石羽根99-902	高齢者福祉施設	H26.2.28
86	社会福祉法人いつつ星会 デイサービスセンターおからぎ	二戸市堀野字大河原毛89-6	高齢者福祉施設	H27.5.29
87	社会福祉法人いつつ星会 地域密着型特別養護老人ホーム白梅の森	二戸市堀野字大畑1-1	高齢者福祉施設	H27.5.29
88	釜石地区合同庁舎食堂さんしょう	釜石市新町6-50	その他事業所	H28.4.28
89	社会福祉法人桂泉会 ケアハウスまべち川	二戸市金田一字上田面301-1	高齢者福祉施設	H28.4.28
90	社会福祉法人桂泉会 障がい者支援施設みやび	二戸市金田一字上田面301-2	障がい者福祉施設	H28.4.28
91	社会福祉法人桂泉会 ケアセンターいずみ	二戸市金田一字荒田110-1	高齢者福祉施設	H28.4.28
92	社会福祉法人堤福祉会 特別養護老人ホームらふたあヒルズ	大槌町吉里吉里29-21-57	高齢者福祉施設	H28.4.28

いわて地産地消給食実施事業所一覧表(H29.5.31時点)

認定No.	認定事業所名	住所	事業所区分	認定日
93	社会福祉法人 土沢保育園	花巻市東和町土沢2-315	児童福祉施設	H28.4.28
94	社会福祉法人ちひろ会 ぴっころ保育園	花巻市諏訪町二丁目4番地7	児童福祉施設	H28.7.22
95	特別養護老人ホーム 北松園ハイツ	盛岡市北松園四丁目1番3号	高齢者福祉施設	H28.11.11
96	特別養護老人ホーム 第二松園ハイツ	盛岡市西松園二丁目5番1号	高齢者福祉施設	H28.11.11
97	一般社団法人すばる グループホームすばる	八幡平市野駄18-90-4	障がい者福祉施設	H29.4.26
98	特定非営利活動法人 里・つむぎ八幡平 まるごとケアの家 里・つむぎ	八幡平市田頭12-20	高齢者福祉施設	H29.4.26
99	特定非営利活動法人 里・つむぎ八幡平 古民家テイなつかしの家	八幡平市田頭22-108-3	高齢者福祉施設	H29.4.26
100	特定非営利活動法人 里・つむぎ八幡平 有料老人ホーム ばんたれい	八幡平市田頭22-108-4	高齢者福祉施設	H29.4.26
101	特定非営利活動法人 里・つむぎ八幡平 共生型グループホーム白山の里	八幡平市田頭12-18-1	高齢者福祉施設 (障がい者福祉施設)	H29.4.26

※認定実績:101事業所 うち20事業所は更新なし、1事業所は廃止。H29年5月末現在で80事業所

(2) 給食事業における県産農林水産物等の利用状況

「いわて地産地消推進運動」や「食育」等のため、給食事業における県産農林水産物等の利用促進を図っており、県教育委員会や市町村教育委員会の協力を得て、平成 11 年度からほぼ隔年で、学校給食における県産農林水産物等の利用状況調査を行っていたところであるが、平成 20 年度から調査対象を病院給食や社会福祉施設給食等の給食事業所の給食に拡大、また平成 22 年度からは、いわて地産地消給食実施事業所にも拡大して実施した。

1 これまでの調査と平成 26 年度の調査の概要

(1) これまでの調査概要

- ア 調査年度 平成 11 年度、平成 14 年度、平成 16 年度、平成 18 年度
- イ 調査対象 県内全ての学校給食施設（約 175 施設）
- ウ 生徒数 約 112,000 人
- エ 調査方法 4～9 月（上期）、10～3 月（下期）に分けて実施

- ア 調査年度 平成 20 年度
- イ 調査対象 学校給食、病院給食及び社会福祉施設給食等の給食事業所（628 施設）
- ウ 対象数 約 164,113 人
- エ 調査方法 1 年間通して実施

- ア 調査年度 平成 22 年度
- イ 調査対象 学校給食、病院給食及び社会福祉施設給食等の給食事業所並びにいわて地産地消給食実施事業所（816 施設）
- ウ 対象数 約 151,938 人
- エ 調査方法 1 年間通して実施

- ア 調査年度 平成 24 年度
- イ 調査対象 学校給食、病院給食及び社会福祉施設給食等の給食事業所並びにいわて地産地消給食実施事業所（793 施設）
- ウ 対象数 約 161,750 人
- エ 調査方法 1 年間通して実施

(2) 平成 26 年度の調査概要

- ア 調査対象 調査施設数 799 施設、回答施設数 511 施設

区分	施設数	一日あたりの提供食数	調査方法
学校	135	105,101	教育委員会を通じて調査
保育所	207	18,027	市町村を通じて調査
県立病院	16	8,741	医療局調査
公立病院	6	1,244	市町村を通じて調査
社会福祉施設	129	38,167	個別（郵送）調査
いわて地産地消給食実施事業所	18	2,705	個別（郵送）調査
合計	511	173,985	

- イ 調査方法 食材の全量（重量ベース）を 1 年間通して調査

2 調査結果（※数値は、重量ベースでの割合）

◎ 年度毎の県産農林水産物等利用割合の推移

（単位：％）

平成 11 年度	平成 14 年度	平成 16 年度	平成 18 年度	平成 20 年度	平成 22 年度	平成 24 年度	平成 26 年度
30.0	47.6	50.5	52.6	41.9	42	42	42

(1) 県全体の利用割合（※数値は重量ベースでの割合）

給食事業における県産農林水産物の利用割合は、41.4％となっている。

品目別に見ると、米を中心とした主食の割合が高い状況となっている。

しかし、通年の確保が難しい野菜等や冷凍食品については、利用割合が低い状況となっている。

品目区分	利用割合	品目区分	利用割合
主食 (うち米)	82.0% (94.2%)	全県平均	42%
野菜等	27.5%		
畜・水産物	44.0%		
加工品	46.8%		
冷凍食品	7.4%		
その他	8.6%		

(2) 施設区分ごとの利用割合（※数値は重量ベースでの割合）

品目区分	学校	保育所	社会福祉施設	公立病院	県立病院	給食事業所	合計
主食 (うち米)	85.9% (99.9%)	58.5% (92.5%)	75.8% (82.0%)	90.0% (100.0%)	90.6% (100.0%)	87.5% (100.0%)	82.0% (94.2%)
野菜等	33.6%	14.0%	27.9%	17.5%	31.6%	31.6%	27.5%
畜・水産物	53.8%	60.7%	26.9%	11.9%	38.9%	29.8%	44.0%
加工品	49.5%	42.8%	49.7%	2.0%	27.5%	32.3%	46.8%
冷凍食品	10.7%	1.1%	1.5%	0.0%	0.2%	0.3%	7.4%
その他	14.2%	10.8%	3.3%	0.0%	0.0%	3.8%	8.6%
合計	47.5%	25.1%	39.2%	24.8%	39.4%	49.8%	41.4%

3 学校給食における県産食材の利用状況

学校給食については、平成 14 年度以降、隔年で調査を行ってきている。県産食材利用割合は、47.5％に増加している。（参考：H24 年度 46.9％）

品目区分	平成 20 年度	平成 22 年度	平成 24 年度	平成 26 年度
主食	81.5%	83.7%	84.3%	85.9%
野菜等	33.5%	33.5%	33.9%	33.6%
畜・水産物	49.3%	52.1%	51.8%	53.8%
加工品	39.4%	49.0%	47.7%	49.5%
冷凍食品	5.3%	8.8%	8.7%	10.7%
合計	42.4%	46.4%	46.9%	47.5%

(3) 食育の推進について

1 岩手県における取組み

国では国民が生涯にわたって健全な心身を培い、豊かな人間性を育むことができるようにするため食育基本法（平成 17 年 6 月 10 日法律第 63 号）が制定され、平成 17 年 7 月 15 日から施行されています。

本県では、岩手県食の安全・安心に関する基本方針（平成 15 年 8 月 25 日策定）において、食育を推進することを掲げ、関係機関でさまざまな取組みが進められ、当課でも食育を推進する取組みを展開してきました。

こうしたなか、岩手県では「食育」に関する施策を総合的に、より積極的に推進するため、平成 28 年度から平成 32 年度の期間において、岩手県食育推進計画を策定し、食に関する知識と食を選択する力を習得、健全な食生活を実践することのできる人間を育てる取組みが行なわれています。

また、当課では、県内における食育のほかにも首都圏における食育交流事業も併せて取り組んでいます。

＝食育とは＝（食育基本法）

生きる上での基本であって、健康で文化的な国民の生活や豊かで活力のある社会を実現するため、様々な経験を通じて、国民が食の安全性や栄養、食文化などの「食」に関する知識と「食」を選択する力を養うことにより、健全な食生活を実践することができる人間を育てること。

2 岩手版食事バランスガイド等の作成について

「食事バランスガイド」は、望ましい食生活についてのメッセージを示した「食生活指針」を具体的な行動に結びつけるものとして、1日に「何を」「どれだけ」食べたらよいかの目安を分かりやすくイラストで示したものです。厚生労働省と農林水産省により平成 17 年 6 月に決定されました。これに基づき、本県では、岩手の食文化の中で培われてきた郷土料理や地域の食材を利用した岩手ならではのメニューをバランスよく組み入れ、地産地消を実践し、健康で潤いのある暮らしと健全な食生活を営むことを目的として「岩手版食事バランスガイド」を平成 19 年 3 月に作成しました。

<岩手版食事バランスガイド作成検討会>

及川 桂子（岩手大学 名誉教授）

梅津 末子（料理研究家）

平澤 郁子（社団法人岩手県栄養士会 会長）

東北農政局岩手農政事務所 消費生活課

岩手県農林水産部流通課



岩手県保健福祉部保健衛生課
岩手県環境生活部環境生活企画室
山口北州印刷株式会社
特定非営利活動法人 いわて NPO センター

岩手版食事バランスガイド

http://www.pref.iwate.jp/dbps_data/material/_files/000/000/003/855/baransugaido_10.3mb.pdf

「ヘルシーレシピ集」は、「岩手版食事バランスガイド」を基に、首都圏外食等に岩手県産農林水産物を材料とした料理、さらには岩手県の伝統料理を題材とし、外食・中食（弁当、惣菜等）用アレンジを加えたメニューを提案するために、平成 20 年 3 月に作成しました。

<首都圏外食中食提案メニュー作成委員会>

梅津 末子（環境と食を考える会「駒草」会長/料理研究家）

小原 薫（アトリエ・アフタヌーンティー代表/
ベジタブル&フルーツマイスター、
紅茶コーディネーター）

野口 泰宏（ドクターズ・レストラン「グリーン・グリーン」/
チーフシェフ）



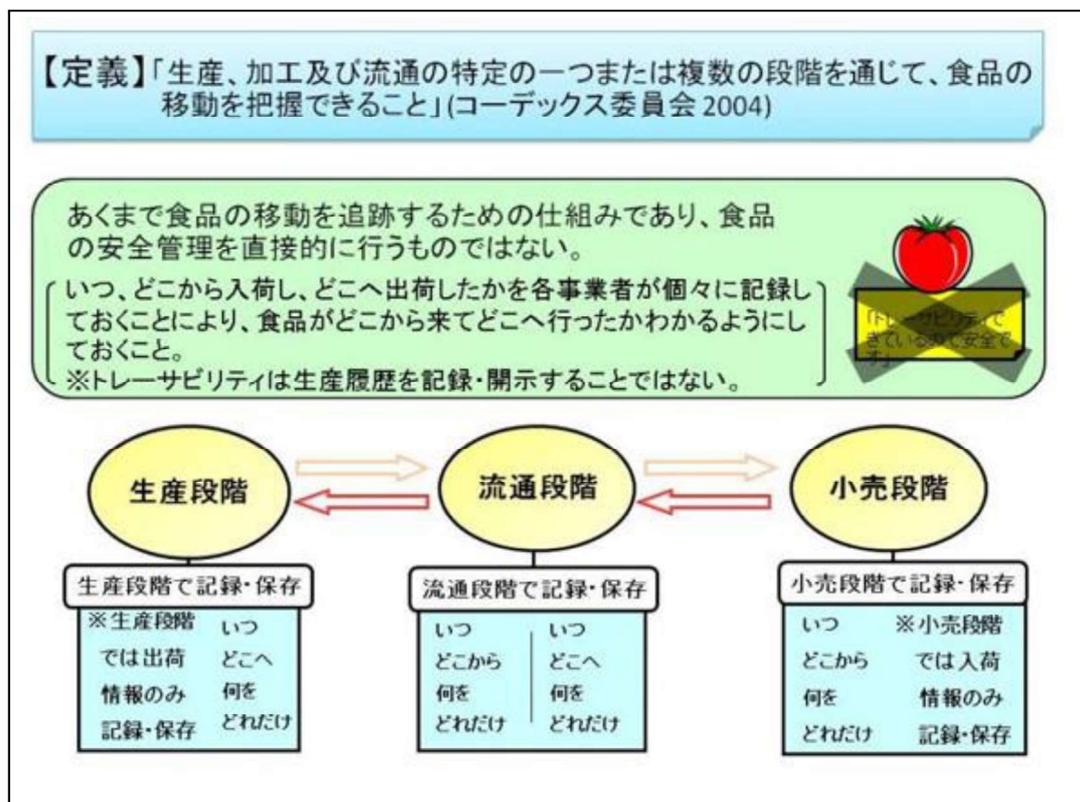
いわての「食財」を使ったヘルシーレシピ集

http://www.pref.iwate.jp/dbps_data/material/_files/000/000/003/855/resipi_23.6mb.pdf

4 食の安全・安心

(1) 食品のトレーサビリティについて

1 トレーサビリティとは



(農林水産省HPから)

・現在、「牛肉」及び「米穀等」の取扱いについて、法律によりトレーサビリティに係る取組みが義務付けられています。

2 「牛肉」のトレーサビリティ制度

- ・平成15年6月11日「牛の個体識別のための情報の管理及び伝達に関する法律」が制定され、牛肉の取扱いに係るトレーサビリティが義務付け。
- ・国内で生まれた全ての牛と輸入牛に10桁の個体識別番号が印字された「耳標」を装着。
- ・個体識別番号によって、その牛の性別、種別(黒毛和種など)、出生から肥育を経て、と畜、解体処理まで、その飼養地などを「データベースに記録」。
- ・牛肉となってからは、枝肉、部分肉、精肉と加工され、流通されていく過程で、その販売業者などが「個体識別番号を表示」、「仕入れの相手先などを帳簿に記録・保存」。
- ・これにより、牛肉の出生から消費者に提供されるまでの生産流通履歴の把握が可能となっています。



【いわて牛トレーサビリティシステム】

- ・県では、平成14年2月22日から、全国に先駆けて、県内産の肉牛でかつ岩畜で処理された牛肉について、量販店の店頭やホームページを通じて生産履歴情報を提供する「いわて牛トレーサビリティシステム」を導入。
- ・平成15年12月1日からは、対象が県外出荷牛を含めた県産牛全頭に拡大。
- ・平成20年8月1日には、インターネットを通じて各事業者が登録できるシステムに修正。生産者の顔写真入りのトレースビーフカードが登録できるなど販売促進に活用できるシステムに拡充。



(いわて牛トレーサビリティシステムホームページ <http://www.iwategyu-tbc.jp/>)

《TBC (Trace Beef Card) の公開頭数》

年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
県外と畜	5,627	4,069	2,018	2,103	1,616	1,343
県内と畜	13,579	14,797	18,268	19,866	19,090	18,160
総数	19,206	18,866	20,286	21,969	20,706	19,503

《ホームページアクセス状況》

年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
アクセス数	16,557	13,335	14,595	19,107	22,935	20,313

3 「米」のトレーサビリティ制度

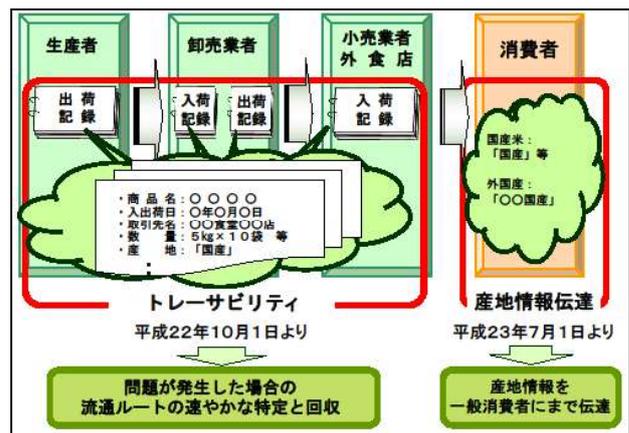
- 平成 21 年 4 月 24 日「米穀等の取引等に係る情報の記録及び産地情報の伝達に関する法律（以下、米トレーサビリティ法）」が制定され、米穀等の取扱いにおけるトレーサビリティが義務付け。
- 米・米加工品を、①取引、②事業所間の移動、③廃棄などを行った場合には、その記録を保存（平成 22 年 10 月 1 日施行）。

対象品目：米穀（玄米・精米等）、米粉や米こうじ等の中間原材料、米飯類、もち、だんご、米菓、清酒、単式蒸留しようちゅう、みりん

対象事業者：生産者を含め、対象品目となる米・米加工品の販売、輸入、加工、製造又は提供の事業を行う全ての者
記録事項：品名、産地、数量、年月日、取引先名、搬出入の場所等

- 米・米加工品を他の事業者へ譲り渡す場合には、伝票等又は商品の容器・包装への記載により、産地情報を伝達。また、一般消費者へ販売、提供する場合※にも産地情報を伝達（平成 23 年 7 月 1 日施行）。

※ 玄米・精米、もち（一部）のように、JAS法で原料原産地表示の義務がある場合は、JAS法により表示。



4 その他の食品に係るトレーサビリティ制度

- 「米トレーサビリティ法」の附則において、同法の実施状況を踏まえて、
 - ① 飲食料品の、仕入先、仕入日、販売先、販売日等の取引等に係る基礎的な情報についての記録の作成及び保存や緊急時における国等への情報提供
 - ② 加工食品の主要な原材料の原産地表示を義務付けることについて、検討を加え、必要な措置を講じることとされている。

(2) 特別栽培農産物及び有機農産物について

単位: ha、t

作目	区分	17年度(実績)		23年度(実績)		24年度(実績)		25年度(実績)		26年度(実績)		27年度(実績)	
		面積	数量										
水稻	有機農産物	43.8	141.1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	特別栽培農産物	10,526.5	42,540.1	10,660.1	44,400.8	10,519.8	44,834.6	10,306.7	42,026.8	9,947.9	41,729.5	9,849.2	42,187.0
	計	10,570.4	42,681.2	10,660.1	44,400.8	10,519.8	44,834.6	10,306.7	42,026.8	9,947.9	41,729.5	9,849.2	42,187.0
野菜	有機農産物	17.2	149.9	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	特別栽培農産物	9.0	65.4	13.5	163.3	11.2	180.0	16.6	177.2	16.0	148.1	17.3	186.2
	計	26.2	215.2	13.5	163.3	11.2	180.0	16.6	177.2	16.0	148.1	17.3	186.2
果樹・畑作物	有機農産物	108.7	171.5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	特別栽培農産物	409.5	3,038.2	213.7	798.0	209.1	992.4	228.2	960.3	149.1	625.7	196.3	1,230.9
	計	518.3	3,209.8	213.7	798.0	209.1	992.4	228.2	960.3	149.1	625.7	196.3	1,230.9
合計	有機農産物	169.7	462.5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	特別栽培農産物	10,945.1	45,643.7	10,887.3	45,362.1	10,740.1	46,007.0	10,551.5	43,164.3	10,113.0	42,503.3	10,062.9	43,604.2
	計	11,114.8	46,106.2	10,887.3	45,362.1	10,740.1	46,007.0	10,551.5	43,164.3	10,113.0	42,503.3	10,062.9	43,604.2

※平成16年4月1日から、国のガイドラインに基づき、岩手県特別栽培農産物認証制度に係る大幅な改正を実施。

※特別栽培農産物は、県の認証機関の取り扱いを対象。(ガイドラインに基づき、独自で運用しているものを除いている)

※平成19年度から、有機農産物は面積調査のみ実施(農業普及技術課調べ)。平成20年度以降については国がとりまとめられているが、現時点で未公表。

5 コンクール結果

(1) 岩手県ふるさと食品コンクール

県においては、県内の6次産業化や農商工連携を推進するため、県産農林水産物を活用した加工食品のコンクールを毎年開催しています。

昨年度からイベント名称を「岩手うんめえ〜もん！！グランプリ」とし、商品の審査だけでなく、消費者が参加するイベントとの共催により、多くの消費者と交流しながら積極的に商品のPRを行っています。

1 開催日

平成28年7月16日（土）

2 開催場所

サン・フレッシュ都南 第一駐車場内特設会場

3 出品物の基準及び出品部門

ア. 出品物の基準

- (ア) . 岩手県産農林水産物を主原料とし、岩手県内で製造又は加工の最終段階が行われた加工食品であること。
- (イ) . 品質及び内容が充実していること。
- (ウ) . 包装、意匠及び容器が適切であること。
- (エ) . 比較的多量に生産が可能であること。
- (オ) . 価格が適正であること（商品化されていないものについては、予定価格をつけること。）。
- (カ) . 食品衛生法、JAS法、不当景品類及び不当表示防止法、計量法等関係法規に違反しないこと。
- (キ) . 本コンクールにおいて、過去に入賞したことのない加工食品であること。

イ. 出品部門

- (ア) . 食品企業部門
- (イ) . 個人・加工グループ部門
- (ウ) . 高等学校部門

4 応募総数

44件

5 審査結果

○最優秀賞（岩手県知事賞）・特別賞

いわて広田湾牡蠣のバーニャカウダ（広田湾遊漁船組合／陸前高田市）

※特別賞は、一般来場者の投票により決定したものです。

○優秀賞（いわて農林水産振興協議会長賞）

食品企業部門

十割糎みそケーキ（藤勇醸造株／釜石市）

高等学校部門

雑穀スティック（カレー風味）（学校法人協和学院水沢第一高等学校クッキング部／奥州市）

○優良賞（いわて農林水産振興協議会長賞）

食品企業部門

出汁三昧つゆ（佐々長醸造株／花巻市）

山海のめぐみ青なんばん味噌（榎長根商店／洋野町）

個人・加工グループ部門

くるみとハチミツのペーストとくるみのハチミツ漬け（マタギ倶楽部／大槌町）

七色まん（田野畑レディース「虹の橋」／田野畑村）

○奨励賞（部門共通）

和風南部スナックバター醤油（有志賀煎餅／二戸市）

龍泉洞黒豚の肉みそ（有早野商店／岩泉町）

6 その他

(1) 岩手県ふるさと食品認証状況について

① ふるさと認証食品とは

次の3つの基準に適合する商品であること。

- ア 主要原材料は岩手県産100%であること
- イ 生産された工場等が岩手県内であること
- ウ 食品としての品質が優れていること



② 認証商品一覧（平成29年5月末現在）

No	所管振興局	対象品目	認証商品（生産者等）
1	盛岡	りんごジュース	岩手町りんごジュース（新岩手農協）
2	盛岡	りんごジュース	たきざわりんごジュース（新岩手農協）
3	盛岡	りんごジュース	八幡平りんごジュース（新岩手農協）
4	盛岡	りんごジュース	たまやまりんごジュース（新岩手農協）
5	盛岡	トマトジュース	雫石トマトジュース（新岩手農協）
6	盛岡	りんごジュース	りんごジュース（岩手中央農協）
7	盛岡	湯通し塩蔵わかめ	岩手わかめ（県漁連）
8	盛岡	豆腐	いわてもめん（（有）平安商店）
9	盛岡	豆腐	岩手県産大豆使用焼豆腐（（有）平安商店）
10	盛岡	豆腐	いわて絹ごし（（有）平安商店）
11	盛岡	豆腐	岩手県産大豆使用手揚げ（（有）平安商店）
12	盛岡	小麦粉	南部小麦粉（東日本産業㈱）
13	県南	りんごジュース	北上りんごジュース（（株）JAグリーンサービス花巻）
14	県南	しょうゆ	岩手名産生醤油（（株）佐々長醸造）
15	県南	天然醸造米みそ	岩手田舎みそ本蔵出し（（株）佐々長醸造）
16	県南	豆腐	岩手の恵み もめん豆腐（（有）大内商店）
17	県南	納豆	岩手の恵み 経木納豆（（有）大内商店）
18	県南	納豆	岩手の恵み 小粒納豆（（有）大内商店）
19	県南	納豆	花巻納豆 県産中粒 90g（（有）大内商店）
20	県南	納豆	花巻納豆 ひきわり 70g（（有）大内商店）
21	県南	りんごジュース	岩手ふるさとりんごジュース（岩手ふるさと農協）
22	県南	納豆	いさわ納豆豆太郎（岩手ふるさと農協）
23	沿岸	りんごジュース	陸前高田りんごジュース（おおふなと農協）
24	沿岸	冷凍魚・いかフライ	三陸産真いかの唐揚げ（（株）ナカシヨク）
25	県北	ぶどうジュース	山のきぶどう（（株）佐幸本店）
26	県北	ぶどうジュース	小鳥谷ぶどうジュース（新岩手農協）
27	県北	りんごジュース	カシオペアりんごジュース（新岩手農協）
○		10品目	27商品

(2) 県内卸売市場について

市町村名	市場名	区分	取扱品目			開設者	住所	電話番号	卸売業者
			青果	水産	花き				
盛岡市	盛岡市中央卸売市場	中	○			盛岡市 (盛岡市中央卸売市場)	〒020-8567 盛岡市羽場10地割 100番地	019-614-1000	丸モ盛岡中央青果(株)
				○					盛岡水産(株)
盛岡市	株盛岡生花地方卸売市場	地			○	株盛岡生花地方卸売市場	〒020-8567 盛岡市羽場10地割 100番地3	019-639-3331	株盛岡生花地方卸売市場
花巻市	花巻市公設地方卸売市場	地	○			花巻市 (花巻市商工観光部商工労政課)	〒025-0024 花巻市山の神670	0198-24-2111	株花果
				○					株中央水産花巻
金ヶ崎町	地方卸売市場メフレ	地			○	メフレ(株)	〒029-4501 胆沢郡金ヶ崎町六原 下二の町210	0197-41-9111	メフレ(株)
金ヶ崎町	株岩手県南青果地方卸売市場	地	○			株岩手県南青果市場	〒029-4501 胆沢郡金ヶ崎町六原 下二の町215	0197-41-9088	株岩手県南青果市場
一関市	地方卸売市場一印一関青果卸売(株)	地	○			地方卸売市場一印一関青果卸売(株)	〒021-0812 一関市宇種渡25-1	0191-26-4511	地方卸売市場一印一関青果卸売(株)
大船渡市	地方卸売市場大船渡青果(株)	地	○			地方卸売市場大船渡青果(株)	〒022-0002 大船渡市大船渡町字 中港3-1	0192-26-5181	地方卸売市場大船渡青果(株)
大船渡市	地方卸売市場大船渡魚市場	地			○	大船渡市 (農林水産部水産課)	〒022-8501 大船渡市盛岡字宇津 野沢15	0192-27-3111	大船渡魚市場(株)
釜石市	地方卸売市場釜石市魚市場	地			○	釜石市 (産業振興部水産農林課水産振興 係)	〒026-8686 釜石市只越町三丁目 9番13号	0193-22-2111	釜石市漁業協同組合連合会
大槌町	新おおつち漁協地方卸売市場	地			○	新おおつち漁業協同組合	〒028-1101 上閉伊郡大槌町吉里 吉里二丁目1-13	0193-44-2321	新おおつち漁業協同組合
宮古市	宮古地方卸売市場(株)宮古青果	地	○			宮古地方卸売市場(株)宮古青果	〒027-0052 宮古市宮町3丁目10 -48	0193-62-3909	宮古地方卸売市場(株)宮古青果
宮古市	地方卸売市場宮古市魚市場	地			○	宮古市 (宮古市産業振興部水産課)	〒027-0005 宮古市光岸地4-40	0193-62-1234	宮古漁業協同組合
宮古市	田老町漁業協同組合地方卸売市場	地			○	田老町漁業協同組合	〒027-0307 宮古市田老3-2-1	0193-87-2004	田老町漁業協同組合
山田町	山田漁連地方卸売市場	地			○	山田漁業協同組合連合会	〒028-1343 下閉伊郡山田町境田 町138	0193-82-4111	山田漁業協同組合連合会
山田町	船越湾漁協地方卸売市場	地			○	船越湾漁業協同組合	〒028-1371 下閉伊郡山田町船越 13-104	0193-84-2121	船越湾漁業協同組合
田野畑村	田野畑村漁業協同組合魚市場	小			○	田野畑村漁業協同組合	〒028-8404 下閉伊郡田野畑村鳥 越104-2	0194-33-2316	田野畑村漁業協同組合
久慈市	地方卸売市場(株)久慈物産市場	地	○			株久慈物産市場	〒028-0051 久慈市川崎町5-10	0194-52-3737	株久慈物産市場
久慈市	地方卸売市場久慈市営魚市場	地			○	久慈市 (久慈市産業部林業水産課)	〒028-8030 久慈市川崎町1-1	0194-52-2111	久慈市漁業協同組合
洋野町	地方卸売市場種市魚市場	地			○	種市漁業協同組合	〒028-7914 九戸郡洋野町種市 22-133-1	0194-65-4551	種市漁業協同組合
洋野町	地方卸売市場洋野町営八木魚市場	地			○	洋野町 (洋野町水産商工課)	〒028-7995 九戸郡洋野町種市 23-27	0194-65-2111	種市南漁業協同組合
野田村	野田村漁業協同組合地方卸売市場	地			○	野田村漁業協同組合	〒028-8201 九戸郡野田村大字野 田27-73	0194-78-2171	野田村漁業協同組合
普代村	普代村漁業協同組合地方卸売市場	地			○	普代村漁業協同組合	〒028-8332 下閉伊郡普代村第9 地割字銅屋31-4	0194-35-3111	普代村漁業協同組合
二戸市	二戸青果市場	小	○			二戸青果生産組合	〒028-6103 二戸市石切所字船場 19-1	0195-23-7525	二戸青果生産組合

(3) 地域団体商標の取得状況について

1 地域団体商標について

地域団体商標は、地域ブランドを適切に保護することにより、事業者の信用の維持を図り、産業競争力の強化と地域経済の活性化を支援することを目的とした制度で、平成 18 年 4 月 1 日より施行された。

地域ブランド化に向けた取組みは、地域イメージのブランド化を通じてさらに地域ブランドの価値を上げるという好循環を生み出し、地域外の資金・人材を呼び込むことになり、地域経済の持続的な活性化につながると期待される。

2 地域団体商標の主な要件について

- (1) 出願人は、農協等の特別の法律により設立された組合(法人)であること。
- (2) 出願人の構成員に使用させる商標であること。
- (3) 出願商標の周知性があること。
 - ・出願商標が商品(役務)に使用されている実態があること。
 - ・出願商標を商品(役務)に使用して、一定程度知られている。
- (4) 地名と商品(役務)に密接な関係があること(商品の産地、主要原料の産地など)。
 - ・地域団体商標の対象 = 地域名 + 商品(役務)の普通名称又は、商品(役務)の慣用名称

3 本県の登録状況

本県では、10 件の商標が出願され、農林水産物(下記)5 件と「南部鉄器」が登録。

登録商標	出願人	登録日
いわて牛	全国農業協同組合連合会	平成 19 年 3 月 2 日(第 5029319 号)
いわて短角和牛	全国農業協同組合連合会	平成 19 年 3 月 2 日(第 5029320 号)
江刺りんご	岩手江刺農業協同組合	平成 20 年 1 月 18 日(第 5106022 号)
真崎わかめ	田老町漁業協同組合	平成 20 年 2 月 8 日(第 5109632 号)
岩泉まつたけ	岩泉まつたけ事業協同組合	平成 29 年 3 月 7 日(第 5931806 号)

【参考】東北各県の取組み (平成 29 年 4 月末現在)

これまで、全国で 1,167 件の出願があり、このうち 621 件が登録査定済みとなっている。

東北各県の登録状況は以下のとおり。

青森県 出願 21 件／登録 10 件 : たっこにんにく、嶽きみ、大間まぐろ、大鰐温泉もやし、野辺地葉つきこかぶ、風間浦鮫鱈、十和田湖ひめます、青森の黒にんにく、横浜なまこ、津軽の桃

秋田県 出願 18 件／登録 9 件 : 秋田由利牛、比内地鶏、秋田諸越、白神山うど、三梨牛、横手やきそば、川連漆器、大館曲げわっぱ、三関せり

宮城県 出願 14 件／登録 5 件 : 仙台味噌／仙台みそ、仙台牛、仙台黒毛和牛、仙台いちご、雄勝硯

山形県 出願 22 件／登録 10 件 : 平田赤ねぎ、刈屋梨、米沢織、米沢牛、山形佛壇、山形おきたま産デラウエア、置賜紬、米沢らーめん、山形名物玉こんにゃく、蔵王かぼちゃ

福島県 出願 15 件／登録 5 件 : 土湯温泉、南郷トマト、会津みそ、大堀相馬焼、なみえ焼きそば